注3

大学番号:082

#### [平成30年度設置]

計画の区分: 学部の設置

注1

事前伺い

# 琉球大学 国際地域創造学部 注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

# 国立大学法人琉球大学平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局 (課) 名 総合企画戦略部経営戦略課

職名・氏名 係長 上地 幸司

電話番号 098-895-8105

(夜間) 098-895-8105

F A X 098-895-8185

e —mail kkkaku@to.jim.u-ryukyu.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
  - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

- ( )書きにて、現在の名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」

• 学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」

• 大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」

• 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況 報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

## 目次

### 国際地域創造学部

<≣	国際地域創造学科>	ージ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2.	授業科目の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
4.	AC対象学部等を含む大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・	22
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
6.	留意事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	44
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	45
<≣	国際地域創造学科(夜間主コース)>	ージ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	47
2.	授業科目の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	51
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	61
4.	AC対象学部等を含む大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・	62
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	65
6.	留意事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	75
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	76

- 1 調査対象大学等の概要等
- (1) 設置者

国立大学法人 琉球大学

- (2) 大 学 名 **琉球大学**
- (3) 大学の位置

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を() )書きで記入してください。
  - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。
- (4) 管理運営組織

職	名	設	置	時	変	更	状	況	備	考
学	長	J	シロ ハ 「城 雪 25年4月	雀						
学 部	『長	石	、ラ マザ 原 昌 30年4月	英						

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ( )書きで記入してください。
  - (例) 平成29年度に報告済の内容 → (29) 平成30年度に報告する内容 → (30)
  - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
  - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
  - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

#### (5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) · 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
  - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表 を追加してください。
  - ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)

#### (5) 一① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1
国際地域創造学部	経済学関係	4年	265人	3年次	1076人	
国際地域創造学科	性丹于因际			人8		
学士 (観光学)	文学関係					
学士 (経営学)	人 子 民 床					
学士 (経済学)						
学士 (人文学)						

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。
  - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
  - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

#### (5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

	対象	年度	平成 3	0年	芰	平瓦	<b></b> は3	1年度	平	成3	2	年度	平	成 3	3	年度	平均入学定員	仿	<b>#</b>	考
区	分		春季入学		学期	春季万	人学	その他の学期	春季	入学	その	の他の学期	春季	▶入学	その	の他の学期	超 過 率	V	#1	73
			265人	- 65	人		人	人		人		人		人		Y				
Α	入学定	員	( - [ -	- ) - 1		( [		)	( [			)		(		)				
			982	_		L			L											
	志願者数	:	( - )	( -	)	(	)	( )	(	)	(	)	(	)	(	)				
			[9]	[ -	]	[	]	[ ]	[	]	[	]	[	]	[	]				
	- FA + W		737								١.									
	受験者数		[9]	( –   [ –	)	[	]	( )	) [	)	( [	)	[	)	) [	)	1.00倍			
			283				_						_	_	Ī	_				
	合格者数	:	( – )	( –	)	(	)	( )	(	)	(	)	(	)	(	)				
			[3]	[ –	]	[	]	[ ]	[	]	[	]	[	]	[	]				
В	入学者	<del>∠</del> ⊁h	266	,	`	,	١	, ,	,	`	,	`	,	١	,	`				
-	八子白	奴	[3]		1	[	1	[ ]	Γ	1	Γ	1	ſ	1	Γ (	1				
入	学定員超過 B/A	過率	1. (	00	L	L				L	, L				, -					

- (注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ ( ) 内には、編入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - 転入学生は記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。

#### (5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象	存度	平成	3 (	0年度	平	成3	1年	度	平月	成3	2 4	F度	平	成 3	3年	度	備	考	
学 年	\	春季入:	学	その他の学期	春季	入学	その他の	の学期	春季	入学	そのイ	也の学期	春季	入学	その他	中の学期	1/用	45	
		266		_															
1 年次		[ 3	]	[ - ]	[	]	[	]	[	]	[	]	[	]	[	]			
		( –	)	( - )	(	)	(	)	(	)	(	)							
				/	_	,		-	_	,	_	,	_	,	_	,			
2年次					[	,	L		[		[	,		,		,			
		_			(	)	(	)	(	)	(	)	(	)	(	)			
3 年次			/				/		Γ	1	]	]	Γ	1	Γ	1			
									(	)	(	)	(	)	(	)			
								/											
4 年次			/										[	]	[	]			
													(	)	(	)			
			26	6															
計		[	3	]	[			]	[			]	[			]			
		(	_	)	(			)	(			)	(			)			

- (注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
  - ・( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。

#### (5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	*****	<b>冶学</b> 李华 / /		内訳		***********
対象年度	仕字有剱(b)	退学者数(a)	入学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数	主な退学理由
平成30年度	266 人	0 人	平成30年度	0 人	人	
亚芹21年度			平成30年度	人	人	
平成31年度	人	人	平成31年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
平成33年度			平成31年度	人	人	
平成33年度	人	, ,	平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合 計	266 人	0 人				

- (注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。<u>(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)</u>
  - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・ 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」) により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための 準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

#### (5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

#### 【平成30年度】

平成30年度の退学者数(a)       =       0         平成30年度の在学者数(b)       266	=	0.00 %
【平成31年度】		
平成31年度の退学者数(a)       =       0         平成31年度の在学者数(b)       0	=	#DIV/0! %
【平成32年度】		
平成32年度の退学者数(a)       =       0         平成32年度の在学者数(b)       0	=	#DIV/0! %
【平成33年度】		
平成33年度の退学者数(a) = 0 平成33年度の在学者数(b) 0	=	#DIV/0! %

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

#### 2 授業科目の概要

#### <共通教育科目>

#### (1)一① 授業科目表

#### 【認可時又は届出時】

#### 【平成30年度】

			j	単位数	女	専	任教	員等(	D配	置	兼任			T			Ì	单位数	数	Ę	<b>与任</b> 孝	<b>女員等</b>	の配	置	T
科目 区分	授業科目の名称	配 当年次	必	選	自	教	准	講	助	助			科目区分		授業科目の名称	配当 年次	必	選	自	教	准	講	助	助	1
		, ,	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担						修	択	由	授	教 授	師	教	手	1
	人間と哲学の知	1 · 2 · 3 · 4		2							兼2		ſ		人間と哲学の知	1.2.3.4		2				1			ſ
	人間と世界	1.2.3.4		2							兼2			1		1.2.3.4		2							
	思考の論理入門	1-2-3-4		2							兼1					1-2-3-4		2							
	思考の論理	1-2-3-4		2							兼1				思考の論理	1-2-3-4		2							
	西洋思想とインドの思想	1-2-3-4		2							兼1				5洋思想とインドの思想	1-2-3-4		2							
	西洋思想と日本・中国の思想	1-2-3-4		2							兼1					1-2-3-4		2							
	生き方の探究	1-2-3-4		2							兼1					1-2-3-4		2							ı
	人間と倫理	1-2-3-4		2							兼1				人間と倫理	1-2-3-4		2							ı
	環境の哲学	1-2-3-4		2							兼1					1-2-3-4		2							ı
	心の哲学	1-2-3-4		2							兼1					1-2-3-4		2							ı
	心の科学	1-2-3-4		2							兼1					1-2-3-4		2							ı
	人間関係論	1-2-3-4		2							兼1				人間関係論	1-2-3-4		2							ı
	心の実験室	1-2-3-4		2							兼1				心の実験室	1-2-3-4		2							
	アジアの人生観	1-2-3-4		2							兼1					1-2-3-4		2							
	科学技術の倫理	1-2-3-4		2							兼1			- 1		1-2-3-4		2							
	生命倫理	1-2-3-4		2							兼1				<b>主命倫理</b>	1-2-3-4		2							ı
	「私」の哲学	1-2-3-4		2							兼1				私」の哲学	1-2-3-4		2							
	人間と宗教	1-2-3-4		2							兼1				人間と宗教	1-2-3-4		2							ı
	人間観と教育	1-2-3-4		2							兼1					1-2-3-4		2							
	近代日本の社会と表現	1-2-3-4	1	2							兼1		J			1-2-3-4		2		1		1			ı
	日本古典文学の世界	1-2-3-4	1	2							兼1		J		日本古典文学の世界	1-2-3-4		2		1		1			ı
	文学の楽しみ	1.2.3.4		2							兼1					1-2-3-4		2							
	小説の社会学	1.2.3.4		2							兼1			1.		1.2.3.4		2							
	ことばの生態	1.2.3.4		2							兼1				ことばの生態	1.2.3.4		2							
Y	ことばの構造と意味	1.2.3.4		2							兼1			<b>人</b>		1.2.3.4		2							
文	日本語のしくみ	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			X I	日本語のしくみ	1.2.3.4		2							
系	日本語のはたらき	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				日本語のはたらき	1.2.3.4		2							
科目	中国古典文学の世界	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			科目	中国古典文学の世界	1.2.3.4		2							
_	20世紀の中国文学	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			2	0世紀の中国文学	1.2.3.4		2							
	アメリカの文学と社会の誕生	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			7	アメリカの文学と社会の誕生	1.2.3.4		2							
	アメリカの文学と近代社会	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			7	アメリカの文学と近代社会	1.2.3.4		2							
	歴史を掘る	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			压	歴史を掘る	1 · 2 · 3 · 4		2							
	東洋の歴史と文化	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			東	東洋の歴史と文化	1.2.3.4		2							
	西洋の歴史と文化	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			西	西洋の歴史と文化	1 - 2 - 3 - 4		2							
	日本の歴史と文化	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1			E	日本の歴史と文化	1-2-3-4		2							
	朝鮮の歴史と文化	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			朝	明鮮の歴史と文化	1-2-3-4		2							
	考古学入門	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1			表	考古学入門	1.2.3.4		2							
	宗教と世界	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1			异	宗教と世界	1.2.3.4		2							
	音楽の世界	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1			音	音楽の世界	1.2.3.4		2							
	美術の世界	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1			Ĵ	美術の世界	1-2-3-4		2							
	オーケストラの楽しみ	1-2-3-4		2							兼1			7	ナーケストラの楽しみ	1-2-3-4		2							
	コーラルアンサンブルの楽しみ	1.2.3.4		2							兼1			L	コーラルアンサンブルの楽しみ	1.2.3.4		2							
	楽しく学ぶギター弾き語りI	1.2.3.4		2							兼1			á		1.2.3.4		2							
	楽しく学ぶギター弾き語りⅡ	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1					1.2.3.4		2							
	ステージスタッフ総合活動	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1					1.2.3.4		2							
	美術って何?	1.2.3.4	1	2							兼1	[				1.2.3.4	Ī	2		1				1	
	美術と社会	1.2.3.4	1	2							兼1	[				1.2.3.4	Ī	2		1				1	١
	美術 C社会 色彩の世界	1.2.3.4	1	2							兼1	[				1.2.3.4	Ī	2		1				1	١
	陶芸の世界	1.2.3.4	1	2							兼1	[			当彩の世界 割芸の世界	1.2.3.4	Ī	2		1				1	١
	比較思想文化論	1.2.3.4	1								兼1		J		■云の世介 比較思想文化論	1.2.3.4		2		1		1			
	日本語研究入門	1.2.3.4	1	2								教	,		1. 教心思文化論 3. 本語研究入門	1.2.3.4				1		1			ı
	日本語研究人門 人文系特別講義 I		1	2							兼1	養	Ē					2		1		1			ı
		1 2 3 4		2							兼1	領				1.2.3.4		2							
	人文系特別講義Ⅱ	1 . 2 . 3 . 4	Ͱ	2				$\vdash$			兼1	域	۱ -	-+	人文系特別講義Ⅱ	1 . 2 . 3 . 4	<del> </del>	2		1	-	1	<u> </u>	<u> </u>	4
	法と社会	1 2 3 4	1	2							兼1		1		去と社会	1.2.3.4	Ī	2		1				1	
	憲法概論	1 2 3 4	1	2							兼1		1		長法概論	1.2.3.4	Ī	2		1				1	
	現代政治の課題	1-2-3-4	1	2							兼1		1			1-2-3-4	Ī	2		1				1	
	日本の政治	1-2-3-4	1	2							兼1		1		日本の政治	1-2-3-4	Ī	2		1				1	
	戦争と平和の諸問題	1-2-3-4	1	2							兼1	[				1-2-3-4	Ī	2		1				1	
	地域と生活	1.2.3.4	1	2							兼1	[				1.2.3.4	Ī	2		1				1	
	現代社会のしくみ	1 · 2 · 3 · 4	1	2							兼1		J			1.2.3.4		2		1		1			
	マスコミと社会	1 · 2 · 3 · 4	1	2							兼1		J			1.2.3.4		2		1		1			
	人類文化の比較	1 · 2 · 3 · 4	1	2							兼1		J		人類文化の比較	1 - 2 - 3 - 4		2		1		1			
社会		1 · 2 · 3 · 4	1	2							兼1			_	見代経済のしくみ	1 - 2 - 3 - 4		2		1		1			ı
会系	経済の歴史	1 · 2 · 3 · 4	1	2							兼1			系		1.2.3.4		2		1		1			ı
	現代経営のしくみ	1 · 2 · 3 · 4	1	2							兼1			····科	見代経営のしくみ	1 · 2 · 3 · 4		2		1					1
科											兼1			目 35		-		2							

目	超拳型目 8.5%	配当		单位数			任教				兼 任	科目	,	何参わりゃった	配当		单位组织					の配		1
分	授業科目の名称	年次	必	選	自	教授	准教	講	助	助	兼	区分		授業科目の名称	年次	必	選	自由	教	准教授	講	助数	助手	
	情報メディアと創造性	1-2-3-4	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 兼1	T		情報メディアと創造性	1.2.3.4	修	択 2	由	授	授	師	教	于	t
	現代会計のしくみ	1.2.3.4		2							兼1			現代会計のしくみ	1.2.3.4		2							
	現代経済の諸問題	1-2-3-4		2							兼1			現代経済の諸問題	1-2-3-4		2							П
	大学教育論	1-2-3-4		2							兼1			大学教育論	1-2-3-4		2							П
	教育政策史	1-2-3-4		2							兼1			教育政策史	1-2-3-4		2							
	ベンチャー起業入門	1-2-3-4		2							兼1		ŀ	ベンチャー起業入門	1 · 2 · 3 · 4		2							
	ベンチャー起業実践	1.2.3.4		2							兼1			ベンチャー起業実践	1.2.3.4		2							
	社会系特別講義 I	1.2.3.4		2							兼1			社会系特別講義 I	1.2.3.4		2							
	社会系特別講義Ⅱ	1-2-3-4		2							兼1			社会系特別講義Ⅱ	1 · 2 · 3 · 4		2							
	大気の科学	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1			大気の科学	1 · 2 · 3 · 4		2							t
	地球の科学	1-2-3-4		2							兼1			地球の科学	1 · 2 · 3 · 4		2							
	海洋の科学	1-2-3-4		2							兼1			海洋の科学	1 · 2 · 3 · 4		2							ı
	宇宙の科学	1-2-3-4		2							兼1			宇宙の科学	1 · 2 · 3 · 4		2							ı
	科学の光と影	1-2-3-4		2							兼1			科学の光と影	1 · 2 · 3 · 4		2							ı
	統計と社会	1-2-3-4		2							兼1			統計と社会	1 · 2 · 3 · 4		2							ı
	数理の構造	1-2-3-4		2							兼1			数理の構造	1 · 2 · 3 · 4		2							ı
	数の文化	1-2-3-4		2							兼1			数の文化	1-2-3-4		2							ı
	時間と空間	1-2-3-4		2							兼1			時間と空間	1 · 2 · 3 · 4		2							ı
	人間と物理学	1-2-3-4		2							兼1			人間と物理学	1-2-3-4		2							ı
	生活の化学	1.2.3.4		2							兼1			生活の化学	1.2.3.4		2							ı
自	分子の世界	1.2.3.4	Ī	2		Ī					兼1			分子の世界	1.2.3.4	Ī	2							١
然	生物の生活	1.2.3.4	Ī	2		Ī					兼1		然	生物の生活	1.2.3.4	Ī	2							١
系科	生命の科学	1.2.3.4	Ī	2		Ī					兼1		系	生命の科学	1.2.3.4	Ī	2							١
目	パースの世界	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2		Ī					兼1		14	パースの世界	1.2.3.4	Ī	2							١
	都市環境と計画	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2		Ī					兼1			都市環境と計画	1.2.3.4	Ī	2							ı
	ランドスケープ論	1.2.3.4		2							兼1			ランドスケープ論	1.2.3.4		2							ı
	環境デザイン論	1.2.3.4		2							兼1			環境デザイン論	1.2.3.4		2							ı
	地球環境と科学技術	1.2.3.4		2							兼1			地球環境と科学技術	1.2.3.4		2							ı
	天体観測を通して学ぶ宇宙	1.2.3.4		2							兼1			天体観測を通して学ぶ宇宙	1.2.3.4		2							ı
	自然環境と土木工学	1.2.3.4		2							兼1			自然環境と土木工学	1.2.3.4		2							ı
	生物資源利用とサイエンス	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			生物資源利用とサイエンス	1.2.3.4		2							ı
	食料・農村・環境概論	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			食料・農村・環境概論	1.2.3.4		2							ı
	ヒトの健康科学	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			ヒトの健康科学	1.2.3.4		2							ı
	自然系特別講義 I	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			自然系特別講義 I	1.2.3.4		2							ı
	自然系特別講義Ⅱ	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			自然系特別講義Ⅱ	1.2.3.4		2							
健	健康・スポーツ科学	1 · 2 · 3 · 4		2							兼2	F	-	健康・スポーツ科学	1.2.3.4		2							t
康	運動・スポーツ科学演習	1 · 2 · 3 · 4		2							兼64		<u>~</u>	運動・スポーツ科学演習	1.2.3.4		2							
	脳の発達と人間	1.2.3.4		2							兼1			脳の発達と人間	1.2.3.4		2							t
	認識の仕組み	1.2.3.4		2							兼1			認識の仕組み	1.2.3.4		2							
	環太平洋地域の文化	1-2-3-4		2							兼1			環太平洋地域の文化	1-2-3-4		2							
	ヨーロッパの文化と社会	1-2-3-4		2							兼1		ŀ	ヨーロッパの文化と社会	1 · 2 · 3 · 4		2							ı
	ヨーロッパの歴史と伝統	1-2-3-4		2							兼1		ŀ	ヨーロッパの歴史と伝統	1 · 2 · 3 · 4		2							
	アメリカの文化と社会	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1		ŀ	アメリカの文化と社会	1 · 2 · 3 · 4		2							
	現代青年の心とその病理	1-2-3-4		2							兼1			現代青年の心とその病理	1-2-3-4		2							
	科学と社会	1.2.3.4		2							兼1			科学と社会	1.2.3.4		2							ı
	住まいの科学	1.2.3.4		2							兼1		ļ.	住まいの科学	1.2.3.4		2							ı
	環境の保全	1.2.3.4		2							兼1			環境の保全	1.2.3.4		2							ı
	環境問題	1.2.3.4		2							兼1			環境問題	1.2.3.4		2							ı
	熱帯の科学	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			熱帯の科学	1.2.3.4		2							ı
	情報科学概論	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2		Ī					兼1			情報科学概論	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2							١
	ヒトの科学と人間の医学	1.2.3.4	Ī	2		Ī					兼1			FF取行子ではmm ヒトの科学と人間の医学	1.2.3.4	Ī	2							١
	動物実験の基礎	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2		Ī					兼1			動物実験の基礎	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2							١
	生命科学入門	1.2.3.4	Ī	2		Ī					兼1			動物交換の基礎 生命科学入門	1.2.3.4	Ī	2							١
	大学とは何かー大学の自治と大		Ī			Ī								大学とは何かー大学の自治と大		Ī								١
	学人の責任を考える一	1.2.3.4	Ī	4		Ī					兼1			学人の責任を考える一	1-2-3-4	Ī	4							١
	先端情報工学概論	1 - 2 - 3 - 4		4		Ī					兼1			先端情報工学概論	1 · 2 · 3 · 4	Ī	4							١
	死と哲学の知	1 - 2 - 3 - 4	Ī	2		Ī					兼1			死と哲学の知	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2							١
	科学と擬似科学	1 - 2 - 3 - 4	Ī	2		Ī					兼1			科学と擬似科学	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2							ı
	キャリア概論	1 - 2 - 3 - 4		2		Ī					兼1		ŀ	キャリア概論	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2							١
	人口と食糧	1 - 2 - 3 - 4		2		Ī					兼1			人口と食糧	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2							١
	ボランティア入門	1 - 2 - 3 - 4		2		Ī					兼1		ŀ	ボランティア入門	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2							١
	職業と人生	1 - 2 - 3 - 4		2		Ī					兼1			職業と人生	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2							١
	囲碁の世界	1 - 2 - 3 - 4		2		Ī					兼1			囲碁の世界	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2							١
	災害と安全	1 - 2 - 3 - 4		2		Ī					兼1			災害と安全	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2							١
_	生活空間のビジョン	1 - 2 - 3 - 4		2		Ī					兼1		_	生活空間のビジョン	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2							١
般	地域企業(自治体)お題解決プ	1-2-3-4		2							兼1			地域企業(自治体)お題解決プ	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2							١
総	ログラム	1.7.3.4		_		Ī					Æ!		総	ログラム	1.2.3.4	Ī	_							١
合刻	若者の雇用環境	1 · 2 · 3 · 4		2		Ī					兼1			若者の雇用環境	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2							١
科目	キャリア形成入門	1 - 2 - 3 - 4		2		Ī					兼1		科目	キャリア形成入門	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2							١
	ボランティア体験学習	1 - 2 - 3 - 4		2		Ī					兼1			ボランティア体験学習	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2							١
	キャリアと学生生活	1 - 2 - 3 - 4		2		Ī					兼1			キャリアと学生生活	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2							١
	I	1 - 2 - 3 - 4		2		Ī					兼1			環境インターンシップ	1 · 2 · 3 · 4	Ī	2							I
	環境インターンシップ														-	_								
	環境インターンシップ 総合環境学概論	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			総合環境学概論	1.2.3.4		2							ı

			į	単位数	枚	専	任教	員等	の配	置	兼 任					j	単位	数	車	9任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼		弘分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
T	生活習慣病予防および健康増	1 · 2 · 3 · 4	修		由	授	授	師	教	手	<u>担</u> 兼1	<b> </b>	Ī	生活習慣病予防および健康増	1.2.3.4	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 兼1
	進 大学で何を学ぶか	1.2.3.4		2							兼1			進 大学で何を学ぶか	1.2.3.4		2							兼1
	観光への扉~観光学入門	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			観光への扉~観光学入門	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1
	海外文化研修A(英語圈)	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1			海外文化研修A(英語圈)	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1
	海外文化研修B(中国語圈)	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			海外文化研修B(中国語圈)	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1
	海外文化研修C(スペイン語圏)	1 - 2 - 3 - 4		4							兼1			海外文化研修C(スペイン語圏)	1 · 2 · 3 · 4		4							兼1
	海外文化研修D(フランス語圏)	1-2-3-4		4							兼1			海外文化研修D(フランス語圏)	1.2.3.4		4							兼1
	海外文化研修E(ドイツ語圏) 環境と文学	1.2.3.4		2							兼1 兼1			海外文化研修E(ドイツ語圏) 環境と文学	1.2.3.4		4							兼1
	現代アジア論	1.2.3.4		2							兼1			環境と文字 現代アジア論	1.2.3.4		2							兼1 兼1
	女性と社会	1.2.3.4		2							兼1			女性と社会	1.2.3.4		2							兼1
総	異文化コミュニケーション入門	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1	総		異文化コミュニケーション入門	1.2.3.4		2							兼1
合	キャリアデザインとジェンダー	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1	合		キャリアデザインとジェンダー	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1
領 域	地域システム計画論	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1	領域		地域システム計画論	1.2.3.4		2							兼1
~	情報セキュリティ概論	1.2.3.4		2							兼1	1.7		情報セキュリティ概論	1.2.3.4		2							兼1
	環境エネルギー計画	1 2 3 4		2							兼1			環境エネルギー計画	1.2.3.4		2							兼1
	環境影響評価概論 海外職場体験	1·2·3·4 1·2·3·4		2							兼1 兼1			環境影響評価概論 海外職場体験	1.2.3.4		2							兼1 兼1
	総合特別講義I	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			総合特別講義Ⅰ	1.2.3.4		2							兼1
	総合特別講義 II	1.2.3.4		2							兼1			総合特別講義Ⅱ	1.2.3.4		2							兼1
	総合特別講義Ⅲ	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			総合特別講義Ⅲ	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1
高	現代社会の課題-21世紀への 挑戦-	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		냰	現代社会の課題-21世紀への 挑戦-	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1
年	- 倫理総合討論	1.2.3.4		2							兼1		车	<b>倫理総合討論</b>	1.2.3.4		2		1					兼1
次総	ζ	1.2.3.4		2							兼1		ガ彩	7	1.2.3.4		2		1					兼1
슫	大学と産業の振興	1.2.3.4		2							兼1		4	○ 大学と産業の振興	1.2.3.4		2		1					兼1
科目		1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		利 F		1 · 2 · 3 · 4		2							兼1
Ľ	キャリアデザイン実践	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		Ľ	キャリアデザイン実践	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1
	平和論	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			平和論	1.2.3.4		2							兼1
	核の科学	1-2-3-4		2							兼1			核の科学	1.2.3.4		2							兼1
	適応の心理 沖縄の基地と戦跡 I	1 2 2 4		2							兼1			適応の心理 沖縄の基地と戦跡 I	1.2.3.4		2							兼1
	沖縄の基地と戦跡 II	1.2.3.4		2							兼1 兼1			沖縄の基地と戦跡 II	1.2.3.4		2							兼1 兼1
	近代沖縄の社会と表現	1.2.3.4		2							兼1			近代沖縄の社会と表現	1.2.3.4		2							兼1
	琉球の文学	1.2.3.4		2							兼1			琉球の文学	1.2.3.4		2							兼1
	地域の科学	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1			地域の科学	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1
	地域文化論	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1			地域文化論	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1
	琉球の自然	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			琉球の自然	1.2.3.4		2							兼1
	琉球の自然保護	1.2.3.4		2							兼1			琉球の自然保護	1.2.3.4		2							兼1
	沖縄のサンゴ礁	1 2 3 4		2							兼1			沖縄のサンゴ礁	1.2.3.4		2							兼1
	琉球弧の自然誌 琉球の地理	1·2·3·4 1·2·3·4		2							兼1 兼1			琉球弧の自然誌 琉球の地理	1.2.3.4		2							兼1 兼1
	沖縄の農業・農村と農地水環境			2							兼1			沖縄の農業・農村と農地水環境			2							兼1
	ことばと文化	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			ことばと文化	1.2.3.4		2							兼1
<b>班</b>		1 - 2 - 3 - 4		2							兼1		りナ		1 - 2 - 3 - 4		2							兼1
特	琉球アジア研究入門	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		<b>サ</b>		1 · 2 · 3 · 4		2							兼1
日和		1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		包括		1.2.3.4		2							兼1
Ē	沖縄の政治と社会	1-2-3-4		2							兼1		Ē	沖縄の政治と社会	1.2.3.4		2							兼1
	三線入門	1 2 2 4		2							兼1		I	三線入門	1 2 3 4		2		1					兼1
	うちな一ぐちあしび 亜熱帯-西表の自然	1·2·3·4 1·2·3·4		2							兼1 兼1		I	うちな一ぐちあしび 亜熱帯-西表の自然	1.2.3.4		2		1					兼1 兼1
	沖縄の学力と教育	1.2.3.4		2							兼1		I	沖縄の学力と教育	1.2.3.4		2		1					兼1
	琉球語入門 I	1.2.3.4		2							兼1		I	琉球語入門I	1.2.3.4		2		1					兼1
	琉球語入門Ⅱ	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		I	琉球語入門Ⅱ	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1
	沖縄の染めと織り	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		I	沖縄の染めと織り	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1
	沖縄の歴史入門	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		I	沖縄の歴史入門	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1 
	琉球学入門	1.2.3.4		2							兼1		I	琉球学入門	1.2.3.4		2		1					兼1
	琉球の自然と人	1.2.3.4		2							兼1		I	琉球の自然と人	1.2.3.4		2		1					兼1
	現代沖縄史現代沖縄地域論	1·2·3·4 1·2·3·4		2							兼1 兼1		I	現代沖縄史現代沖縄地域論	1.2.3.4		2		1					兼1 兼1
	地域課題フィールドワーク演習	1.2.3.4		2							兼1		I	地域課題フィールドワーク演習	1.2.3.4		2		1					兼1
	琉大特色特別講義 I	1.2.3.4		2							兼1		I	琉大特色特別講義I	1.2.3.4		2		1					兼1
	琉大特色特別講義 Ⅱ	1.2.3.4		2							兼1		I	琉大特色特別講義Ⅱ	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1
	琉大特色特別講義Ⅲ	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		L	琉大特色特別講義Ⅲ	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1
帽	2	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		竹	a	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1
幸		1.2.3.4	_	2	<u> </u>	_					兼1		幸		1.2.3.4	<u> </u>	2		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	兼1
	大学英語	1.2.3.4		4							兼1		I	大学英語	1.2.3.4		4		1					兼1 ±1
	英語講読演習 中級 英語講読演習 上級	1·2·3·4 1·2·3·4		2							兼1 兼1		I	英語講読演習 中級 英語講読演習 上級	1.2.3.4		2		1					兼1 兼1
	英会話演習 中級	1.2.3.4		2							兼1		I	英会話演習 中級	1.2.3.4		2		1					兼1
	英会話演習 上級	1.2.3.4		2							兼1		I	英会話演習 上級	1.2.3.4		2		1					兼1
	英作文演習 中級	1.2.3.4		2							兼1		I	英作文演習 中級	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1
	英作文演習 上級	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		I	英作文演習 上級	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1
	英語プレゼンテーション演習中級	1.2.2.4	1	2	l	1	1		Ì	Ì	兼1	- 1	ı	英語プレゼンテーション演習中総	1.2.3.4	I	2	1	1	1	1	Ì	l	兼1

***			Ĺ	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任					Ĺ	单位	数	卓	9任教	負等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼		科 E 区 5	授業科目の名称	配 当 年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
$\overline{}$	英語プレゼンテーション演習上級	1 · 2 · 3 · 4	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 兼1	-	T	英語プレゼンテーション演習上糸	1.2.3.4	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 兼1
	TOEIC演習	1.2.3.4		2							兼1			TOEIC演習	1.2.3.4		2							兼1
	TOEFL演習	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			TOEFL演習	1.2.3.4		2							兼1
	英検準1級演習	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			英検準1級演習	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1
	特定英語課題演習 I	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			特定英語課題演習I	1.2.3.4		2							兼1
	特定英語課題演習 Ⅱ	1-2-3-4		2							兼1			特定英語課題演習Ⅱ	1.2.3.4		2							兼1
	ドイツ語入門 I	1.2.3.4		2							兼1			ドイツ語入門 I	1.2.3.4		2							兼1
	ドイツ語入門Ⅱ	1-2-3-4		2							兼1			ドイツ語入門Ⅱ	1-2-3-4		2							兼1
	ドイツ語入門Ⅲ ドイツ語入門IV	1 2 3 4		2							兼1			ドイツ語入門皿	1.2.3.4		2							兼1
		1·2·3·4 1·2·3·4		2							兼1 兼1			ドイツ語入門Ⅳ	1.2.3.4		2							兼1 兼1
	ドイツ語会話入門 I ドイツ語会話入門 II	1.2.3.4		2							兼1			ドイツ語会話入門 I ドイツ語会話入門 II	1.2.3.4		2							兼1
	インテンシブドイツ語 I	1 · 2 · 3 · 4		4							兼1			インテンシブドイツ語 I	1 · 2 · 3 · 4		4							兼1
	インテンシブドイツ語 II	1.2.3.4		4							兼1			インテンシブドイツ語Ⅱ	1.2.3.4		4							兼1
	インテンシブドイツ語皿	1.2.3.4		2							兼1			インテンシブドイツ語皿	1.2.3.4		2							兼1
	インテンシブドイツ語Ⅳ	1.2.3.4		2							兼1			インテンシブドイツ語Ⅳ	1.2.3.4		2							兼1
	ドイツ語圏文化入門	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			ドイツ語圏文化入門	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1
	フランス語入門 I	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1			フランス語入門 I	1-2-3-4		2							兼1
	フランス語入門 II	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1			フランス語入門 Ⅱ	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1
	フランス語入門皿	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			フランス語入門皿	1.2.3.4		2							兼1
	フランス語入門Ⅳ	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1		I	フランス語入門Ⅳ	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1
	フランス語会話入門 I	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1		I	フランス語会話入門 I	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1
	フランス語会話入門 Ⅱ	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1		I	フランス語会話入門 Ⅱ	1.2.3.4		2		1					兼1
	インテンシブフランス語 I	1 · 2 · 3 · 4		4		1					兼1		I	インテンシブフランス語 I	1.2.3.4		4		1					兼1
	インテンシブフランス語 Ⅱ	1-2-3-4		4		1					兼1		I	インテンシブフランス語 Ⅱ	1.2.3.4		4		1					兼1
	インテンシブフランス語Ⅲ	1.2.3.4		2							兼1			インテンシブフランス語Ⅲ	1.2.3.4		2							兼1
	インテンシブフランス語Ⅳ	1-2-3-4		2							兼1			インテンシブフランス語Ⅳ	1-2-3-4		2							兼1
	フランス語圏文化入門	1-2-3-4		2							兼1			フランス語圏文化入門	1.2.3.4		2							兼1
	スペイン語入門 I	1-2-3-4		2							兼1			スペイン語入門 I	1-2-3-4		2							兼1
基	スペイン語入門Ⅱ	1 2 3 4		2							兼1	基		スペイン語入門Ⅱ	1.2.3.4		2							兼1
幹 外領 国	1	1 2 3 4		2							兼1	幹領		外 スペイン語入門Ⅲ 国 スペイン語 λ 門 177	1.2.3.4		2							兼1
域 詰	2 ° 0 E 0 E 1 III	1.2.3.4		2							兼1	域		五 2 4 年 4 年 4 年 4	1 2 3 4		2							兼1
科目	r	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1 兼1			斗 スペイン語会話入門 I 目 スペイン語会話入門 I	1.2.3.4		2							兼1 兼1
- [	インテンシブスペイン語 I	1.2.3.4		4							兼1			インテンシブスペイン語 I	1.2.3.4		4							兼1
	インテンシブスペイン語Ⅱ	1.2.3.4		4							兼1			インテンシブスペイン語Ⅱ	1 · 2 · 3 · 4		4							兼1
	インテンシブスペイン語皿	1.2.3.4		2							兼1			インテンシブスペイン語皿	1.2.3.4		2							兼1
	インテンシブスペイン語Ⅳ	1.2.3.4		2							兼1			インテンシブスペイン語Ⅳ	1.2.3.4		2							兼1
	スペイン語圏文化入門	1.2.3.4		2							兼1			スペイン語圏文化入門	1.2.3.4		2							兼1
	中国語基礎 I	1 · 2 · 3 · 4		4							兼1			中国語基礎 I	1.2.3.4		4							兼1
	中国語基礎Ⅱ	1 - 2 - 3 - 4		4							兼1			中国語基礎Ⅱ	1-2-3-4		4							兼1
	中国語中級	1 · 2 · 3 · 4		4							兼1			中国語中級	1.2.3.4		4							兼1
	中国語講読	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			中国語講読	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1
	中国語演習	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			中国語演習	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1
	中国語上級	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			中国語上級	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1
	中国語特演	1-2-3-4		2							兼1			中国語特演	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1
	中国語会話	1.2.3.4		2							兼1			中国語会話	1.2.3.4		2							兼1
	時事中国語	1-2-3-4		2							兼1			時事中国語	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1
	中国語作文	1-2-3-4		2							兼1			中国語作文	1-2-3-4		2							兼1
	実践中国語	1 2 2 4		2		1					兼1		I	実践中国語	1 2 3 4		2		1					兼1
	朝鮮語基礎 I 朝鮮語基礎 II	1·2·3·4 1·2·3·4		4		1					兼1		I	朝鮮語基礎 I 朝鮮語基礎 II	1.2.3.4		4		1					兼1
	朝鮮語中級	1.2.3.4		4		1					兼1 兼1		I	朝鮮語中級	1·2·3·4 1·2·3·4		4		1					兼1 兼1
	朝鮮語講読	1.2.3.4		2		1					兼1		I	朝鮮語講読	1.2.3.4		2		1					兼1
	朝鮮語演習	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1		I	朝鮮語演習	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1
	インドネシア語基礎 I	1.2.3.4		4		1					兼1		I	インドネシア語基礎 I	1.2.3.4		4		1					兼1
	インドネシア語基礎Ⅱ	1.2.3.4		4		1					兼1		I	インドネシア語基礎Ⅱ	1.2.3.4		4		1					兼1
	タイ語基礎 I	1.2.3.4		4		1					兼1		I	タイ語基礎 I	1.2.3.4		4		1					兼1
	タイ語基礎Ⅱ	1.2.3.4		4		1					兼1		I	タイ語基礎Ⅱ	1.2.3.4		4		1					兼1
	ヴェトナム語基礎 I	1 · 2 · 3 · 4		4		1					兼1		I	ヴェトナム語基礎 I	1.2.3.4		4		1					兼1
	ヴェトナム語基礎Ⅱ	1 - 2 - 3 - 4		4		1					兼1		I	ヴェトナム語基礎 Ⅱ	1 - 2 - 3 - 4		4		1					兼1
	ヴェトナム語中級	1 · 2 · 3 · 4		4		1					兼1		I	ヴェトナム語中級	1 · 2 · 3 · 4		4		1					兼1
	ラテン語入門 Ι	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1		I	ラテン語入門 Ι	1 - 2 - 3 - 4		2		1					兼1
	ラテン語入門 II	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1		I	ラテン語入門 II	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1
	ギリシャ語入門 I	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1		I	ギリシャ語入門 I	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1
	ギリシャ語入門Ⅱ	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1		I	ギリシャ語入門 Ⅱ	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1
	ロシア語入門 I	1 · 2 · 3 · 4		2		1					兼1		I	ロシア語入門 I	1.2.3.4		2		1					兼1
	ロシア語入門Ⅱ	1.2.3.4		2		1					兼1		I	ロシア語入門Ⅱ	1.2.3.4		2		1					兼1
	サンスクリット語入門 I	1 2 3 4		2		1					兼1		I	サンスクリット語入門 I	1.2.3.4		2		1					兼1
	サンスクリット語入門Ⅱ	1 2 3 4		2		1					兼1		I	サンスクリット語入門Ⅱ	1.2.3.4		2		1					兼1
	ブラジル・ポルトガル語入門 エ	1 2 2 4		2		1					兼1		I	ブラジル・ポルトガル語入門 I	1 2 3 4		2		1					兼1
	ブラジル・ポルトガル語入門Ⅱ	1.2.3.4		2		<u> </u>					兼1		1	ブラジル・ポルトガル語入門Ⅱ	1.2.3.4		2	<u> </u>	<u> </u>	_	1	<u> </u>	<u> </u>	兼1
+	日本語IA	1.2.3.4		2							兼1			日本語IA	1.2.3.4		2	ı						兼1

				Ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任						į	单位数	故	専	任教	員等	の配	置	兼任
科 区	分	授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担		科 区		授業科目の名称	配 当 年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
		日本語IC	1.2.3.4	199	2	Щ	18	18	ηιμ	13	T	兼1	l			日本語IC	1.2.3.4	195	2	Ш	18	18	dıb	圦	7	兼1
		日本語ⅡA	1.2.3.4		2							兼1				日本語ⅡA	1.2.3.4		2							兼1
		日本語IB	1.2.3.4		2							兼1				日本語IB	1.2.3.4		2							兼1
		日本語IC	1.2.3.4		2							兼1				日本語IC	1.2.3.4		2							兼1
		日本語ⅢA	1.2.3.4		2							兼1				日本語ⅢA	1.2.3.4		2							兼1
		日本語ⅢB	1.2.3.4		2							兼1				日本語ⅢB	1.2.3.4		2							兼1
		日本語ⅢC	1.2.3.4		2							兼1				日本語ⅢC	1.2.3.4		2							兼1
	_	日本語IVA	1.2.3.4		2							兼1		日	日	日本語IVA	1.2.3.4		2							兼1
日本	日本語	日本語IVB	1.2.3.4		2							兼1		本		日本語IVB	1.2.3.4		2							兼1
本語		日本語IVC	1.2.3.4		2							兼1		語	語	日本語IVC	1.2.3.4		2							兼1
· 日	日	日本語V	1.2.3.4		2							兼1		日	日	日本語V	1.2.3.4		2							兼1
本		日本語VI	1.2.3.4		2							兼1		本	本	日本語VI	1.2.3.4		2							兼1
本事	本事情科	沖縄事情 I	1.2.3.4		1							兼1		事	事	沖縄事情 I	1.2.3.4		1							兼1
情科	情私	沖縄事情Ⅱ	1.2.3.4		, 1							兼1		情科	情科	沖縄事情Ⅱ	1.2.3.4		1							兼1
目	目	日本事情I	1.2.3.4		, 1							兼1				日本事情 I	1.2.3.4		, 1							兼1
		日本事情Ⅱ	1.2.3.4		1							兼1				日本事情Ⅱ	1.2.3.4		1							兼1
		日本語ID	1.2.3.4		2							兼1				日本語ID	1.2.3.4		2							兼1
		日本語ID	1.2.3.4		2							兼1				日本語ID	1.2.3.4		2							兼1
		日本語IE	1.2.3.4		2							兼1				日本語IE	1.2.3.4		2							兼1
		日本語IIE	1.2.3.4		2							兼1				日本語Ⅱ日	1.2.3.4		2							兼1
		ビジネス日本語Ⅰ	1 · 2 · 3 · 4		1							兼1				ビジネス日本語 I	1 · 2 · 3 · 4		1							兼1
		ビジネス日本語Ⅱ	1 · 2 · 3 · 4									兼1				ビジネス日本語Ⅱ	1.2.3.4									兼1
		日本・沖縄文化Ⅰ	1 · 2 · 3 · 4									兼1				日本・沖縄文化Ⅰ	1.2.3.4									兼1
		日本・沖縄文化Ⅱ	1 · 2 · 3 · 4									兼1				日本・沖縄文化Ⅱ	1 · 2 · 3 · 4		1							兼1

- (注)・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
  その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
  ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
  ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
  ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度がら平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
  - (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

#### 2 授業科目の概要

<国際地域創造学部 国際地域創造学科 昼間主コース>

#### (1) 一① 授業科目表

#### 【認可時又は届出時】

#### 【平成30年度】

	<b>₩</b> □			87 W		単位数		L			の配		兼任		FI C			#3 VV		単位数				員等		•	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼	<b>!</b>	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
_	T .		基礎演習	1前	<u>修</u>	択	由	授	<del>授</del>	師	教	手	担	l			基礎演習	1前	修 2	択	由	授 5	授 4	師	教	手	担
			観光地域デザイン入門	1前	_	2		Ŭ	1								観光地域デザイン入門	1前	_	2		ľ	1		ŀ		
			経営学入門	1前		2		1	1								経営学入門	1前		2		1	1		ŀ		
			簿記入門	1前		4		1	2	1							簿記入門	1前		4		2	1	2	ŀ		
			社会科学のためのゲーム論入門	1前		2		}	1								社会科学のためのゲーム論入門	1前		2			1		ŀ		
			経済学概論	1前		2		1									経済学概論	1前		2		1	-		ŀ		
			歷史総合	1前		2		2	2								歴史総合	1後		2		2	2		ŀ		
			言語科学入門	1前		2		1	1	1							言語科学入門	1前		2		1			ŀ		
			観光とサステナビリティ	1後		2		1		1							観光とサステナビリティ	1後		2		3	1		ŀ		
	早月		マーケティング入門	1後		2		2								専門	マーケティング入門	1後		2		2			ŀ		
	基	į. B	社会科学のための統計入門	1後		2		1							-	整盤	社会科学のための統計入門	110		2		1			ŀ		
		b	地理総合	1後		2		3	2							力科	地理総合	1107		2		3	2		ŀ		
	Ē		人類文化入門	1後		2		3	2							# <b>∃</b>	人類文化入門	1後		2		3	2		ŀ		
			英米文学概論	1後		2		1									英米文学概論	1後		2		1			ŀ		
			ヨーロッパ文化論	1後		2		1	2								ヨーロッパ文化論	1後		2			2		ŀ		
			テーマ型ツーリズム入門	2前		2		3	1								テーマ型ツーリズム入門	2前		2		2	1		ŀ		
1			日本経済入門	2前		2		1						i I			日本経済入門	2前		2		1					
			自然地理学概論	2前		2		1	1								自然地理学概論	2前		2		1	1				1
			英米文化入門	2前		2		1	1								英米文化入門	2前		2		2					1
1			会計ファイナンス入門	2後		2			2								会計ファイナンス入門	2後		2		1	1				
			サービス経営入門	2前・後		2		1	-					<b>i</b>			サービス経営入門	2前・後		2		1					1
学			沖縄観光政策入門	1・2前	1	2	$\vdash$	3	1				$\vdash$	学			沖縄観光政策入門	1・2前	T	2	$\vdash$	3			$\vdash$		T
部			沖縄観光ビジネス入門	1・2前		2		1	1					部			沖縄観光ビジネス入門	1・2前		2		2	1				
共通			沖縄観光と健康入門	1・2前		2		1						共通			沖縄観光と健康入門	1・2前		2		2	1				
基盤			沖縄観光資源マネジメント入			2		3	1					基盤			沖縄観光資源マネジメント入	1・2前		2		3	Ι΄.		ŀ		
専門			地域経済入門	1・2前		2		1	' '					専門			地域経済入門	1・2前		2		1			ŀ		
科			国際経済入門	1・2前		2								科			国際経済入門	1・2前		2		1					
目		(	経済史入門	1・2前		2		'	1					目		_	経済史入門	1・2前		2		'	1	1	ŀ		
		プロ	社会政策入門	1・2前		2		1								プロ	社会政策入門	1・2前		2		1					
		グ	考古学 I	1・2前		2		1								グラ	考古学 I	1・2前		2		1	1		ŀ		
		Ĺ	社会人類学I	1・2前		2		1								ム	社会人類学 I	1・2前		2		1	ļ .				
		糸	世界史概論(東洋史)	1・2前		2		1								系科	世界史概論 (東洋史)	1・2前		2		1			ŀ		
	地域	且	世界史概論(西洋史)	1・2前		2		1	1						地域	∄	世界史概論(西洋史)	1・2前		2		1	1				
	- 1		地誌学概論	1・2前		2		1	' '								地誌学概論	1・2前		2		1	ļ '		ŀ		
	国際		日本史概論	1・2前		2		'	1						国際		日本史概論	180		2		l '	1				
	基盤		民俗学I	1・2前		2		1	'						基盤		民俗学 I	1・2前		2		1	ľ		ŀ		
	力科		異文化理解	1・2前		2		1							力科		異文化理解	1・2後		2		1					
	Ħ		まちづくり地域興し論	2前・後		2		'		1					目		まちづくり地域興し論	2前・後		2		'	1		ŀ		
			マーケティング実践研究	2前・後		2		1		l .							マーケティング実践研究	2前・後		2		1	ļ .		ŀ		
			島嶼社会経済入門	1.2前.後		2		3	2								島嶼社会経済入門	1.2前.後	H	2		H			$\vdash$		兼
			島嶼観光入門	1.2前.後		2		2	2								島嶼観光入門	1・2前・後		2		2	1		ŀ		4
1		_ گ	沖縄経済入門	1.2前.後		2		2	2					<b>i I</b>		Ĵ	沖縄経済入門	1.2前.後		2		1	Ι΄.				I
		グ	Introduction to Global Business			2		3	1	1				<b>i</b>		ログ	Introduction to Global Business	1.2前.後		2		3	1				1
1		ラ	沖縄産業入門	1・2前・後		2		4	2	1						, シム	沖縄産業入門	1・2前・後		2		4	2	1			
		複	地域文化資源と博物館	1・2前・後		2		2	2	l				<b>i</b>		複	地域文化資源と博物館	1・2前・後		2		2	2	'			1
1		I 科	EU研究	1・2前・後		2		2	2							合科	EU研究	1・2前・後		2		1	2				I
		目)	LU切式 人の移動とグローバル社会	1・2前・後		2		2	2					<b>i</b>		<u>B</u>	人の移動とグローバル社会	1・2前・後		2		2	2				1
1						2		۷	1									1・2前・後		2		1					兼
$\vdash$			メディアの英語 観光地理学	1・2前・後	_	2	₩	1	_	-	$\vdash$	$\vdash$	H	l ⊩	$\vdash$		メディアの英語 観光地理学	2前・後	$\vdash$	2	₩	1	$\vdash$	├	$\vdash\vdash$	-	木
1			親元屯理子 観光社会学・基礎	2前・後		2		1									観光社会学・基礎	2前・後		2		1					I
1			観光経済学	2前・後		2		1						<b>i I</b>			観光経済学	2前・後		2		1					I
1			観光政策論	2前・後		2		1						i I			観光政策論	2前・後		2		1					I
			ツーリズム英語・基礎	2-3-4前-後		2							兼1				ツーリズム英語・基礎	2-3-4前・後		2							兼
1			ツーリズム・ビジネス英語・	2・3・4前・		2							兼1	i I			ツーリズム・ビジネス英語・ 基礎	2・3・4前・		2							兼
			基礎 ツーリズム中国語・基礎	後 2·3·4前· 後		2							兼1				<sup>参姫</sup> ツーリズム中国語・基礎	俊 2·3·4前· 後		2							兼
	1		ツーリズム韓国語・基礎	を 2·3·4前・ 後		2							兼1	i I			ツーリズム韓国語・基礎	夜 2·3·4前· 後		2							兼
						i	1 '		1 '	i	1	1		1 I	1	1	1	2前,3前・	1		1	L	1	1	1 !		1
			旅行ビジネス論	2前,3前・		2		1	,	ļ				1 I			旅行ビジネス論			2	1 1	1			1 1		
			旅行ビジネス論 ウェルネスツーリズム論	2前,3前·後 2·3前·後		2 2		1									旅行ビジネス論 ウェルネスツーリズム論	2前,3前·後 2·3前·後		2		1					

					į	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任	1 [				<u> </u>	Ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼		科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
-	1			11 16	修	択	由	授	授	師	教	手	担	<b>∤</b> ⊨	1				修	択	曲	授	授	師	教	手	担
			スパマネジメント概論 医療と観光	2·3前·後 2·3前·後		2		1	1								スパマネジメント論 医療と観光	2・3前・後		2		1	1				
			エコツーリズム論・基礎	2.3前.後		2			1								エコツーリズム論・基礎	2・3前・後		2			1				
			自然観光資源論	2.3前.後		2		1	'								自然観光資源概論	2・3前・後		2		1					
		基礎	文化観光資源論	2.3前.後		2		1								基礎	文化観光資源概論	2・3前・後		2		1					
		科目	観光関連法規・基礎	2.3前.後		2		-	1							科目	観光関連法規・基礎	2・3前・後		2			1				
		П	国際観光論	2·3前·後		2		1								П	国際観光論	2・3前・後		2		1					
			観光人類学	2・3前・後		2		1									観光自然人類学	2・3前・後		2		1					
			社会調査法	2・3前・後		2		1									社会調査法	2・3前・後		2		1					
			観光地における観光教育 ヘリテージツーリズム・基礎	2.3前.後		2		1	1								<b>観光地における環境教育</b> ヘリテージツーリズム・基礎	2.3前.後		2		1	1				
	プロ		観光心理学	2・3前・後		2		'	1						プロ		観光心理学	2・3前・後		2		'	1				
	グラ		交通サービス論	2·3前·後		2		1							グ ラ		交通サービス論	2・3前・後		2		1					
	ム別		物流サービス論	2・3前・後		2		1							ム別		物流サービス論	2・3前・後		2		1					
	専門		ツーリズム英語・応用	3·4前·後		2							兼1	1	専門		ツーリズム英語・応用	3・4前・後		2							兼1
	科目		ツーリズム・ビジネス英語・応用	3・4前・後		2							兼		科目		ツーリズム・ビジネス英語・応用	3・4前・後		2							兼1
	П		ツーリズム中国語・応用	3-4前・後		2							兼1				ツーリズム中国語・応用	3・4前・後		2							兼1
観			ツーリズム韓国語・応用	3・4前・後		2							兼	観			ツーリズム韓国語・応用	3・4前・後		2							兼1
光			Tourism Development	3・4前・後		2							兼1	光			Tourism Development	3・4前・後		2							兼1
地域デ			ヘルスツーリズム論	3・4前・後		2		1					۰	地域			ヘルスツーリズム論	3・4前・後		2		1					<u>.</u> .
ザ			メディカルツーリズム論	3.4前.後		2							兼	デザ			メディカルツーリズム論	3・4前・後		2							兼1
インプ			海洋レジャー産業論	3.4前.後		2			4				兼1	インプ			海洋レジャー産業論	3・4前・後		2			1				兼1
プロ			エコツーリズム論・応用 ホテル経営論	3·4前·後 3·4前·後		2		1	1					プロル			エコツーリズム論・応用 ホテル経営論	3·4前·後 3·4前·後		2		1	1				
グ ラ		_	観光関連法規・応用	3.4前.後		2		'	1					グ ラ		_	観光関連法規・応用	3・4前・後		2		l '	1				
専門		応用	観光地危機管理論	3・4前・後		2		1						専		応用	観光地危機管理論	3・4前・後		2		1					
門科		科目	運輸ビジネス論	3・4前・後		2		1						門科		科目	運輸ビジネス論	3・4前・後		2		1					
B			観光統計論	3・4前・後		2		1						I			観光統計論	3・4前・後		2		1					
			観光地計画論	3・4前・後		2		1									観光地計画論	3・4前・後		2		1					
			観光生態学	3・4前・後		2		1									観光生態学	3・4前・後		2		1					
			観光景観論	3・4前・後		2		1									観光景観論	3・4前・後		2		1					
			観光社会学・応用	3・4前・後		2		1									観光社会学・応用	3・4前・後		2		1					
			インタープリテーション論	3·4前·後		2			1								インタープリテーション論	3・4前・後		2			1				
			学習旅行と観光	3-4前・後		2			1								学習旅行と観光	3・4前・後		2			1				
			ヘリテージツーリズム・応用	3・4前・後		2		1									ヘリテージツーリズム・応用	3・4前・後		2		1					
			卒業研究	4後	2			8	3								卒業研究	4後	2			8	3				
				1・2・3前・										11			領光人類学	3·4前·後 1·2·3前·		2		1					
			1 29-2255	後		2		2									インターンシップ	後		2		2					
			観光地域デザイン海外研修 観光フィールドワーク演習	2·3前·後		2		1	1								観光地域デザイン海外研修 観光フィールドワーク演習	2・3前・後		2		1					兼1
			観光地域デザイン・プレ演習	後	2	2		8	1 2								観光地域デザイン・ブレ演習	後	2	2		1 8	1 2				
			キャリア開発演習	2後		2		1									キャリア開発演習	2後	_	2		1					
			実践経済学	2.3前.後		2		'					兼1				実践経済学	2・3前・後		2		'					兼1
	±	h	地域文化科学フィールドワークⅠ	2前		2		8	6				AK.		±	h	地域文化科学フィールドワークⅠ	2前		2		8	6				NK I
	İ	或	地域文化科学フィールドワーク Ⅱ	3前		2		8	6							戟	<b>地域文化科学フィールドワークⅡ</b>	3前		2		8	6				
	[3	Ξ.	人文地理学とフィールド	2.3前.後		2		1	1						[3	Ξ	人文地理学とフィールド	2・3前・後		2		1	1				
	1000	Ē	自然地理学とフィールド	2・3前・後		2		1	1						NO VE	€	自然地理学とフィールド	2・3前・後		2		1	1				
	j	ל	地誌学とフィールド	2·3前·後		2		1							,	כ	地誌学とフィールド	2・3前・後		2		1					
	₹ E		英語コミュニケーションの多様性	3後		2			1						F E		英語コミュニケーションの多様性	3後		2			1				
			博物館実習I	4前·後		2							兼名				博物館実習Ⅰ	4前·後		2							兼1
			博物館実習 Ⅱ	4前・後		2		1									博物館実習Ⅱ	4前・後		2		1					
			地域・国際実践力演習I	3前	2			42	31	4							地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2			45	27	5			
			地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			42	31	4							地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			45	27	5			
			地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			42	31	4							地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			45	27	5			
<u> </u>	<u> </u> ,		地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			42	31	4				Į L	<u> </u>		地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			45	27	5			
			組織行動論	2後, 3·4 前·後		2			1								組織行動論	2後,3・4 前・後		2			1				
			経営戦略論	3·4前·後 2後, 3·4		2		1									経営戦略論	3・4前・後 2後、3・4		2		1					
			経営組織論	2使, 3·4 前·後 2後, 3·4		2		1									経営組織論	2俊, 3·4 前·後 2後, 3·4		2		1					
			観光情報論	前・後 2後, 3・4		2				1							観光情報論	前・後 2後,3・4		2			1				
		基	観光マネジメント論 コーポレートファイナンス理	前·後		2		1								基	観光マネジメント論 コーポレートファイナンス理	前·後		2		1					
		礎科	論編	3.4前.後		2		1	1							礎科	論編	3.4前,1%		2		1					
		Ħ	サブライチェーン・マネジメント 広告論	3.4前.後		2		1								Ħ	サプライチェーン・マネジメント	3・4前・後		2		1					
			広告論 観光マーケティング論	3·4前·後 3·4前·後		2		1									広告論 観光マーケティング論	3·4前·後 3·4前·後		2		1					
			観光マーケティンク調 会計学	2後, 3・4		2		'	1								観光マーケティング調 会計学	2後,3・4		2		<b>l</b> '	1				
1			税法基礎	前·後 3·4前·後		2		1									税法基礎	前·後 3·4前·後	Ĭ	2	ĺ	1	l	Ì			
ı				- 101 150		۱ ′	l	'	l	l	l	l	1	ıı	1			- 107 BX	I	۱ ′	l	I '	l	I	1		ı I

					Ì	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼						È	单位类	汝	専	任教	員等	の配	置	兼
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・兼		科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・兼
					修	択	由	授	教 授	師	教	手	担						修	択	由	授	教 授	師	教	手	担
			管理会計基礎論	3.4前.後 2後, 3.4		2			-	1							管理会計基礎論	3・4前・後 2後, 3・4		2				1			
	プロ		人的資源管理論	前·後		2			1						プロ		人的資源管理論	前·後		2			1				
	グラ		競争戦略論	3.4前.後2後,3.4		2		1							グラ		競争戦略論	3・4前・後 2後、3・4		2		1					
	ム別		観光事業論 コーポレートファイナンス実	前·後		2		'	1						ム別		観光事業論 コーポレートファイナンス実	前·後		2		1					
	専門		践編 応用簿記論	3.4前.後		4			'				兼1		専門		践編 応用簿記論	3・4前・後		4		·					兼1
	科目		財務会計	3.4前.後		2			1				ж I		科目		財務会計	3 · 4前 · 後		2		1					ж.
			税法応用	3.4前.後		2		1	'								税法応用	3・4前・後		2		1					
			簿記論演習	3·4前·後		2		ľ					兼1				簿記論演習	3・4前・後		2		ľ					兼1
		応用	財務会計論演習	3.4前.後		2							兼1			応用	財務会計論演習	3・4前・後		2							兼1
経常		科目	管理会計応用論	3・4前・後		2				1				経営		科目	管理会計応用論	3・4前・後		2				1			
営プロ		п	数字で学ぶビジネス	3・4前・後		2							兼1	l P		п	数字で学ぶビジネス	3・4前・後		2				1			
グ			サービスマネジメント論	2後, 3·4 前·後		2		1						グ			サービスマネジメント論	2後,3·4 前·後		2		1					
ラム			ホテル経営論	2後, 3·4 前·後		2							兼1	ラム			ホテル経営論	2後,3·4 前·後		2		1					
専門			サービス産業基礎概論	2後, 3·4 前·後		2							兼1	専門			サービス産業基礎概論	2後,3·4 前·後		2							兼1
科目			交通サービス論	2後,3前・ 後		2							兼1	科目			交通サービス論	2後,3前・ 後		2		1					
			物流サービス論	2後,3前・ 後		2							兼1				物流サービス論	2後,3前・後		2		1					
			Tourism Development	2後		2							兼1				Tourism Development	2後		2							兼1
	<u> </u>		卒業研究	4後	2			7	3	2	<u> </u>						卒業研究	4後	2			8	3	2			Ш
			インターンシップ	1·2·3前· 後		2		2									インターンシップ	1・2・3前・後		2		2					اللا
			観光地域デザイン海外研修	2·3前·後 2·3·4前·		2		1	1								観光地域デザイン海外研修	2·3前·後 2·3·4前·		2		1					兼1
			観光フィールドワーク演習	後		2		1	1								観光フィールドワーク演習	後		2		1	1				
			観光地域デザイン・ブレ演習	2後	_	2		8	2								観光地域デザイン・プレ演習	2後		2		8	2				
			キャリア開発演習	2後	2	_		1					<del></del>				キャリア開発演習	2後	2	•		1					<del></del>
	١.	nt.	実践経済学	2・3前・後		2							兼1		١.	ıt.	実践経済学	2・3前・後		2							兼1
	ti,	地 或	地域文化科学フィールドワーク I 地域文化科学フィールドワーク II	2前3前		2		8	6						t	也 或	地域文化科学フィールドワーク! 地域文化科学フィールドワーク!	2前3前		2		8	6				
	[	I	人文地理学とフィールド	2・3前・後		2		1	1							E	人文地理学とフィールド	2・3前・後		2		1	1				
	3	際 実	自然地理学とフィールド	2・3前・後		2		1	1						9	景観	自然地理学とフィールド	2・3前・後		2		1	1				
	7	钱 力	地誌学とフィールド	2.3前.後		2		1	'						- 7	b	地誌学とフィールド	2・3前・後		2		1	'				
	<b></b>	科目	英語コミュニケーションの多様性	3後		2		ļ '	1						₹ E	4	英語コミュニケーションの多様性	3後		2			1				
			博物館実習 I	4前・後		2							兼2				博物館実習I	4前・後		2							兼1
			博物館実習Ⅱ	4前・後		2		1									博物館実習Ⅱ	4前·後		2		1					
			地域・国際実践力演習I	3前	2			42	31	4							地域・国際実践力演習 I	3前	2			45	27	5			
			地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			42	31	4							地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			45	27	5			
			地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			42	31	4							地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			45	27	5			
			地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			42	31	4							地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			45	27	5			
			基礎統計学	2前		2		1									基礎統計学	2前		2		1					
			経済数学 (基礎)	2①		2			1								経済数学 (基礎)	2①		2			1				
			経済数学 (応用)	2②		2			1								経済数学(応用)	2②		2			1				
			ミクロ経済学 (基礎)	2③		2		1									ミクロ経済学 (基礎)	2(3)		2		1					
			ミクロ経済学(応用)	24		2		1									ミクロ経済学 (応用)	2④		2		1					
			マクロ経済学(基礎)	2(3)		2			1								マクロ経済学(基礎)	23		2			1				
			マクロ経済学(応用)	2④ 2後,3前·		2			1								マクロ経済学(応用)	2④ 2後,3前・		2			1 .				
			日本経済史	後 2後,3前・		2			1								日本経済史	後 2後,3前・		2			1				
			西洋経済史 経済政策論	後 2後,3前・		2			1								西洋経済史 経済政策論	後 2後,3前・		2			1	1			
		基	財政学	後 2後,3前・		2		1	1							基礎	財政学	後 2後,3前・		2		1	1				
		基礎科目	金融論	後 2後,3前・		2		l	1							科	金融論	後 2後,3前・		2		l	1				
		目	計量経済学	後 2後,3前・		2		1	'							目	計量経済学	後 2後,3前・		2		1	'				
			国際経済学	後 2後,3前・		2		1									国際経済学	後 2後,3前・		2		1					
経済			ゲーム理論	後 2後,3前・		2			1					経済			ゲーム理論	後 2後,3前・ 後		2		ľ	1				
学プ	プ		環境経済学	後 2後,3前・		2		1	ľ					学プ	プ		環境経済学	2後,3前・		2							兼1
	ログ		労働経済学	後 2後,3前・ 後		2		1						ロ グ	ログ		労働経済学	後 2後,3前・ 後		2		1					
グラム	ラム		公共経済学	2後,3前・ 後		2			1					ラム	, シ ム		公共経済学	2後,3前・ 後		2			1				
専	別専		開発経済学	2後,3前・ 後		2			1					専	別専		開発経済学	2後,3前・ 後		2			1				
専門科目	門科		社会政策論	2後,3前· 後		2		1						門科	門科		社会政策論	2後,3前· 後		2		1					
目	目		法と経済学	2後,3前・ 後		2		1						B	目		法と経済学	2後,3前・後		2		1					
		L	情報処理実習	2後,3前・ 後		2		1		L	L	L					情報処理実習	2後,3前・ 後		2		1					
			産業組織論	3-4前・後		2							兼1				産業組織論	3・4前・後		2							兼1
		応	地域政策論	3・4前・後		2			1							応	地域政策論	3・4前・後		2			1				
		用科	都市経済学	3・4前・後		2		1								用科	都市経済学	3・4前・後		2		1					
I		目	ファイナンス理論	3·4前·後		2		1								目	ファイナンス理論	3・4前・後		2		1	1				
1		i .	応用統計学	3-4前・後	ı	2	1	ı	1	Ì	1	1	1		1	ì	r=#**	2 444 46		2			1 4	i			1
			応用計量経済学	3.4前.後		2			'								応用統計学 応用計量経済学	3·4前·後 3·4前·後		2			1				

和	相		極業利口のなび	配当		単位数		-	任教			•	兼 任		科目		極拳利ロのなか	配当		単位数			任教				身
	3分		授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼		区分		授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	ŧ
1	_		社会経済史	3.4前.後	修		由	授	<u>授</u>	師	教	手	担	$\vdash$	1		社会経済史	3・4前・後	修	択 2	由	授	<u>授</u>	師	教	手	ž
			国際マクロ経済学	3・4前・後		2		1	'								国際マクロ経済学	3・4前・後		2		1	'				
			島嶼経済学	3.4前.後		2		1									島嶼経済学	3.4前.後		2		l					,
			教育経済学	3.4前.後		2		1									教育経済学	3.4前.後		2		1					ľ
			地方財政論	3.4前.後		2		l '	1								地方財政論	3・4前・後		2		l '	1				
			アジア経済論	3.4前.後		2			1								アジア経済論	3・4前・後		2			1				
			応用金融論	3.4前.後		2		1									応用金融論	3.4前.後		2		1					
			卒業研究	4後	2	_		8	7								卒業研究	4後	2	_		8	7	1			
-	ı		インターンシップ	1・2・3前・	-	2		2									インターンシップ	1・2・3前・	-	2		2		·			t
			観光地域デザイン海外研修	後 2·3前·後		2		1	1								観光地域デザイン海外研修	後 2·3前·後		2		1					3
			観光フィールドワーク演習	2・3・4前・		2		1	1								観光フィールドワーク演習	2・3・4前・		2		1	1				ľ
			観光地域デザイン・ブレ演習	後 2後		2		8	2								観光地域デザイン・ブレ演習	後 2後		2		8	2				
			キャリア開発演習	2後		2		1	_								キャリア開発演習	2後		2		1	_				
			実践経済学	2.3前.後		2		l '					兼1				実践経済学	2.3前.後		2		l					117
	地	ь	地域文化科学フィールドワークI	2前		2		8	6				1 A		t	h	地域文化科学フィールドワークⅠ	2前		2		8	6				ľ
	填	ŧ	地域文化科学フィールドワーク II	3前		2		8	6						ħ	戉	地域文化科学フィールドワークⅡ	3前		2		8	6				
		3	人文地理学とフィールド	2.3前.後		2		1	1						[	<b>E</b>	人文地理学とフィールド	2.3前.後		2		1	1				
	防寒	Ę	自然地理学とフィールド	2.3前.後		2		i	'						B 5	Ē	自然地理学とフィールド	2.3前.後		2			1				
	超力		地誌学とフィールド	2・3前・後		2		'	l '						E J		地誌学とフィールド	2・3前・後		2		'	l '				
	科目	4	英語コミュニケーションの多様性	3後		2		l '	1						利 E	4	英語コミュニケーションの多様性	3後		2		l '	1				
	-	•	博物館実習I	4前・後		2			<b>'</b>				兼2		•	-	博物館実習I	4前・後		2			'				3
			博物館実習Ⅱ	4前・後		2		1					ж2				博物館実習Ⅱ	4前・後		2		1					1
			地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2			42	31	4							地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2	_		45	27	5			
			地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			42	31	4							地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			45	27	5			
			地域・国際実践力演習皿	4前	2			42	31	4							地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			45	27	5			
			地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			42	31	4							地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			45	27	5			
+			考古学Ⅱ	1後		2		1	31	7				_			考古学 Ⅱ	1後		2		1	1	,			t
			社会人類学Ⅱ	1後		2		1									社会人類学Ⅱ	1後		2		1	<b>'</b>				
			任張人類子Ⅱ 民俗学Ⅱ	1後													民俗学Ⅱ	1後		2							
					2	2		1	c										2			1	6				
			地域文化科学リテラシー	2前・後		2		8	6								地域文化科学リテラシー	2前・後		,		8	6				
			人文地理学概論	2前		2		1	,								人文地理学概論	2前		2		1	,				
			地理学実験Ⅰ	2前		1		3	2								地理学実験Ⅰ	2前		1		3	2				
			地理学実験Ⅱ	2後		1		3	2								地理学実験Ⅱ	2後		1		3	2				
			地理学実験Ⅲ	3前		1		3	2								地理学実験Ⅲ	3前		1		3	2				
			地理学実験Ⅳ	3後		1		3	2								地理学実験IV	3後		1		3	2				
			地理空間情報学	2後		2		1									地理空間情報学	2後		2							
			経済地理学	2.3前.後		2		1									経済地理学	2・3前・後		2		1	١.				
			島嶼地理学	2.3前.後		2		1	1								島嶼地理学	2·3前·後		2		1	1				
			文化地理学	2.3前.後		2		1	1								文化地理学	2・3前・後		2		1	1				
			地形学	2.3前.後		2		1	1								地形学	2・3前・後		2		1	1				
			水文環境学	2.3前.後		2		1	1								水文環境学	2・3前・後		2		1	1				
也		基	日本史実践演習I	2前・後		2			1					地域		#	日本史実践演習I	2前・後		2			1				
或	プ	礎	日本史実践演習Ⅱ	2前・後		2			1					文	プ	基礎	日本史実践演習Ⅱ	2前·後		2			1				
Ľ I	ログ	科目	日本史実践演習Ⅲ	2前・後		2			1					化科	ログ	科目	日本史実践演習Ⅲ	2前・後		2			1				
学   . プ	ラ		世界史実践演習 I (東洋史)	2前・後		2		1						学プ	ラ		世界史実践演習Ⅰ(東洋史)	2前・後		2		1					
- 1	ム別		世界史実践演習 I (西洋史)	2前・後		2		1	1					ログ	り		世界史実践演習Ⅱ(西洋史)	2前·後		2		1	1				
, i	専 門		世界史実践演習Ⅲ(東洋史または西洋史)	2前・後		2		2	1					ラム	専門		世界史実践演習Ⅲ (東洋史ま たは西洋史)	2前・後		2		2	1				
	科目		社会人類学調査法 I	2前・後		2		1	1					専	科目		社会人類学調査法Ⅰ	2前・後		2		1	1				
4			社会人類学調査法Ⅱ	3前・後		2		1	1					門科			社会人類学調査法Ⅱ	3前・後		2		1	1				
∃			考古学研究方法論 I	2前・後		2		1	1					B			考古学研究方法論 I	2前・後		2		1	1				
			考古学研究方法論Ⅱ	3前・後		2		1	1								考古学研究方法論Ⅱ	3前・後		2		1	1				
			民俗学調査法 I	2前・後		2		1									民俗学調査法 I	2前・後		2		1					
			民俗学調査法Ⅱ	3前・後		2		1									民俗学調査法 Ⅱ	3前・後		2		1					
			博物館概論	2・3前・後		2			1								博物館概論	2・3前・後		2			1				
			生涯学習概論	2・3前・後		2							兼2				生涯学習概論	2・3前・後		2							į
			博物館経営論	2・3前・後		2			1				兼3				博物館経営論	2・3前・後		2			1				3
			博物館資料論	2・3前・後		2		1	1	ĺ	ĺ		兼4				博物館資料論	2・3前・後		2		1	1				ŧ
			博物館資料保存論	2.3前.後		2			1	ĺ	ĺ		兼3				博物館資料保存論	2・3前・後		2			1				3
			博物館展示論	2·3前·後		2		1	1				兼2				博物館展示論	2·3前·後		2		1	1				ŧ
			博物館教育論	2.3前.後		2			1	ĺ	ĺ		兼3				博物館教育論	2・3前・後		2			1				3
			博物館情報・メディア論	2·3前·後		2			1	ĺ	ĺ		兼4				博物館情報・メディア論	2·3前·後		2			1				3
			文化史	2·3前·後		2		1	1	ĺ	ĺ						文化史	2·3前·後		2		1	1				I
			日本史研究 I	2·3前·後		2		Ī	1	l	l						日本史研究I	2·3前·後		2	l	ĺ	1				
			日本史研究Ⅱ	2・3前・後		2		Ī	1	l	l						日本史研究Ⅱ	2·3前·後		2	l	ĺ	1				
			日本史研究Ⅲ	2·3前·後		2			1	ĺ	ĺ						日本史研究Ⅲ	2・3前・後		2			1				I
- 1	I		i .	. 1	•		ı	•		ı	ı	•	. 1		1	l		. !	•	ı -	ı	•	1		1	1	1

Г					į	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任	ıг				I	į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼			日分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		i		2·3·4前·	修	択	由	授	授	師	教	手	担	l H	-1	-1	1	2·3·4前·	修	択	由	授	授	師	教	手	担
			日本史研究Ⅳ 日本史研究 V	後 2·3·4前·		2			1								日本史研究Ⅳ 日本史研究 V	後 2·3·4前·		2			1				
			日本史研究VI	後 2・3・4前・		2			1								日本史研究VI	後 2·3·4前·		2			1				
			世界史研究 I (東洋史)	後 2·3前·後		2		1									世界史研究 I (東洋史)	後 2·3前·後		2		1	ľ				
			世界史研究Ⅱ (西洋史)	2.3前.後		2		1	1								世界史研究 II (西洋史)	2・3前・後		2		1	1				
			世界史研究Ⅲ(東洋史または 西洋史)	2.3前.後		2		2	1								世界史研究Ⅲ (東洋史または 西洋史)	2・3前・後		2		2	1				
			世界史研究IV (東洋史)	2・3・4前・		2		1									世界史研究IV (東洋史)	2・3・4前・後		2		1					
			世界史研究 🗸 (西洋史)	2·3·4前· 後		2		1	1								世界史研究 V (西洋史)	2·3·4前· 後		2		1	1				
			世界史研究VI(東洋史または 西洋史)	2·3·4前· 後		2		2	1								世界史研究VI (東洋史または 西洋史)	2·3·4前· 後		2		2	1				
			社会人類学学説史	2.3前.後		2		1									社会人類学学説史	2・3前・後		2		1					
			民族誌I	2.3前.後		2		1	1								民族誌 I	2・3前・後		2		1	1				
			民族誌Ⅱ	2·3前·後		2		1	1								民族誌Ⅱ	2・3前・後		2		1	1				
			民族誌Ⅲ	2.3前.後		2		1	1								民族誌Ⅲ	2・3前・後		2		1	1				
			民族誌Ⅳ	2.3前.後		2		1	1								民族誌Ⅳ	2・3前・後		2		1	1				
			考古学史	2.3前.後		2			1							L	考古学史	2・3前・後		2		1	1				
			教職応用演習 I	3前・後		2		1	2								教職応用演習 I	3前・後		2		1	2				
			教職応用演習Ⅱ	3前・後		2		1	2								教職応用演習Ⅱ	3前・後		2		1	2				
			人文地理学研究	3前・後		2		1	1								人文地理学研究	3前・後		2		1	1				
			自然地理学研究 地誌学研究	3前·後 3前·後		2		1	1								自然地理学研究地誌学研究	3前·後 3前·後		2		1	1				
			日本史実践演習Ⅳ	3前・後		2		'	1								日本史実践演習Ⅳ	3前・後		2		1	1				
			日本史実践演習V	3前・後		2			1								日本史実践演習V	3前・後		2			1				
			日本史実践演習VI	3前・後		2			1								日本史実践演習VI	3前・後		2			1				
			世界史実践演習IV(東洋史)	3前・後		2		1									世界史実践演習Ⅳ (東洋史)	3前・後		2		1	-				
			世界史実践演習 V (西洋史)	3前・後		2		1	1								世界史実践演習 <b>V</b> (西洋史)	3前・後		2		1	1				
			世界史実践演習VI (東洋史ま たは西洋史)	3前・後		2		2	1								世界史実践演習VI (東洋史ま たは西洋史)	3前·後		2		2	1				
地			自然遺産と博物館	3・4前・後		2		8	6								自然遺産と博物館	3・4前・後		2		8	6				
域文	_		文化財と博物館	3·4前·後		2		8	6					ti S	文	۰	文化財と博物館	3・4前・後		2		8	6				
化科	プロジ		人文地理学実践研究	3前・後		2		1	1					们 表	4 [	_	人文地理学実践研究	3前・後		2		1	1				
学プ	グラ		自然地理学実践研究	3前・後		2		1	1					9	プトラ	5	自然地理学実践研究	3前・後		2		1	1				
ロ グ	ム別		地誌学実践研究	3前・後		2		1						2	ブ 5	il)	地誌学実践研究	3前・後		2		1					
ラム	専門		地理空間分析 I (GIS)	3前・後		1		1	1					1	<u>ا</u> ک	f	地理空間分析 I (GIS)	3前・後		1		1	1				
専門	科目		地理空間分析II (GIS)	3前・後		1		1	1					早月	·		地理空間分析II (GIS)	3前・後		1		1	1				
科			社会人類学研究 I (地域別課題) 社会人類学研究 II (方法論的	2·3·4前· 後 2·3·4前·		2		1	1					利 目			社会人類学研究 I (地域別課題) 社会人類学研究 II (方法論的	後		2		1	1				
Ħ			社会人類学研究Ⅲ (地域別課 社会人類学研究Ⅲ (地域別課	後		2		1	1								課題) 社会人類学研究Ⅲ (地域別課	後		2		1	1				
			租 (心域////////////////////////////////////	後		2		1	1								題) 社会人類学研究Ⅳ (方法論的	後		2		1	1				
		応	課題) 社会人類学研究 V (地域別課	後		2		1	1								課題) 社会人類学研究 V (地域別課	後		2		1	1				
		用科	題) 社会人類学研究Ⅵ(方法論的	後		2		1	1								用 題) 科 社会人類学研究Ⅵ(方法論的	後		2		1	1				
		目	課題) 沖縄民俗社会論	後 3·4前·後		2		1	1								目 課題) 沖縄民俗社会論	後 3·4前·後		2		1	1				
				2・3・4前・		2		'	1								オープライン (地域別課題)	2・3・4前・		2		'	1				
			考古学研究Ⅱ (地域別課題)	後 2·3·4前·		2			1								考古学研究Ⅱ (地域別課題)	後 2·3·4前·		2			1				
			考古学研究Ⅲ (時間別課題)	後 2·3·4前· 後		2			1								考古学研究Ⅲ (時間別課題)	後 2·3·4前· 後		2			1				
			考古学研究Ⅳ(時間別課題)	2・3・4前・		2			1								考古学研究Ⅳ(時間別課題)	2・3・4前・後		2			1				
			考古学研究 V (方法論的課題)	2.2.4**		2			1								考古学研究 V (方法論的課題	2.2.4 <del>1</del> fr.		2			1				
			考古学研究VI (方法論的課題)	0 0 444		2			1								考古学研究VI(方法論的課題	0 0 444		2			1				] [
			沖縄考古学論	3・4前・後		2							兼2				沖縄考古学論	3・4前・後		2							兼2
			民俗学研究 I (社会伝承)	2·3·4前· 後		2		1									民俗学研究 I (社会伝承)	2·3·4前· 後		2		1					
			民俗学研究Ⅱ (経済伝承)	2·3·4前· 後		2		1									民俗学研究Ⅱ (経済伝承)	2·3·4前· 後		2		1					
			民俗学研究Ⅲ (信仰伝承)	2・3・4前・後		2		1									民俗学研究Ⅲ (信仰伝承)	2・3・4前・後		2		1					
			民俗学研究Ⅳ (儀礼伝承)	2·3·4前· 後		2		1									民俗学研究Ⅳ (儀礼伝承)	2·3·4前· 後		2		1					
			民俗学研究♥(地域別課題)	2·3·4前・後		2		1									民俗学研究 V (地域別課題)	2・3・4前・後		2		1					
			民俗学研究VI(方法論的課題)	2·3·4前· 後		2		1									民俗学研究VI(方法論的課題	2·3·4前· 後		2		1					
			水中考古学	3-4前・後		2		1									水中考古学	3・4前・後		2		1					
			卒業研究	4後	2			8	6								卒業研究	4後 2~4前・	2			8	6				
																	社会科教育法 A 社会科教育法 B (地理歷史	後 3~4前・		2		1					
																	系)	後3~4前・		2		١,	2				
																	社会科教育法C	機 3~4前・		2		1					
																	社会科教育法 D 地理歷史科教育法	後 3~4前・		2		Ι'	2				
																	地理歷史件	<b>後</b> 4後		2		1					
		<u> </u>	インターンシップ	1・2・3前・		2		2							$\vdash$		インターンシップ	1・2・3前・後	<u> </u>	2		2					Н
1			観光地域デザイン海外研修	後 2·3前·後		2		1	1								観光地域デザイン海外研修	俊 2·3前·後		2		1					兼1
1			観光フィールドワーク演習	2·3·4前· 後		2		1	1								観光フィールドワーク演習	2・3・4前・後		2		1	1				
			観光地域デザイン・ブレ演習			2		8	2								観光地域デザイン・プレ演習			2		8	2				
•	•			•	•			•	•	•	•	•	•		•		1	•	•	•		•					

	₽ C			<b>37</b> 10	ì	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任		\$4 F	1		#7 ·1/	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教员	講	助	助	兼		科目区分		授業科目の名称	配 当 年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
H			キャリア開発演習	2後	修	択2	由	授 1	授	師	教	手	担	-			キャリア開発演習	2後	修	択 2	由	授 1	授	師	教	手	担
			実践経済学	2·3前·後		2							兼1				実践経済学	2・3前・後		2							兼1
	地均		地域文化科学フィールドワーク I	2前	2			8	6							地 域	地域文化科学フィールドワーク I	2前	2			8	6				
			地域文化科学フィールドワーク Ⅱ	3前	2			8	6							。 国	地域文化科学フィールドワークⅡ	3前	2			8	6				
	陽	荣	人文地理学とフィールド 自然地理学とフィールド	2.3前.後		2		1	1							_ 際 実	人文地理学とフィールド 自然地理学とフィールド	2・3前・後		2		1	1				
	題力	ŧ	目然地埋字とフィールド 地誌学とフィールド	2·3前·後 2·3前·後		2		1	1							践力	自然地理学とフィールド 地誌学とフィールド	2·3前·後 2·3前·後		2		1	1				
	科目		英語コミュニケーションの多 様性	3後		2		ľ	1							科 目	英語コミュニケーションの多 様性			2		l	1				
			博物館実習I	4前・後		2							兼2				博物館実習Ⅰ	4前·後		2							兼1
			博物館実習 Ⅱ	4前・後		2		1									博物館実習Ⅱ	4前·後		2		1					
			地域・国際実践力演習 I	3前	2			42	31	4							地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2			45	27	5			
			地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			42	31	4							地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			45	27	5			
			地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ	4前 4後	2			42 42	31	4							地域・国際実践力演習II 地域・国際実践力演習IV	4前 4後	2			45 45	27 27	5 5			
			リーディング	2前	_	2			1	Ė			兼3				リーディング	2前	-	2		1		Ů			兼3
			英文法演習	2後		2		1	1								英文法演習	2後	1	2		1	1				
			言語コミュニケーション概論 I	2前		2		1	2				1				言語コミュニケーション概論 I	2前	1	2		2	1				
			ライティング	2後		2		1	1				兼3				ライティング	2後		2			1				兼3
			オーラルコミュニケーション	2後		2			1				兼3				オーラルコミュニケーション	2後	1	2		1					兼3
			イギリス文学概論 アメリカ文学概論	2前2後		2		1					1				イギリス文学概論 アメリカ文学概論	2前 2後		2		1					
			ファッカスチ帳舗 言語コミュニケーション概論 II	2後		2		1	2				1				言語コミュニケーション概論	2後	1	2		1	1				
			ニ 言語コミュニケーション概論 Ⅲ	2後		2		1									ニ 言語コミュニケーション概論 Ⅲ	2後		2		1					
			ドイツ語オーラル・コミュニ ケーション I	2前		2		1					1				ドイツ語オーラル・コミュニ ケーション I	2前		2		1					
			ドイツ語トレーニング I	2前		2		1					兼1				ドイツ語トレーニング I	2前		2		1					兼1
			ドイツ社会研究 ドイツ語オーラル・コミュニ	2後		2							兼1				ドイツ社会研究 ドイツ語オーラル・コミュニ	2後		2							兼1
		基礎	ケーションII ドイツ語文法 I	2後		2		1		1						基礎	ケーションII ドイツ語文法 I	2後		2		1		1			
		科目	ドイツ語トレーニングⅡ	2後		2		1		<b>'</b>						科目	ドイツ語トレーニングⅡ	2後		2		1		1			
			フランス語オーラル・コミュ ニケーション I	2前		2		ľ	1								フランス語オーラル・コミュ ニケーション I	2前		2		l .	1				
			フランス語トレーニング I	2前		2			1								フランス語トレーニングI	2前		2			1				
			フランス社会研究	2後		2			1								フランス社会研究	2後		2			1				
			フランス語オーラル・コミュ ニケーションⅡ	2後		2			1								フランス語オーラル・コミュ ニケーション II	2後		2			1				
			フランス語文法 I	2後		2		1	١,								フランス語文法 I	2後		2		1					
			フランス語トレーニング II スペイン語オーラル・コミュ	2後 2前		2			1								フランス語 トレーニング II スペイン語オーラル・コミュ	2後 2前		2			1				
国際			ニケーション I スペイン語トレーニング I	2前		2			l '				兼1	国際			ニケーション I スペイン語トレーニング I	2前		2		1	ļ '				
語文	プロ		スペイン社会研究	2後		2			1				J.,,	語文	プロ		スペイン社会研究	2後		2			1				
化プ	グラ		スペイン語オーラル・コミュ ニケーション II	2後		2			1					化プ	グラ		スペイン語オーラル・コミュ ニケーション II	2後		2			1				
	ム別		スペイン語文法 I	2後		2		1						ー グ	り		スペイン語文法 I	2後		2				1			
グラム	専門		スペイン語トレーニングⅡ	2後		2							兼1	, ム	専門		スペイン語トレーニングⅡ	2後		2		1					
専門	科目	留	日本語文章表現 I 日本語文章表現 II	1前		2		1						専門	科目	留	日本語文章表現Ⅰ	1前		2		1					
科目		学生	日本語文章表現 II 日本語作品講読 I	1後 2前		2		1					1	科目		学生	日本語文章表現Ⅱ 日本語作品講読 I	1後 2前	1	2		1					
		対象	日本語作品講読Ⅱ	2後		2		1					1			対象	日本語作品講読Ⅱ	2後	1	2		1					
		科目	日本文化論 I	2前		2		1								科目	日本文化論 I	2前		2		1					
			日本文化論Ⅱ	2後		2		1									日本文化論Ⅱ	2後		2		1					
			英語スピーチ	3前		2		1					1				英語スピーチ	3前	1	2		1					
			英語ディベート アカデミックブレゼンテー	3後		2		1					1				英語ディベート アカデミックプレゼンテー	3後	1	2		1					
			ション 学外実地研修	3·4前·後 2·3·4前·		2		1	1	1			-				ラコン 学外実地研修	3・4前・後2・3・4前・	1	2		1	1	1			-
			子外実地研修 ルネサンス文学	後 3.4後		2		'	1				兼1				字外 実地 研修 ルネサンス文学	後 3.4後	1	2		l					兼1 <del>兼</del> 1
			17・18世紀イギリス文学	3・4前		2			1				1				17・18世紀イギリス文学	3・4前		2							兼1
			ロマン派文学	3·4後		2		1					1				ロマン派文学	3・4後		2							兼1
		ı,	ヴィクトリア朝文学	3・4前		2		1					1			ı÷.	ヴィクトリア朝文学	3・4前	1	2		1					
		応用科	現代イギリス文学	3・4後		2		1								応用科	現代イギリス文学	3・4後	1	2		1					
		目	アメリカ文学研究Ⅰ	3・4前		2			1				1			目	アメリカ文学研究Ⅰ	3・4前		2			1				
			アメリカ文学研究 II アメリカ文学研究Ⅲ	3.4後		2		1	1				1				アメリカ文学研究 II アメリカ文学研究III	3・4後	1	2		1	'				
			アメリカ文学研究Ⅲ アメリカ文学研究Ⅳ	3・4衡		2		l	1				1				アメリカ文学研究Ⅳ	3・4後	1	2		l	1				
			アメリカ文学研究V	3・4前		2		1					1				アメリカ文学研究V	3・4前		2		1					
			アメリカ文学研究Ⅵ	3・4後		2		1					1				アメリカ文学研究VI	3・4後	1	2		1					
			アメリカ研究概説	3前		2				1			1				アメリカ研究概説	3前	1	2		1	1				
			アメリカ研究演習	4前		2				1			1				アメリカ研究演習	4前		2			1				
			英米言語文化特殊講義 I	3・4前・後		2		1					1				英米言語文化特殊講義 I	3・4前・後	]	2		1					1

				È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任						Ì	单位数	故	専	任教	[員等	の配	置	兼任
科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼		科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
-	1		1	修	択	由	授	授	師	教	手		╽┢	1	1		1	修	択	由	授	授	師	教	手	
		英米言語文化特殊講義 Ⅱ 英米言語文化特殊講義 Ⅲ	3·4前·後 3·4前·後		2		1									英米言語文化特殊講義 Ⅱ 英米言語文化特殊講義Ⅲ	3·4前·後 3·4前·後		2		1					
		英术言語文化特殊講義Ⅳ 英米言語文化特殊講義Ⅳ	3.4前.後		2		1									英米言語文化特殊講義Ⅳ	3・4前・後		2		1					
		英語の意味解釈	3後		2		ľ	1								英語の意味解釈	3後		2		l .	1				
		英語の音声構造	3・4後		2			1								英語の音声構造	3・4後		2		1					
		英語の文構造	3.4後		2		1									英語の文構造	3・4後		2		1					
		英語の異文化間コミュニケー ション	3・4前		2		1									英語の異文化間コミュニケー ション	3・4前		2		1					
		英語資格試験演習	3後		2		1	1								英語資格試験演習	3後		2		1	1				
		コミュニケーションと文化	3・4後		2		1									コミュニケーションと文化	3・4後		2		1					
		談話とコミュニケーション	3前		2			1								談話とコミュニケーション	3前		2			1				
		英語学習論 I	3.4前.後		2			1								英語学習論 I	3・4前・後		2			1				
		英語学習論 II	3・4前・後		2			1								英語学習論 Ⅱ	3・4前・後		2		1					a.
		異文化実地研修A	前·後 1·2·3·4		2			1	1			兼1				異文化実地研修A	前·後 1·2·3·4		2		1	1	1			兼1
		異文化実地研修B イギリス文学研究 I	前·後 3·4前		2		1	'	'			兼1				異文化実地研修B イギリス文学研究 I	前·後 3·4前		2		1	'	'			兼1
		イギリス文学研究Ⅱ	3.4後		2		1									イギリス文学研究Ⅱ	3・4後		2		1					
		英語圏の言語政策と言語権	3・4前		2		1									英語圏の言語政策と言語権	3・4前		2		1					
		日英語比較研究	4前		2		-	1								日英語比較研究	4前		2			1				
		特定言語研究	4後		2			1				1				特定言語研究	4後		2			1				
		英語科教育法A	2後		2			1								英語科教育法A	2後		2			1				
		英語科教育法B	3前		2		1									英語科教育法B	3前		2		1					
		英語科教育法C	3後		2			1								英語科教育法C	3後		2		1					
		英語科教育法D	4前		2		1	2								英語科教育法D	4前		2		1	1				
		教職実践演習	4後		2		1	1								教職実践演習	4後		2		1	1				
		ドイツ語ライティングI	3前		2							兼1				ドイツ語ライティングI	3前		2							兼1
		ドイツ語リーディングI	3前		2				1							ドイツ語リーディング I	3前		2				1			
		ドイツ語ライティングⅡ	3後		2							兼1				ドイツ語ライティングⅡ	3後		2		l.					兼1
国		ドイツ文化研究Ⅰ	3前		2		1					<del>**</del> 1	国			ドイツ文化研究Ⅰ	3前		2		1					<del>*</del> 1
際言。		ドイツ語表現法 ドイツ語文法Ⅱ	3後3前		2				1			兼1	際言	プ		ドイツ語表現法 ドイツ語文法Ⅱ	3後 3前		2				1			兼1
言っぱいます。		ドイツ語文学史	3後		2				'			兼1	語文			ドイツ語文学史	3後		2				'			兼1
文化プラク		ドイツ語リーディングⅡ	3後		2				1			JK I	化プ	グラ		ドイツ語リーディングⅡ	3後		2				1			AK I
	応	ドイツ言語文化演習Ⅰ	4前		2		1		·				ロ グ	ム別	応	ドイツ言語文化演習Ⅰ	4前		2		1		'			
クラム事	用科	ドイツ語学研究	3後		2		-		1				ラム	専門	用科	ドイツ語学研究	3後		2				1			
専目	目	ドイツ言語文化演習Ⅱ	4後		2		1						専門	科目	目	ドイツ言語文化演習Ⅱ	4後		2		1					
科目		ドイツ文化研究Ⅱ	3後		2		1						科目			ドイツ文化研究Ⅱ	3後		2		1					
		ドイツ語アドヴァンストリー ディング I	481		2							兼1				ドイツ語アドヴァンストリー ディング I	4前		2							兼1
		ドイツ語アドヴァンストリー ディング II	4後		2							兼1				ドイツ語アドヴァンストリー ディング II	4後		2							兼1
		フランス語ライティングI	3前		2		1									フランス語ライティングI	3前		2		1					
		フランス語リーディング I	3前		2		1									フランス語リーディング I	3前		2		1					
		フランス語ライティングⅡ	3後		2			1								フランス語ライティングⅡ	3後		2			1				
		フランス文化研究Ⅰ	3前		2		1									フランス文化研究 I	3前		2		1					
		フランス語表現法	3後		2			1								フランス語表現法	3後		2		١,	1				
		フランス語文法Ⅱ	3前		2		1									フランス語文法 II フランス語文学史	3前		2		1					
		フランス語文学史 フランス語リーディング II	3後		2		'	1								フランス語 リーディング II	3後		2		l '	1				
		フランス言語文化演習Ⅰ	4前		2			1								フランス言語文化演習I	4前		2			1				
		フランス語学研究	3後		2			1								フランス語学研究	3後		2			1				
		フランス言語文化演習 Ⅱ	4後		2		1									フランス言語文化演習Ⅱ	4後		2		1					
		フランス文化研究Ⅱ	3後		2			1								フランス文化研究Ⅱ	3後		2			1				
		フランス語アドヴァンスト リーディング I	4前		2			1								フランス語アドヴァンスト リーディング I	4前		2			1				
		フランス語アドヴァンスト リーディング II	4後		2			1								フランス語アドヴァンスト リーディング II	4後		2			1				
		スペイン語ライティング I	3前		2		1									スペイン語ライティングI	3前		2		1					
		スペイン語リーディングI	3前		2							兼1				スペイン語リーディングI	3前		2				1			
		スペイン語ライティングⅡ	3後		2			1				1				スペイン語ライティング Ⅱ	3後		2			1				
		スペイン文化研究Ⅰ	3前		2							兼1				スペイン文化研究 I	3前		2				1			
		スペイン語表現法	3後		2			1				1			1	スペイン語表現法	3後		2		l .	1				
		スペイン語文法Ⅱ	3前		2		1					1				スペイン語文法Ⅱ	3前		2		1					
		スペイン語文学史	3後		2			1				<b>≠</b> •				スペイン語文学史	3後		2			1				
		スペイン語リーディング II スペイン言語文化演習 I	3後		2			1				兼1			1	スペイン語リーディング II スペイン言語文化演習 I	3後		2			1	1			
		スペイン言語文化演音Ⅰスペイン語学研究	4前3後		2			1				1			1	スペイン語学研究	4前3後		2			1				
		スペイン対子研究 スペイン文化研究 II	3後		2		1	'				1				スペイン部子研究 スペイン文化研究 II	3後		2		1					
		スペイン言語文化演習Ⅱ	4後		2		l '	1				1				スペイン言語文化演習Ⅱ	4後		2		l	1				
1	I		ı ~		۲ ا	i l		'	ı	l	l	1	ı	l	1		. ~	ı	l -	I	1	Ι'	I	I	I	1 I

					Ì	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任						Ì	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	兼		科目区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	兼
					修	択	由	授	教 授	師	教	手	担						修	択	由	授	教 授	師	教	手	担
			スペイン語アドヴァンスト リーディング I	4前		2			1								スペイン語アドヴァンスト リーディング I	4前		2			1				
			スペイン語アドヴァンスト リーディングⅡ	4後		2			1								スペイン語アドヴァンスト リーディング II	4後		2			1				
			卒業研究	4後	2			11	12	2							卒業研究	4後	2			13	8	2			
		留	日本語演習Ⅰ	3前		2				1						留	日本語演習 I	3前		2							兼1
		学生	日本語演習Ⅱ	3後		2				1						学	日本語演習Ⅱ	3後		2							兼1
		対	二言語対照研究	4前		2		1								生対	二言語対照研究	4前		2		1					
		象 科	国際事情 I	4前		2		1								象科	国際事情 I	4前		2		1					
		目	国際事情Ⅱ	4後		2		1								目	国際事情Ⅱ	4後		2		1					
			インターンシップ	1・2・3前・後		2		2									インターンシップ	1・2・3前・後		2		2					
国際			観光地域デザイン海外研修	2.3前.後		2		1	1					国際			観光地域デザイン海外研修	2・3前・後		2		1					兼1
言			観光フィールドワーク演習	2・3・4前・後		2		1	1					言			観光フィールドワーク演習	2・3・4前・		2		1	1				
語文			観光地域デザイン・ブレ演習	2後		2		8	2					語文			観光地域デザイン・プレ演習	2後		2		8	2				
化プ			キャリア開発演習	2後		2		1						化プ			キャリア開発演習	2後		2		1					
ログ			実践経済学	2·3前·後		2							兼1	ログ			実践経済学	2・3前・後		2							兼1
ラム	地	h.	地域文化科学フィールドワーク I	2前		2		8	6					ラム	均	h	地域文化科学フィールドワーク I	2前		2		8	6				
専門	均.	ŧ	地域文化科学フィールドワークⅡ	3前		2		8	6					専門	tş	戟	地域文化科学フィールドワーク II	3前		2		8	6				
科	医院		人文地理学とフィールド	2·3前·後		2		1	1					科	[3 [8]		人文地理学とフィールド	2・3前・後		2		1	1				
目	庚	E	自然地理学とフィールド	2·3前·後		2		1	1					目	3	Ē	自然地理学とフィールド	2・3前・後		2		1	1				
	題 力	)	地誌学とフィールド	2·3前·後		2		1							足	כ	地誌学とフィールド	2・3前・後		2		1	'				
	科目	‡ }	英語コミュニケーションの多	3後		2			1						₹ E		英語コミュニケーションの多	3後		2			1				
		-	様性 博物館実習 I	4前・後		2			·				兼2				様性 博物館実習 I	4前・後		2			'				兼1
			博物館実習Ⅱ	4前・後		2		1					11.2				博物館実習Ⅱ	4前・後		2		1					ak.
			地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2			42	31	4							地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2			45	27	5			
			地域 · 国際実践力演習 Ⅱ	3後	2			42	31	4							地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			45	27	5			
			地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			42	31	4							地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			45	27	5			
			地域・国際実践力演習IV	4削	2			42	31	4							地域・国際実践力演習IV	4制 4後	2			45	27	5			
			地域:国际天线刀决省IV	4恢	۷			42	δī	4				ΙL			吧項:国际天线刀决省Ⅳ	4仮	2			40	21	Ü			

- (注)・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て (兼任、兼担教員が担当する科目を含む。) を黒字で記載してください。
  - その上で、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字</u>としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、
  - 平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

#### 【平成30年度】

- ・教員間の担当計画変更により、「基礎演習」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授4」に変更
- ・准教授から教授へ昇任、講師採用により、「簿記入門」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授2」「講師1」から「教授2」「准教授1」「講師2」に変更。 ・教育効果の再検討により、「歴史総合」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「言語科学入門」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」「講師1」から「教授1」に
- ・教員の専門性の再検討により、「観光とサステナビリティ」の専任教員等の配置を「教授1」「講師1」から「教授3」 「准教授1」に変更

- ・教育効果の再検討により、「社会科学のための統計入門」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
  ・教育効果の再検討により、「地理総合」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
  ・教育効果の再検討により、「地理総合」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
  ・教員間の担当計画変更により、「ヨーロッパ文化論」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授2」から「准教授2」に変更。
  ・教員の専門性の再検討により、「テーマ型ツーリズム入門」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更。
  ・教員の専門性の再検討により、「英米文化入門」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授2」に変更。
  ・推教授から教授への昇任により、「会計ファイナンス入門」の専任教員等の配置を「推教授2」から「教授1」「准教授1」に変更。
  ・教員の専門性の再検討により、「沖縄観光政策入門」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授1」から「教授3」に変更。
  ・教員の専門性の再検討により、「沖縄観光正ジネス入門」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授2」「推教授1」 に変更
- ・教員の専門性の再検討により、「沖縄観光と健康入門」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」「准教授1」に変更。 ・教員の専門性の再検討により、「沖縄観光資源マネジメント入門」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授1」から「教授3」
- に変更

- に変更。
  ・教員間の担当計画変更により、「経済史入門」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1」「講師1」に変更。
  ・教員の専門性の再検討により、「考古学I」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1」「准教授1」に変更。
  ・教育効果の再検討により、「日本史概論」の配当年次を「1・2前」から「1後」に変更。
  ・教育効果の再検討により、「異文化理解」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
  ・教育効果の再検討により、「異文化理解」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
  ・講師から准教授への昇任により、「まちづくり地域興し論」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
  ・教員の専門性の再検討及び所属変更により、「島嶼社会経済入門」の専任教員等の配置を「数授2」「准教授2」がら「兼1」に変更。
- ・教員の専門性の再検討により、「島嶼観光入門」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授2」から「教授2」「准教授1」 に変更.
- ・教員間の担当計画変更により、「沖縄経済入門」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授2」から「教授1」に変更。 ・教員の専門性の再検討及び講師から准教授へ昇任により、「Introduction to Global Business」の専任教員等の配置を「教授3」 「准教授1」「講師1」から「教授3」「准教授1」に変更。 ・教員間の担当計画変更により、「EU研究」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。 ・教員の専門性の再検討及び教員間での担当計画変更により、「メディアの英語」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」
- ・教員の毎日にひわなりない。 ・教員の毎日にひわなりない。 ・教員間の担当計画変更により、「パリアフリー観光論」の専任教員等の配置を「教授1」「兼1」から「教授1」に変更。 ・教育的効果の再検討により、授業科目の名称を「スパマネジメント概論」から「スパマネジメント論」に変更。 ・教育的効果の再検討により、授業科目の名称を「自然観光資源論」から「自然観光資源概論」に変更。 ・教育的効果の再検討により、科目の名称を「文化観光資源論」から「文化観光資源概論」に変更。 ・教育的効果の再検討により、科目の名称を「文化観光資源論」から「文化観光資源概論」に変更。

- ・教員の専門性から内容の再検討により、基礎科目としての「観光人類学」から「観光自然人類学」に名称変更。 ・教員の専門性から内容の再検討により、基礎科目としての「観光人類学」から「観光由然人類学」に名称変更。 ・教員の専門性からのアプローチであることを再検討したことにより、「観光地における観光教育」から「観光地における環境教育」 に変更。
- に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「博物館実習 I 」の兼任・兼担を「兼2」から「兼1」に変更。
  ・学部共通の必修科目である地域・国際実践力科目については、実人数を入れ学部共通の表記への統一により、専任教員等の配置を「教授 4 2 」「准教授 3 1 」「講師 4 」から「教授 4 5 」「准教授 2 7 」「講師 5 」に変更。
  ・講師から准教授への昇任により、「観光情報論」の専任教員等の配置を「講師 1 」から「推教授 1 」に変更。
  ・准教授から教授への昇任により、「コーポレートファイナンス実践編」の専任教員等の配置を「准教授 1 」から「教授 1 」に変更。
  ・准教授から教授への昇任により、「コーポレートファイナンス実践編」の専任教員等の配置を「准教授 1 」から「教授 1 」に変更。
  ・准教授から教授への昇任により、「コーポレートファイナンス実践編」の専任教員等の配置を「推教授 1 」から「教授 1 」に変更。
  ・推教授から教授への昇任により、「財務会計」の専任教員等の配置を「准教授 1 」から「教授 1 」に変更。
  ・教員間の担当計画変更により、「数字で学ぶビジネス」の専任教員等の配置を「兼 1 」から「教授 1 」に変更。
  ・教員間の担当計画変更により、「不テル経営論」の専任教員等の配置を「兼 1 」から「教授 1 」に変更。
  ・教員間の担当計画変更により、「交通サービス論」の専任教員等の配置を「兼 1 」から「教授 1 」に変更。
  ・教員間の担当計画変更により、「物流サービス論」の専任教員等の配置を「教 1 」から「教授 8 」に変更。
  ・教員間の担当計画変更により、「西洋経済史」の専任教員等の配置を「推教授 1 」から「講師 1 」に変更。
  ・教員の所属変更により、「環境経済学」の専任教員等の配置を「教授 1 」から「講師 1 」に変更。
  ・教員の所属変更により、「環境経済学」の専任教員等の配置を「教授 1 」から「講師 1 」に変更。

- ・教員の専門性の再検討により、「完成にの子」の寺任教員等の配置を「推教授1」に及び。 ・教員の専門性の再検討により、「ファイナンス理論」の専任教員等の配置を「推教授1」追加変更。 ・教員の所属変更により、「島嶼経済学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。

- ・教員の所属変更により、「島嶼経済学」の専任教員等の配置を「教行」から「兼「」に変更。
  ・教員の専門性の再検討により、「卒業研究」の専任教員等の配置を「講師1」追加変更。
  ・教員の専門性の再検討により、「考古学Ⅱ」の専任教員等の配置を「推教授1」追加変更。
  ・教員間の担当計画変更により、「博物館経営論」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
  ・教員間の担当計画変更により、「博物館資料保存論」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼1」に変更。
  ・教員間の担当計画変更により、「博物館教育論」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼1」に変更。

- ・教員間の担当計画変更により、「博物館情報・メディア論」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼2」に変更。 ・教員の専門性の再検討により、「考古学史」の専任教員等の配置を「教授1」追加変更。 ・教員免許取得科目の追加により、「社会科教育法A」「社会科教育法B(地理歴史系)」「社会科教育法C」「社会科教育法D」 「地理歴史教育法」「教育実践演習」の科目追加。 ・教員間の担当計画変更により、「リーディング」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・准教授から教授へ昇任により、「言語コミュニケーション概論 I 」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授2」から「教授2」
- 「准教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「ライティング」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「オーラルコミュニケーション」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「言語コミュニケーション概論Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。

- ・教員の専門性の再検討により、「スペイン語トレーニング I」の専任教員等の配置を「乗1」から「教授1」に変更。 ・教員間の担当計画変更により、「スペイン語文法 I」の専任教員等の配置を「教授1」から「講師1」に変更。 ・教員の専門性の再検討により、「スペイン語トレーニング II」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。

- ・教員間の担当計画変更により、「ルネサンス文学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。 ・教員間の担当計画変更により、「17・18世紀イギリス文学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「ロマン派文学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。 ・教員間の担当計画変更により、「アメリカ研究概説」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。 ・教員間の担当計画変更により、「アメリカ研究演習」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・ 推教授から教授への昇任により、「英語の音声構造」の専任教員等の配置を「准教授1」に変更。 ・教員間の担当計画変更により、「英語学習論II」の専任教員数等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・教員間の担当計画変更により、「英語科教育法C」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・教員間の担当計画変更により、「英語科教育法C」の専任教員等の配置を「准教授2」から「教授1」に変更。 ・教員間の担当計画変更により、「英語科教育法D」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。

- 「スペイン語リーディング I 」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、
- ・教員間の担当計画変更により、「スペイン文化研究 I」の専任教員等の配置を「兼 1」から「講師 1」に変更。 ・教員間の担当計画変更により、「スペイン活リーディング II」の専任教員等の配置を「兼 1」から「講師 1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授11」「准教授12」から「教授13」
- 「准教授8」に変更。 ・留学生対象科目ということの特殊性も鑑み担当教員の見直しにより、「日本語演習Ⅰ」及び「日本語演習Ⅱ」の専任教員等の配置を 「講師1」から「兼1」に変更。

変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、 平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

#### (2) 授業科目数

			設置	∄時 <i>0</i>	D計画									変更	1状沉	ļ					備考
必作	俢	ì	選択		自日	Ħ	計(A	4)	必修 選択 自由 計								1佣 行				
31	科目	43		科目	0	科目	468	科目		31 0	科目		44 7	科目	0	₹ 0	4目	<b>4</b> 7	75 7	科目	

(注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

#### (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1						
2	該当なし					
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

#### (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1						
2	該当なし					
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし			

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び 「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	0	_	0 %
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	468	_	0 30

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

#### 3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分					内					1	容			備考
(1)		区	分		専	用	1	共		用		共用する 学校等の			計		
校		校台	き敷 地	ի		537, 7	770 m²			0 1	'n	0 m²		m	53	7, 770 m <sup>t</sup>	
1X		運動	場用地	ļ	93, 280 m		280 m²			0 1	'n	0 m²		m	93, 280 m²		
地		小	計	•		631, 0	050 m²			0 1	'n		0	m	63	1,050 m <sup>2</sup>	
等		そ	の他	!	5	i, 949, 4	149 m²			0	'n		0	m	5, 94	9, 449 m	
3		合	計	-	6	i, 580, 4	199 m <sup>2</sup>			0 1			0	mi	6, 58	0, 499 m <sup>1</sup>	
					専	用	1	共		用		共用する 学校等 <i>0</i>			計		
(2) 校			舎			171, 4	158 m²			0 1	ฑ์		0	mi	17	1,458 m <sup>1</sup>	
					( 171	, 458	m³)	(	0	m³)	(	0	m³)	(	171, 45	8 m²)	
				講	義室		演習	室		実験実	習室	情報	処理学習	施設	語学学	習施設	大学全体
(3) 教		室	等		120	室		162	室		644 室	<u> </u>	2	28 室		7 室	
												(補助	助職員	0人)	(補助職」	員 0人)	
(4) 専	任教	0.000000000000000000000000000000000000	室		新設学部等の名称						室		数		_		
							大学:						65	7	1	室	
(5)	亲	新設学	部等	5			学術			ニョッ.		視聴!	覚資料	機械・器	4	栗本	
(5)		の名	尓	しつ	ち外国書〕		〔うち外	外国書〕 電子ジャーラ 種 〔うち外国書						_	_	学部単位での特定不能な ため、大学全体の数	
557				00E 77	7 [301, 911	<b>⊞</b>	7, 560 [1			しつ 5%ト 6, 319 [6,		7	795	2, 340	点	点 280	
書	国際 部	<b>於地域</b> 倉	造学		7 (301, 911 7 (301, 911		7, 560 (1 7, 560 (1			6, 319 [6, 6, 319 [6,			795 795	( 2, 340		280	
設備					7 (301, 911	_	7, 560 [1		+	6, 319 [6,			795	2, 340		280	
P/H9		計			7 (301, 911		7, 560 [1			6, 319 [6,			795	( 2, 34		280 )	
				000, 77	面		青	10, 7103		閲覧座		,	収	納可		 T 数	大学全体
(6) 図		書	館				11, 370	m				028 席	-			4,886 <del>m</del>	1
					面					1			L ポーツ施	設の概要	-		大学全体
(7) 体		育	館				5, 473	m <sup>i</sup> 野	封	場 場	1	面		テニスコ・	- F 1 0	面	†
			Σ	ζ.	分	開設	2年度	完成年	度	区	分	開設	前年度	開設年	度	記成年度	
(8)			教員 1	人当り	研究費等	_	- 千円	_	千円	図書類	構入費	-	千円	_ :	千円	- 千円	国費による
経費の積り及		積り	共 同	研 3	光 費 等	_	- 千円	_	千円	設備則	購入費	-	千円	_ :	千円	- 千円	†
維持方の概	ī法	学生 1	人当り	第	1 年次	第	2年次	ģ	第3年	∓次	第4:	年次	第:	5 年次	第	6 年次	<u> </u>
		納付			一 千円		— 千円 — 千円 — 千円 — 千円				一 千円	]					
		学生	納付金	以外の約	推持方法の	概要						_			•		

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
  - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

### 4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	琉	球 大	学							備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学定 員	編入学 定 員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設年 度	所る	生 地		
	年	人		人		倍					
【学部】											
法文学部											
総合社会システム学科 (昼間主コース)	4	-	_	-	学士 (法学、経済 学、政策科 学・国際関係 論)	-	平成9年度	沖縄県中頭 千原1番地		平成30年よ 集停止	り学生募
総合社会システム学科 (夜間主コース)	4	-	_	-	学士 (法学、経済 学、政策科 学・国際関係 論)	-	平成9年度	同	上	平成30年よ 集停止	り学生募
人間科学科	4	-	_	_	学士	-	平成9年度	同	止	平成30年よ 集停止	り学生募
国際言語文化学科 (昼間主コース)	4	-	_	-	学士	_	平成9年度	同	止	平成30年よ 集停止	り学生募
国際言語文化学科 (夜間主コース)	4	-	-	-	学士	-	平成9年度	同	止	平成30年よ 集停止	り学生募
人文社会学部											
国際法政学科	4	80	3年次 4	80	学士 (法学、政策 科学・国際関 係論)	1. 03	平成30年度	同	上		
人間社会学科	4	80	3年次	80	学士	1. 02	平成30年度	同	止		
琉球アジア文化学科	4	40	3年777	40	学士	1. 00	平成30年度	同	止		
観光産業科学部											
観光科学科	4	-	-	-	学士(観光学)	_	平成20年度	同	止	平成30年よ 集停止	り学生募
産業経営学科 (昼間主コース)	4	-	-	-	学士(経営学)	_	平成20年度	同	上	平成30年よ 集停止	り学生募
産業経営学科 (夜間主コース)	4	-	_	-	学士(経営学)	-	平成20年度	同	止	平成30年よ 集停止	り学生募
国際地域創造学部											
国際地域創造学科 (昼間主コース)	4	265	3年次8	265	学士 (観光学、経 営学、経済 学、人文学)	1. 00	平成30年度	同	上		
<u>国際地域創造学科</u> <u>(夜間主コース</u> )	4	80	3年次 12	80	学士 (経営学、経 済学、人文 学)	1. 01	平成30年度	同	止		
教育学部											
学校教育教員養成課程	4	140	_	480	学士	1. 03	平成11年度	同	上	平成29年度 入学定員増	
生涯教育課程	4	_	_	_	学士(教育学)	_	平成11年度	同	上	平成29年よ 集停止	
理学部											
数理科学科	4	40	_	160	学士	1. 02	平成8年度	同	上		
物質地球科学科	4	65	-	260	学士	1. 05	平成8年度	同	上		
海洋自然科学科	4	95	j -	380	学士	1. 01	平成8年度	同	止		

医学部			i	 			1		l <b>I</b>
医学科	6	112	2年次	687	学士	1. 00	昭和54年度	沖縄県中頭郡西原町字	平成30年度
			5		学士			上原207番地	入学定員増(2人)
保健学科	4	60	-	240	子 上 (保健学)	1. 00	昭和56年度	同上	
工学部									
機械システム工学科 (昼間主コース)	4	-	-	-	学士 <sup>(工学)</sup>	_	平成5年度	沖縄県中頭郡西原町字 千原1番地	平成29年より学生募 集停止
機械システム工学科 (夜間主コース)	4	-	-	-	学士 <sup>(工学)</sup>	-	平成5年度	同上	平成29年より学生募 集停止
環境建設工学科	4	-	-	-	学士 <sup>(工学)</sup>	-	平成5年度	同上	平成29年より学生募 集停止
電気電子工学科 (昼間主コース)	4	-	-	-	学士 <sup>(工学)</sup>	-	平成5年度	同上	平成29年より学生募 集停止
電気電子工学科 (夜間主コース)	4	-	-	-	学士 <sup>(工学)</sup>	-	平成5年度	同上	平成29年より学生募 集停止
情報工学科	4	-	-	-	学士 <sup>(工学)</sup>	-	平成5年度	同上	平成29年より学生募 集停止
工学科	4	350	-	700	学士 <sup>(工学)</sup>	1. 03	平成29年度	同上	
農学部									
亜熱帯地域農学科	4	35	-	140	学士	1. 00	平成21年度	同上	
亜熱帯農林環境科学科	4	35	-	140	学士	1. 00	平成21年度	同上	
地域農業工学科	4	25	-	100	学士	1. 03	平成21年度	同上	
<b>亜熱帯生物資源科学科</b>	4	45	3年次 5	170	学士	1. 01	平成21年度	同上	平成29年度 入学定員増(10人)
【大学院】 人文社会科学研究科 〈博士前期課程〉									
総合社会システム専攻	2	17	-	34	修士 (法学、政治	0. 58	平成13年度	同上	
人間科学専攻	2	16	-	32	学、経学、经学、经学、会学、企业学、企业学、企业学、企业学、企业学、企业学、企业、企业、企业、企业、企业、企业、企业、企业、企业、企业、企业、企业、企业、	0. 71	平成13年度	同上	
国際言語文化専攻	2	12	-	24	学、言語科 学、学術)	1. 08	平成13年度	同上	
〈博士後期課程〉									
比較地域文化専攻	3	4	-	12	博士(学術)	0. 91	平成18年度	同上	
<b>観光科学研究科</b> 〈修士課程〉									
観光科学専攻	2	6	-	12	修士	0. 66	平成21年度	同上	
教育学研究科 〈修士課程〉									
学校教育専攻	2	3	-	6	修士	1. 16	平成2年度		
特別支援教育専攻 教科教育専攻	2	3 12	_	6 24	(教育学)	0. 83 1. 04	平成18年度平成2年度	同上 同上	
	2	12	-	24		1. 04	十八八二年度	旧上	
<専門職学位課程> 					≠ <del>/</del> Rob				
高度教職実践専攻	2	14	-	28	教職 修士 (専門職)	1. 00	平成28年度	同上	
医学研究科									

〈修士課程〉								
医科学専攻	2	15	-	30	修士 (医科学)	0. 53	平成16年度	沖縄県中頭郡西原町字上原207番地
┃   〈博士課程〉								
医学専攻	4	30	-	120	博士	1. 06	平成26年度	同上
IC look Alle TTT refer \$4								
<b>保健学研究科</b> 〈博士前期課程〉								
保健学専攻	2	10	_	20	修士	0. 90	昭和61年度	同上
〈博士後期課程〉					(MAGE )			
保健学専攻	3	3	_	9	博士	1. 22	平成19年度	同上
NET 147		ŭ			(保健学)	1. 22		1-3-2-
<b>理工学研究科</b> 〈博士前期課程〉								
■ \母エ削粉味性ン ■ 機械システム工学専攻	2	27	_	54		0. 87	平成9年度	沖縄県中頭郡西原町字
								千原 1 番地
環境建設工学専攻	2	24	-	48		0. 93	平成9年度	同上
電気電子工学専攻	2	24	-	48	. <del></del> .	1. 00	平成9年度	同上
情報工学専攻	2	18	-	36	修士 <sup>(理学、エ</sup> 学)	1. 05	平成9年度	同上
数理科学専攻	2	10	-	20		0. 70	平成10年度	同上
物質地球科学専攻	2	16	-	32		0. 81	平成10年度	同上
海洋自然科学専攻	2	26	-	52		1. 05	平成10年度	同上
〈博士後期課程〉								
生産エネルギー工学専攻	3	4	-	12		0. 91	平成9年度	同上
総合知能工学専攻	3	3	-	9	博士 (理学、エ 学、学術)	1. 33	平成9年度	同上
海洋環境学専攻	3	5	-	15		1. 46	平成10年度	同上
農学研究科								
〈修士課程〉								
亜熱帯農学専攻	2	35	-	70	修士	0. 75	平成23年度	同上
法務研究科								
<専門職学位課程>								
法務専攻	3	16	_	48	法務 博士	0. 64	平成16年度	同上
					(専門職)			

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(<u>A C対象学部等含む</u>)について、それぞれの学校種ごとに、 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
  - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
  - ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の 平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合、<u>入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「一」とし、</u> 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

#### 5 教員組織の状況

<国際地域創造学部 国際地域創造学科 昼間主コース>

#### (1)一① 担当教員表

(1)	① 担当教员办
【認可	時又は届出時】

【平成30年度】
----------

	) P 1) / 1	は庙田時』		L 1 /5	k30:	T / / / /
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名				担当授業科目名
		荒川雅志 (45) <平成30年4月>				荒川雅志 (46) <平成30年4月>
専任	教授	テーマ型ツーリス人門 沖縄観光とは東入門 ウエルス人門 沖縄観光とは東入門 ウエルストストストストストストストストストストストストストストストストストストスト		専任	教授	テー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		飯島祥二 (60) <平成30年4月>				飯島祥二 (61) <平成30年4月>
専任	教授	観光とサステナビリティ 沖縄観光放棄入門 沖縄観光放棄入門 沖縄観光放棄活 沖縄観光資源 卒業現地 域 一国際実践対力演演 国際実践対力演演 回 地域・国際実践対力演習 回 地域・国際実践対力演習 回 地域・国際実践対力演習 回 地域・国際		専任	教授	観光とサステナ门 リティ 沖縄観光変策なが から入門 沖縄観光対面 東北地計館 マ東光地域 マ東光地域 ・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I
		越智正樹 (41) <平成30年4月>				越智正樹 (42) <平成30年4月>
専任	教授	テーマ型ツーリズム入門 沖縄観光資源 はが かり入門 観光性調査会学、基礎 社会調査会学・応用 辛養研究・地域・デザイン・ブレ 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 IV		専任	教授	テーマ型ツ海マオジルト門 オリーリズム入門 沖縄観光会学・基礎 観光社会調査会学・応用 を観光地域デザイン・ブレ演 を観光地域デザイン・ブレ演 地域・国際実践カ演習 II 地域・国際緊美銭カ演習 III 地域・国際緊美銭カ演習 III
	教授	金城盛彦 (52) <平成30年4月> 沖縄観光政策入門		専任	教授	金城盛彦 (53) 《平成30年4月》 沖縄観光政策入門
専任		観光経済学 観光統計計 金楽研究 受来研究 が域域 通地域 国際際実 護力演演習習Ⅲ 地域 ・国国際 際実践力演習習Ⅲ 地域・国国際				観光経済学 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
専任	教授	下地芳郎 (59) (59) 《平成30年4月〉  秋平成30年4月〉  秋光と秋光光清 報光歌光光清 観光歌秋光清 観光歌秋光清 観光歌秋光清 観光歌秋光清 観光歌秋光清 が地域・国際際実実践対力演演習 II 地域・国際際実実践対力演演習 II 地域・国際際実践対力演演習 III		専任	教授	下地方郎 (60) <平成30年4月>  現光とサステナビリティ 東京30年4月>  現光とサステナビリティ 東京30年3月  現光改元法論  現光が現れた機管では、 東京40年3月
専任	教授	応用		専任	教授	波多野想 (45) 〈平成30年4月〉 基礎演習 島嶼観光入門 観光地理学変優 (イリテージツーリズム・応 用
		観光景なイールドワーク演習 留学業研究 学業研究 学業研究 が域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II		411	3A IX	観光景マイールドワーク演習 観光カマイールドワーク演習 を実研究 観光地域デザイン・演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II

		T	. ,	+		T
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名				担当授業科目名
		平野典男 (60) <平成30年 4月>				平野典男 (61) <平成30年 4月>
専任	教授	製無と地大と大人門 沖縄観光と大人門 沖縄観光と本ス入門 対施長と本ス入門 対筋子と本ス入門 対筋子と本スと論 物志サビとなる論 物志サビス論 物本サビス 海 変 が 変 が 変 が 変 が 変 が 変 が が が が が が が が が が が が が		専任	教授	観光とサステナビリティ 沖縄観光ビジネス入門 外標報光ビジネス入門 が開発がと他康論 物理が必要がある。 が一般を表現である。 が一般を表現である。 が一般を表現である。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、
		松本晶子 (55) <平成30年4月> 沖縄観光資源マネジタント入門				松本晶子 (56) 〈平成30年4月〉 沖縄観光資源マネジメント入門 自然観光資源優論
専任	教授	自然報光資源論 報光人類学 報光生態学 卒業研究 報光地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II		専任	教授	型ボー (製売) 製光 (製売) 製光 (製字) 容楽研究。 観光 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II ・
		桑原浩				桑原浩
		(58) <平成30年4月>				(59) <平成30年4月>
専任	教授	マーケティング入門 観光マネジメント論 観光事業論 観光マーケティング論 Introduction to Global Business 卒業研究 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II		専任	教授	マーケティング入門 観光マネジメント論 観光マーケティング論 Introduction to Global Bus iness 卒業研究 中域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 IV
		野口 浩 (54) <平成30年4月>				野口 浩 (55) <平成30年4月>
専任	教授	簿記入門 稅法基礎 稅法応用 Introduction to Global Business 卒業研究 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 IV		専任	教授	簿記人門 稅法基礎 稅法応用 Introduction to Global Business 卒業研究 地域·国際実践力演習 I 地域·国際実践力演習 I 地域·国際実践力演習 II 地域·国際実践力演習 II
		與那原 建 (60) <平成30年4月>				與那原 建 (61) <平成30年4月>
専任	教授	經營學入門 經營學戰略論 競争戰略論 沖緩產案入門 卒業研究 地域、國際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 II 地域、国際実践力演習 II		専任	教授	経営学入門 経営製輸論 競争報給論 持額差之人門 卒業研究 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 II
		橋本 俊作 (58) <平成30年4月>				橋本 俊作 (59) <平成30年4月>
専任	教授	サービス経営入門 キャリア開発演習 サービスマシメント論 インターンシップ 沖縄産業 入門 卒業研究 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II		専任	教授	サービス経営人門 キャリア開発演習 サービスマネジメント論 インターンシップ 沖縄産業人門 卒業研究 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II
		知念 肇 (57) <平成30年4月>				知念 肇 (58) <平成30年4月>
専任	教授	基礎漢習物流サービス論物流サービス論物流サービス論サプライチェーン・マネジント 大学報酬 国際実践力演習 I地域・国際実践力演習 I地域・国際実践力演習 I地域・国際実践力演習 I地域・国際実践力演習 IV地域・国際実践力演習 IV地域・国際実践力演習 IV		専任	教授	基礎演習物売サービス論物売サービス論サプライチェーン・マネジメント 対域を集入門中 を連接を乗りた。 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II
			,			

+ 1-				+ 1-	ı	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名				担当授業科目名
		大角 玉樹 (58) <平成30年4月>				大角 玉樹 (59) <平成30年4月>
専任	教授	経営組織論 沖縄産業入門 卒業研究 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 II 地域、国際実践力演習 II		専任	教授	経営組織論 沖縄産業入門 卒業研究 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 II 地域、国際実践力演習II 地域、国際実践力演習IIV
		王 怡人 (52) <平成30年4月>				王 怡人 (53) <平成30年4月>
専任	教授	マーケティング入門 広告論 マーケティング実践研究 Introduction to Global Business 卒業研究 幸楽研究 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 IV		専任	教授	マーケティング入門 広告論 マーケティング実践研究 Introduction to Global Business 辛素研究 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II
専任	教授	牛窪 潔 (62) <平成30年4月>		専任	教授	牛窪 潔 (63) <平成30年4月>
L						
	教授	大城 郁寛 (62) <平成30年4月>				大城 郁寛 (63) <平成30年4月>
専任		沖縄経済入門 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究		専任	教授	沖縄経済入門 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 本業研究
		越野 泰成 (50) <平成30年4月>				越野 泰成 (51) <平成30年4月>
専任	教授	経済学概論 ミクロ経済学(基礎) ミクロ経済学(応用) 法と経済学(応用) 法と経済学 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 中華、研究		専任	教授	基礎資 経済学版論 経済学(基礎) ミクロ経済学(応用) 法と域・国国際実践力演習 I 地域・国国際実践力演習 I 地域・研究 研究 研究 研究 研究 研究 研究 研究 研究 研究 研究 研究 研究 研
		徳島 武 (53) <平成30年4月>				徳島 武 (54) <平成30年4月>
専任	教授	国際経済学 国際マクロ経済学 国際経済入門 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 IV 卒業研究		専任	教授	国際経済学 国際マクロ経済学 国際経済入門 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 IV 卒業研究
		高畑 明尚 (55) <平成30年4月>				高畑 明尚 (56) <平成30年4月>
専任	教授	社会政策論 社会政策入門 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 II 地域、国際実践力演習 II 地域、国際实践力演習 II 华業研究		専任	教授	社会政策論 社会政策入門 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
		李 好根 (58) <平成30年4月>				李 好根 (59) <平成30年4月>
専任	教授	応用金融論 ファイナンス理論 情報処理実 地域・国際実実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II や変素研究		専任	教授	応用金融論 ファイナンス理論 情報処理案実 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際
		獺口 浩一 (41) <平成30年4月>				獺口 浩一 (42) <平成30年4月>
専任	教授	財政学 都市経済学 沖網経済入門 日本経済入門 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 中域・国際実践力演習 II 中域・国際実践力演習 II 中本業研究		専任	教授	財政学 都市経済子 日本経済人門 地域・国際突実践力演習 I 地域・国際際突践力演習 I 地域・国際際突践力演習 II 地域・国際際突践力演習 II 中卒業研究
			•			

	- ·		亩に		
職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
	担当授業科目名				担当授業科目名
	町田宗博 (64) <平成30年4月>				町田宗博 (65) <平成30年4月>
教授	地理総合 科学リテラシー地域を全 化科学リテラシー地域で発生 1 地域学実験 1 地域理学実験 1 地理理学 2 地域理学 2 地域理学 2 地域理学 2 地域 1 地域		専任	教授	地理総合 地域文化科学リテラシー地域で発表 (科学リテラシー地域学実験 1 地理学実験 1 地理学実験 1 地理学実験 1 地理学 2 地域 1 世界 2 地域 1 世界 2 地域 1 世界 2 世界
	宮内久光 (52) <平成30年4月>				宮内久光 (53) <平成30年4月>
教授	人の を サンド ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		専任	教授	人理報告報告報告報告報告報告報告報告報告報告報告報告報告報告報告報告報告報告報告
	長部悦弘 (62) <平成30年4月> 歴史総合				長部悦弘 (63) <平成30年4月> 歴史総合
教授	地域文化学   テーター   リーダー   リー   リ		専任	教授	地域文化科学リテテシー   地域文化科学リテナン   世界大学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
教授	池田榮史 (61) (61) (61) (61) (61) (61) (61) (72) (61) (73) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74		専任	教授	地田榮史 (62) (62) (平成30年4月>  「「「「「「「「」」」」 「「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」 「
		## 名	職名    (任	<ul> <li>職</li> <li>名</li> <li>本</li> <li>み</li> <li>本</li> <li>み</li> /ul>	職名

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名				担当授業科目名
		萩原左人 (55) <平成30年4月>				萩原左人 (56) <平成30年4月>
専任	教授	人		専任	教授	人類文化入門 民俗学1 民俗学2 民俗学2 日本 1 民俗学2 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1
		稲村 務 (50)				稲村 務 (51)
専任	教授	マ平成20年4月>		専任	教授	《平成30年4月》
		宮城徹 (57) <平成30年4月>		専任	教授	宮城徹 (58) <平成30年4月>
専任	教授	歴史という。				歴史総合・ (本学リテラシンー世界を表して、 (本学リテラシンー世界を表して、 (本学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学
		石原昌英 (58) <平成30年4月>				石原昌英 (59) <平成30年4月>
専任	教授	英語圏の言語政策と言語 権 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際 実践力演習 II を 地域・国際 を 表現で を を を を を を を を を を を を を を を を を を を		専任	教授	英語图の言語政策と言語 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際 実践力演習 II 中本業研究
		兼本円 (59) <平成30年4月>				兼本円 (60) <平成30年4月>
専任	教授	英語の異文化間コミュニケーション ケーション 東建力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際 来談力演習 II を来研究		専任	教授	英語の異文化間コミュニケーション 地域・国際実践力演習Ⅱ地域・国際実践力演習Ⅱ地域・国際実践力演習Ⅱ地域・国際宗践力演習Ⅲ地域・国際宗教は力演習Ⅳ卒業研究
		<del></del>				

職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 >		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
	担当授業科目名				担当授業科目名
	宮平勝行 (53) <平成30年4月>				宮平勝行 (54) <平成30年4月>
教授	英語ティベーチ 英語ティベート こと 言語記 回り、 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般		専任	教授	英語スピーチ 英語フィベート コミュニケーションと文化 言語コミュニケーションポ 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 中域・国際実践力演習 II 中域・国際実践力演習 II
	石川隆士 (51) <平成30年4月>				石川隆士 (52) 〈平成30年4月〉
教授	英米文化入門 現代イギンス文学 英米文学概化等标講義 Ⅲ 地域。国際实践为演習 Ⅲ 地域。国際实践为演習 Ⅲ 地域。国際实践为演習 Ⅲ 地域。国際实 致力演習 Ⅳ 平章		専任	教授	英米文化入門 現代イギリス文学 英米文学概以作特殊講義Ⅲ 地域、国際実践力演習Ⅲ 地域、国際実践力演習Ⅲ 地域、国際実践力演習Ⅲ 地域、国際実践力演習Ⅲ 中域、国際実践力演習Ⅲ
	吉本靖				吉本靖 (57)
教授	マ 中成30年4月> 基礎演習 ニュニケーション 様性演習 高級 主 ニニケーション 英文 法決定 入門 英火 表		専任	教授	マル成30年4月> 基礎演習 言語: ミュニケーション相 接換: 富語語: ミュニケーション相 英文 法決 潜音
	金城克哉 (51) <平成30年4月>				金城克哉 (52) <平成30年4月>
教授	日本語文章表現I 日本語文章表現 日本文文 日本文文化 語 日日本 三語 等 情 I 国際 事 情 I I		専任	教授	日本語文章表現 I 日本語文章表現 I 日本文化論 I 日本文化論 I 二言語対照 研究 国際事情 I 国際事情 I
	東矢光代 (50) <平成30年4月>				東矢光代 (51) <平成30年4月>
教授	英語資格試験演習 フィディング英語 ライディング英語 ライディング英語 東京 日本 ション 東京 15 東京 16		専任	教授	英語資格試験演習 オーラルコミュニケーション リン・スティアの英語 高語コミュニケーション相 美医学習会 II 英楽語科教育法日 安美語科教育法日 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 中年、可能、「国際実践
	豊島麗子 (59) <平成30年4月>				豊島麗子 (60) <平成30年4月>
教授	イギリス 文学概論 ウィクトリア朝交学 イギリス文学研究 I ロマン派文学 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 IV 中級・国際		専任	教授	イギリス文学概論 ヴィクトリア学研究! イギリス文学研究! イギリス文学研究! イギリス文学研究決演習! 地域・国際実践力演習! 地域・国際実践力演習! 地域・国際実践力演習! 中華・電際実践力演習!V
	山城 新 (44) <平成30年4月>				山城 新 (45) <平成30年4月>
教授	異文化理解 アメリカ文学研究Ⅲ 英米書語記文化特殊講義IV 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 IV 卒業研究		専任	教授	リーディング 異文化理解 アメリカ文学研究Ⅲ 英米書画際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II
	教     教     教     教       技     授     授	報名	教授   教授   教授   教授   教授   教授   教授   教授	株	報名

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名			担当授業科目名
		喜納育江 (50) <平成30年4月>			喜納育江 (51) <平成30年4月>
専任	教授	英米文化入門 アメリカ文学概論 アメリカ文学研究 V アメリカ文学研究 VI 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 中域・国際実践力演習 II 中等研究	専任	教授	英米文化入門 アメリカ文学概論 アメリカ文学研究V アメリカ文学研究V 地域・国際実践力演習I 地域・国際実践力演習II 地域・国際実践力演習II 地域・国際実践力演習IIV 卒業研究
専任	教授	金城尚美 (56) 《平成30年4月》 日本語作品講読 I 日本語作品講読 I	専任	教授	金城尚美 (57) 〈平成30年4月〉 日本語作品講読 I 日本語作品講読 II
		西森和広 (56)		教授	西森和広 (57)
専任	教授	マ東成30年4月> 基礎潔智 フランス 経恵文法 II フランス 経恵文法 II フランス 天龍文文 中央 フランス 天龍文 中央 フランス 大龍文 中央 フランス 国際 実践 政済演習 II ロ 地域・国際 原実践 カ演演習 II 地域・国際 東	専任		《平成30年4月> 基礎演習 フランスを注 エフラシンスを注 エフラシンスを発 を研究 エフラシンスを発 を研究 エフラシンスを を学 アウランスを 正学 アウラン フフララン ス 語 語 リーディ 地域、国際 実践 大演習  地域・国際 実践 大演習  地域・国際 実践 が演習  アウ ア・ボック ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
専任	教授	ヴェーバー・ティル (511) <平成30年4月〉 ドイバの30年4月〉 ドイベル (511) ドイル	専任	教授	ヴェーバー・ティル (52)  《平成30年4月〉  ドイツ語トレーニング II ドイツ語・トイツ語・トイツ語オーラル・ティッション・リティン・リティン・リティン・リティン・リティン・リティン・リティン・リティ
専任	教授	藤田陽子 (54) 《平成30年4月》 島嶼社会経済入門 環境経済学 島嶼経済学	兼担	教授	藤田 陽子 (55) 《平成30年4月》 <b>実践経済学 產業組織論</b> 島嶼社会経済入門 環境経済学 島嶼経済学
専任	准教授	桑原 和典 (47) 《平成30年4月>  薄記入門 会計ファイナンス入門 コス要除編 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	専任	教授	桑原 和典 (48) 〈平成30年4月〉 「第記入門 会計ファイナンス入門 コー
専任	准教授	岩橋 培樹 (40) 《平成30年4月》 学働経済学教育経済入門地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II を境研究	専任	教授	岩橋 培樹 (41) 《平成30年4月》
専任	准教 授	杉田 勝弘 (53) (53)  (平成30年4月>  基礎統計学 計量経済決円 応用計量経済と 社会科学のための統計入 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II ない。	専任	教授	杉田 勝弘 (54) 〈平成30年4月〉 基礎統計学 計量軽減学学 応用計量終減学学 社会科学のための統計入門 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II で享続の表現

<b>=</b> /r				± /r		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名				担当授業科目名
		廣瀬孝 (49) <平成30年4月> 人の移動とグローバル社				廣瀬孝 (50) <平成30年4月> 人の移動とグローバル社会
専任	准教授	会地地総合 (4科学リテラシー地地球と (4科学リテラシー地地球型学実験 II 地地球型学学実験 II 地地球型学学実験 II 地地球型学学   学研究自然 (4 日本 (5		専任	教授	人の理域型型の クリー アラシー 1 ファット 1 ファット 1 ファット 1 ファット 2 ファット 1 ファット 2 ファ
		鈴木正士 (57) <平成30年4月>				鈴木正士 (58) <平成30年4月>
専任	准教授	スペイン語ライティング I スペイン語文法 I スペイン語文法 I スペイン語文法研究 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 IV 学業研究		専任	教授	スペイン語ライティング I スペイン語を大きれる スペイン語をレーニング スペイン語トレーニング スペイン語トレーニング エペイン画トレーニング エペイン画外を発力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 IV 中華、研究
		島袋盛世 (52) <平成30年4月>				島袋盛世 (53) <平成30年4月>
専任	准教 授	言語コミュニケーション 概論日 英語の音声構造 地域・国際等実践力演習 I 地域・国際際実実践力演習 I 地域・国際際実践対演習 I 地域・国際で実践力演習 I 地域・国際で表現の演習 I やで表現ので表現のである。	- 専任	専任	教授	言語コミュニケーション概論 I 実語の音声構造地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 本域・国際実践力演習 IV 卒業研究
		大島順子 (55) <平成30年4月> 観光地域デザイン海外研				大島順子 (56) <平成30年4月>
専任	准教授	修構観光型では、 ・		専任	准教授	観光とサステーナンスを表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を
		片岡英壽 (55) <平成30年4月>				片岡英壽 (56) <平成30年4月>
専任	准教授	製光地地域デザイン入門 沖縄観光地域デザンを 医療・関連法域・応用 を 製光管地域デザイン入 を 製光管地域デザイン ル 製光を 地域・国際実践 地域・国際実験 地域・国際実験 は り は り は り に の の の の の の の の の の の の の の の の の の		専任	准教 授	戦光地地大・マーストー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
		地域・国際実践力演習Ⅳ				地域・国際実践力演習Ⅳ

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名				担当授業科目名
		屋宜智恵美 (50) <平成30年4月>				屋宜智恵美 (51) <平成30年4月>
専任	准教 授	基礎演習 人門 報光入門 報光八門 報光小理学 本業研究 地域・国際家実践力演習 II 地域・国際家実践力演習 II 地域・国際家実践力演習 II 地域・国際実践力演習 IV		専任	准教 授	基礎漢習 島嶼報光人門 観光心理学 卒業研究 地域、国際実践力漢習 II 地域、国際実践力漢習 II 地域、国際実践力漢習 II
		多賀 寿史 (47) <平成30年4月>				多賀 寿史 (48) <平成30年4月>
専任	准教 授	簿記入門 会計ファイナンス入門 会計学 沖縄産業入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅲ		専任	准教 授	簿記入門 会計ファイナンス入門 会計学 沖縄産業入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅲ
		井川 浩輔 (39) <平成30年4月>				井川 浩輔 (40) <平成30年4月>
専任	准教 授	基礎演習 経營數分門 組織行政監管理論 沖組產產業入門 卒業課研園際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II		専任	准教 授	基礎演字 基礎演字列論 經常分數論 提供了數論 分的演習管理論 沖組產產業入門 卒業被明顯察実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II
		石田 一之 (55) <平成30年4月>				石田 一之 (56) <平成30年4月>
専任	准教 授	経済政策論 地域政策論 地域、国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習™ 地域・国際等 大演習™ 中域・可解	専任	准教 授	経済政策論 地域政策論 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 I 地域、国際 大演習 I 地域、国際 大演習 I 中域、 「本 「本 「本 「本 「本 「本 「本 「本 「本 「本	
	高岡 慎 (42) <平成30年4月>			高岡 慎 (43) <平成30年4月>		
専任	准教 授	経済数学(基礎) 経済数学(応用) 応用統計学 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II や菜・研究		専任	准教 授	経済数学(基礎) 経済数学(応用) 応用統計学 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 本葉研究
		宮田 亮 (46) <平成30年4月>				宮田 亮 (47) <平成30年4月>
専任	准教 授	金融論 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 平業研究		専任	准教 授	金融論 ファイナンス理論 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 本域・国際実践力演習 IV 卒業研究
		石田 三成 (40) <平成30年4月>				石田 三成 (41) <平成30年4月>
専任	准教 授	地方財政論 公共終済學実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 平業研究		専任	准教 授	地方財政論 公共終済學実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 卒業研究
		清水 政行 (35) <平成30年4月>				清水 政行 (36) <平成30年4月>
専任	准教 授	開発経済学 アジア経済演論 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 卒業研究		専任	准教 授	開発経済学 アジア経済論 地域・国際際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
		堀 勝彦 (45) <平成30年4月>				堀 勝彦 (46) <平成30年4月>
専任	准教 授	社会科学のためのゲーム 論入門 マクロ経済学(基礎) マクロ経済学(応用) ゲーム理論 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 中域・国際実践力演習 IV 年 報報・		専任	准教 授	社会科学のためのゲーム 入門 マクロ経済学(基礎) マクロ経済学(応用) ゲーム理論 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 IV ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
-			•			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名			担当授業科目名
		星野 高徳 (35) <平成30年4月>			星野 高徳 (36) <平成30年4月>
専任	准教 授	基礎清智 経済史人門 日本経済史 市域。国際東東族力演習 I 地域。国際東東族力演習 I 地域。国際東東族力演習 II 地域。国際東東族力演習 II 中域。東京	専任	准教 授	経済史入門 日本経済史 社会経済史 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II ・ 生 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
		渡久地健 (64) <平成30年4月>			渡久地健 (65) <平成30年4月>
専任	准教授	地理総合 人の移動とグローバル社 会 化科学リテラシー 地球学実験II 地球学実験II 地球学実験II 地球学学実験II 地球学学来験II 地球学学来 製工 大文地理学研究 自然遊選と博物館 大文地理学研究 自然遊選と博物館 大文地域文化II プールド プールド プールド プールド プールド プールド プールド 地域、国国際 実践対 地域、国際 大文 大文 大文 大文 大文 大文 大文 大文 大文 大文	専任	准教授	地理総合 作科学リテラシー地理総合 化科学リテラシー地理理学実験 II 地理学学 現 W 地理理学 学 現 W 地理理学学 現 W 地理理学学 現 W 地理理学学 現 W 地 地 選 W 地 型 学 ツ 世 型 学 ツ 世 型 学 ツ 世 型 学 ツ 世 型 学 ツ で ツ 地 で ツ で ツ で ツ で ツ で ツ で ツ で ツ で ツ
専任	准教授	武井弘一 (46) (46) (46) (46) (46) (47) (46) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47	専任	准教授	武井弘一(47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)
専任	准授	池上大祐 (38) (38) (38) (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48) (4	專任	准授	地上大祐 (39)  一本 (39)

た 年 年 日 名 日 日 名 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
藤雅彦 (52) 大門 変 水 (52) 大門 変 水 (52) 全 4 月 > 大門 変 科学力法論 データ ドラ (52) 大門 (
(52) 或30年4月>  入門 変 と博物館 科学方法論 科学方法論 経済論解論論 イイ に物館 ・ は物館 ・ は物館 ・ は物館 ・ は物館 ・ いりが変
高 本 で は で は で は で は で で で で で で で で で で で
科学フィールド 祭実践力演習 I 祭実践力演習Ⅲ 祭実践力演習Ⅲ 祭実践力演習Ⅳ
神谷智昭 (43) 成30年4月>
及選挙 (
1瀬保子 (47) 成30年4月>
文学研究I 文学学研究II 文学学研究介 文条实践力演習II 条条实践力演習III 系统表示
Christopher (36) 成30年4月>
習解 解釈 所究 究 所究 究 演習習Ⅲ 家実践力演習習 順 の 修 の の の の の の の の の の の の の の の の の
基基英樹 (45) 成30年4月>
ューケーションテーションテーションテージョンが ボ島I 本 A 同様の表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表
祭祭祭祭   中一成   入衛科学   上明学 社科 科 祭祭祭祭   一丁 成一女女女祭祭祭祭   (一成一 背末ユ 研唆祭祭祭祭 也 一点 人 戊 ユーン・フは食育等廃祭祭祭

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名			担当授業科目名
専任	准教授	高良宣孝 (42)  《平成30年4月>  該立 こまュニケーション 英59・様性 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II を第一次	専任	准教授	高良宣孝 (43)  《平成30年4月>  談話レコミュニケーションの 多様性 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
専任	准教授	山里絹子 (38) 《平成30年4月》  地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 中域・国際実践力演習 IV 卒業研究	専任	准教授	山里絹子 (39) 〈平成30年4月〉 アメリカ研究機能 アメリカ研究機計 連球・国際機能力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I で発表した演習 IV 卒業研究
専任	准教授	宮里厚子 (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)	専任	准教授	宮里厚子 (48) <平成30年4月> フランス 話 トレーニング 1フランス 話 話 トレーニング 1フランス 活語 トレーニング 1フランス 活語 リー ディング 1フランス 活 リー 研究 IIフランス 1 フランス 大化デヴエ 1 フランス 1 フランス 1 フランス 1 フランス 1 フランス 1 一 フランス 1 一 ア 1 世域・国際 実実践対力演演習 II 世域・国際 実装強対力演演習 II 世域・国際 実装 1 世域・国際 実装 1 世 1 世 1 世 1 世 1 世 1 世 1 世 1 世 1 世 1
専任	准教授	デルバール・フランク (42) マランク (42) マランク (42) マランの (42) マランニス (42) マランニス (42) マランニス (42) エーランニンニス (42) エーランニス (42) マランニス (42) マランスス (43) エーランニス (43) エーランスス (43) エーランス (43) エーラ	専任	准教授	デルバール・フランク (43) マ平成30年4月> マ平成30年4月> フランシス語コオー エー・ファン・ス語コオーエー・ファンス語コ語を研究 漢字 フランススス語言語がで 選挙 アランススス で 大きな で 大きな
専任	准教授	酒井アルベルト清(41) (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41)	専任	准教授	酒井アルベルト清 (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42)
専任	准教授	平塚貴晶 (39)  《平成30年4月>  英語学習ア成30年4月>  英語学習ア英法C  英語語語コ  国際実実施力済漢習習 I  地域・国際実実践力済漢習習 II  地域・国際実実践分済漢習習 II  中華、研究			

		T			T
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名			担当授業科目名
		三原穂 (45) <平成30年4月>			
専任	准教 授	リーディング学 ルネサンスイギリスマ学 17・18世届際実践力演習習 地域・国際際実践力演習習 地域・国際実践 地域・国際実践 地域・国際 で議 の で業研究			
					羽田麻美 (37) <平成30年4月>
			專任	准教授	基礎政務合 リーバル社 人の を
専任	講師	宮園 菓子 (54)  (54)  平成30年4月>  軽光情報過 まちづくり地域関し論 Introduction to Global Business 卒業研究 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 IV	専任	准教授	宮國 薫子 (555) マ平成30年4月> 報光情報論 まちづくり地域與し論 Introduction to Global Business 卒業研究 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II
		福井 眞司 (50) <平成30年4月>			福井 眞司 (51) <平成30年4月>
専任	講師	薄記入門 管理会計基礎論 管理会計応用論 沖棄を取入門 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I	専任	講師	薄記入門 管理会計基礎論 管理会計成用論 沖建等研 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 II 地域、国際実践力演習 II
		西 圭介 (35) <平成30年4月>			西 圭介 (36) <平成30年4月>
専任	講師	基礎演習 経済史入門 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 IV 卒業研究	専任	講師	経済史入門 西洋経済史 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
		野間砂理 (37) <平成30年4月>			野間砂理 (38) <平成30年4月>
専任	講師	ドイツ語文法I ドイツ語・ ドイツ語・ ドイツ語・ ドイツ語・ ドイツ語・ ドイツ語・ ドイツ語・ 学が乗り、 が表現で 学が表現と を 地域・ 国際 実践力力演習 地域・ 国際 実践力力演習 日本 ・ 年 ・ 年 ・ 年 ・ 年 ・ 年 ・ 年 ・ 年 ・ 年 ・ 年 ・	専任	講師	ドイツ語文法 I ドイツ語文法 I ドイツ語 リーディング I ドイツ語 学研究 学研究 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II
					石川 徹 (28) <平成30年4月>
			専任	講師	数字で学ぶビジネス 増配入門 本集研究 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名				担当授業科目名
						福地恭子 (43) 〈平成30年4月〉
				専任	講師	展文化表地研修 B スペイン E リーディング I スペイン E リーディング I スペイン E リーディング エスペイン E 文法 I スペイン E 文法 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 本域・国際実践力演習 I 本等研究
兼担	教授	背戸博史 (49) <平成30年4月>		兼担	教授	背戸博史 (50) <平成30年4月>
		生涯学習概論				生涯学習概論
****	#£.170	Maclean George Robert (51) <平成30年4月>		****	*******	Maclean George Robert (52) <平成30年4月>
兼担	教授	リーディング ライティング オーラルコミュニ ケーション 異文化実地研修 A		兼担	教授	ワーティング ライティング オーラルコミュニ ケーション 異文化実地研修 A
		Adam Murray (42) <平成30年4月>				Adam Murray (43) <平成30年4月>
兼担	教授	リーディング ライティング オーラルコミュニ ケーション	兼担	教授	リーディング ライティング オーラルコミュニ ケーション	
				兼担		平良勝明 (62)
					教授	< 平成30年4月> ルネサンス文学 17・18世紀イギリス 文学 ロマン派文学
兼担	准教授	柴田聡史 (33) <平成30年4月> 生涯学習概論		兼担	准教授	柴田聡史 (34) 〈平成30年4月〉 生涯学習概論
兼担	特命 准教	宮里大八 (43) 〈平成30年4月〉		兼担	特命 准教	宮里大八 (44) <平成30年4月>
	授	サービス産業基礎概論			授	サービス産業基礎概論
	特任	Kevin Michael Watson (45) <平成30年4月>			特任	Kevin Michael Watson (46) <平成30年4月>
兼担	准教授	リーディング ライティング オーラルコミュニ ケーション		兼担	准教 授	リーディング ライティング オーラルコミュニ ケーション
		Franke Claus Friedrich (58) <平成30年4月>				Franke Claus Friedrich (59) <平成30年4月>
兼担	特任講師	ドイリー できない かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい か		兼担	特任講師	ドイツ 語 会 研修 ティ ・ イグ I
		ドイツ語アドウァン ストリーディングⅡ				ドイツ語アドヴァン ストリーディング II

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	講師	渡真利聖子 (38) <平成30年4月>	兼担	講師	渡真利聖子 (39) <平成30年4月>
		日本語演習 I 日本語演習 II 上地惠龍			日本語演習 I 日本語演習 II 上地恵龍
兼任	講師	工地志作 (69) 〈平成30年4月〉 ツーリズム英語・基礎 ツーリズム英語・応用 観光地域デザイン海外 研修	兼任	講師	(70) <平成30年4月> ツーリズム英語・基礎 ツーリズム英語・応用 観光地域デザイン海外 研修
兼任	講師	中根 佳 (35) <平成30年4月> ツーリズム・ビジネス 英語・基礎 ツーリズム・ビジネス 英語・応用	兼任	講師	中根 佳 (36) <平成30年4月> ツーリズム・ビジネス 英語・基礎 ツーリズム・ビジネス 英語・応用
兼任	講師	川木アリス (66) <平成30年4月> ツーリズム中国語・基 礎 ツーリズム中国語・応 用	兼任	講師	川木アリス (67) <平成30年4月> ツーリズム中国語・基 礎 ツーリズム中国語・応 用
兼任	講師	金 永秀 (60) 〈平成30年4月〉 ツーリズム韓国語・基 礎 ツーリズム韓国語・応 用	兼任	講師	金 永秀 (61) <平成30年4月> ツーリズム韓国語・基 礎 ツーリズム韓国語・応 用
兼任	講師	Russel Uyeno (49) <平成30年4月> Tourism Development	兼任	講師	Russel Uyeno (50) <平成30年4月> Tourism Development
兼任	講師	高橋伸佳 (48) <平成30年4月> メディカルツーリズム 論	兼任	講師	高橋伸佳 (49) <平成30年4月> メディカルツーリズム 論
兼任	講師	親川修 (54) <平成30年4月> バリアフリー観光論	兼任	講師	親川修 (55) <平成30年4月>
兼任	講師	加藤淳一 (41) <平成30年4月> 海洋レジャー産業論	兼任	講師	加藤淳一 (42) <平成30年4月> 海洋レジャー産業論
兼任	講師	屋嘉比 政樹 (35) <平成30年4月>	兼任	講師	屋嘉比 政樹 (36) < 平成30年4月>
兼任	講師	上江洲 由正 (67) 〈平成30年4月〉 簿記論演習 財務会計論演習	兼任	講師	上江洲 由正 (68) 〈平成30年4月〉 簿記論演習 財務会計論演習
兼任	講師	渡久地 啓 (49) < 平成30年4月> 実践経済学 産業組織論	兼任	講師	渡久地 啓 (50) <平成30年4月>
兼任	講師	濱口寿夫 (57) 〈平成30年4月〉 博物館経営論 博物館展示論	兼任	講師	濱口寿夫 (58) <平成30年4月> 博物館経営論 博物館展示論

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	- BH	名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名
_		翁長直樹	-	+		翁長直樹
兼任	講師	(66) 《平成30年4月》 博物館経営論 博物館展示論	兼任	壬 講	飾	(67) 《平成30年4月》 博物館経営論 博物館展示論
兼任	講師	嵩原健二 (61) 〈平成30年4月〉	兼任	壬講	師	嵩原健二 (62) <平成30年4月>
		博物館資料論 博物館教育論 中里 健				博物館資料論 博物館教育論 仲里 健
兼任	講師	(48) <平成30年4月>	兼任	壬二講	師	(49) <平成30年4月>
		博物館資料論 崎原恭子 (37)				博物館資料論 崎原恭子 (38)
兼任	講師	《平成30年4月》 博物館資料論	兼任	壬 講	師	《平成30年4月》 博物館資料論
兼任	講師	平川信幸 (40) <平成30年4月> 博物館資料論 博物館情報・メディア論	兼任	壬 講	師	平川信幸 (41) <平成30年4月> 博物館資料論 博物館情報・メディ ア論
兼任	講師	萩尾俊章 (59) <平成30年4月> 博物館資料保存論 博物館情報・メディア論 博物館実習 I	兼任	壬 講	師	萩尾俊章 (60) <平成30年4月> 博物館資料保存論 博物館情報・メディ ア論 博物館実習 I
兼任	講師	島袋洋 (62) <平成30年4月> 沖縄考古学論	兼任	壬 講	師	島袋洋 (63) <平成30年4月> 沖縄考古学論
兼任	講師	島袋春美 (63) <平成30年4月> 沖縄考古学論	兼任	壬 講	師	島袋春美 (64) <平成30年4月> 沖縄考古学論
兼任	講師	山里晃平 (37) <平成30年4月> 学外実地研修 メディアの英語	兼任	壬二講	師	山里晃平 (38) <平成30年4月> 学外実地研修 メディアの英語
兼任	講師	島袋美智子 (59) <平成30年4月> メディアの英語	兼任	壬 講	師	島袋美智子 (60) <平成30年4月> メディアの英語

<sup>(</sup>注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してくださ ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。 その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。** ・ 年齢は、<u>それぞれの年度の5月1日時点の満年齢</u>を記入してください。 ・ 専任、兼担、兼任の順に記入してください。 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から 平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

### 【平成30年度】

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
   ・ 図可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
  - 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略 となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
  - 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から 平成29年度)の表は適宜削除してください。
- (2) 専任教員数等
- (2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
18	9
名	名

(注) · 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準人類文化入門

#### (2) - ② 専任教員数

設置時の計画 現在(報告書提出時)の状況						現在	(報告書提	出時)の完	成年度時の	計画				
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	教 授	准教授	講師	助教	計 (C)
44	32	4	0	80	48	27	5	0	80	44	32	4	0	80
(48)	(27)	(5)	0	(80)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入してください。

  - ・「現在(報告書提出時)の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。 ・「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には、「現在(報告書提出時)の状況」に配入した数字に、数員書査を受害済みであり。 - <del>完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入</del>するとともに、 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。 (記入例: 1名減の場合: △1)

### (2) - ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告書提出時(上記(B))の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

  - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

<u>現在(報告書提出時)の完成年度時の計画(C</u> = <u>80</u> = 設置時の計画(A) = 80

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) -⑤ 現在(報告書提出時)の状況における定年を延長している教員構成率

報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 = 0 現在(報告書提出時)の状況(B) = 80

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

### (3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予	定科目	後任補充状況			就任	E辞退	(未就	任)の理由		
			選択	英語学	習論Ⅱ	1								
			選択	メディフ	アの英語	1								
			選択	英語科教	效育法 C	1								
			選択	英語科教	收育法 D	1								
1	准教授	平塚貴晶	選択	言語コミュニケ	ーション概論Ⅱ	1			<b>州七兴</b>	ᄾᄱᄩ	шл	ため辞任()	20)	
l '	准叙技	十场貝田	必修	地域・国際乳	₹践力演習 I	1		Ī	他人子	- × <b>V</b> U J # L	СОП	ためが計画(	30)	
			必修	地域・国際乳	€践力演習 Ⅱ	1		7						
			必修	地域・国際乳	€践力演習Ⅲ	1	=							
			必修	地域・国際乳	≅践力演習Ⅳ	1								
			必修	卒業	研究	1		_						
			選択	17・18世紀~	イギリス文学	1								
			選択	ルネサン	ノス文学	1								
			選択	リーデ	ィング	1		Ī						
2	准教授	三原穂	必修	地域・国際乳	€践力演習 I	1		Ī	<b>州士学</b>	ᄼᄱᄠ	шω	<b>トル拉仁 (2</b>	0)	
-	准叙技	二原常	必修	地域・国際乳	€践力演習 Ⅱ	1		Ī	他人子	やへの転出のため辞任(30)				
			必修	地域・国際乳	実践力演習Ⅲ	1		7						
			必修	地域・国際乳	≅践力演習Ⅳ	1		1						
			必修	卒業	研究	1		Ī						
		合計	(D)					後	:任補充状況	の集計	(E	)		
3	就任を辞	望退した教員数	担当科目数の合詞	t (a) + (b	o) + (c)	①の合計	①の合計数 (a)		②の合計	十数 (b)	)	③の合計	数(c	)
			必修	10	科目			科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			選択	8	科目			科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	2 人		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			計	18	科目	計	18	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) · 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
  - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

  - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

## (3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号 職 位 専任教員氏名 🛮 🕸 🔞 ・選択・自由の別 担当予定						予定科目	後任補充	状況			辞任	等の	理由			
1			該当なし													
合計 (F)								後	任補充状況	の集計	(G)	1				
	話	€任ℓ	<b>た教員数</b>		担当科目数の合語	† (a) +	(b) + (c)	①の合計	十数(a)		②の合計	ł数(b)		③の合計	十数(c)	)
					必修	_	科目	必修	_	科目	必修	_	科目	必修	_	科目
					選択	_	科目	選択	_	科目	選択	_	科目	選択	_	科目
		0		人	自由	_	科目	自由	_	科目	自由	_	科目	自由	_	科目
					計	_	科目	計	_	科目	計	_	科目	計	_	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員についてに記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。

- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (3) -3 上記(3) -1 ・ (3) -2 の合計

	合	) + (F)	後任補充状況の集計 (E) + (G)									
辞任等した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計	十数(a)	②の合計	十数(b)	③の合計数 (c)		
			必修	10	科目	必修	10	必修	0 科目	必修	0 科目	
			選択	8	科目	選択	8	選択	0 科目	選択	0 科目	
	2	人	自由	0	科目	自由	0	自由	0 科目	自由	0 科目	
			計	18	科目	計	18	計	0 科目	計	0 科目	

## (3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-3$$
合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{2}{80} = 2.50 %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号 職 位 専任教員氏名 必修·選択·自由の別 担当予定科目						7定科目	後任補充	状況			辞任等の	理由		
1			該当なし											
				A -1						<i>//. I</i>	ls 20 - 44 - 1			
	合計									後任補充物	犬況の集計			
	辞	任 L	ンた教員数	担当科目数の合詞	当科目数の合計 (a) + (b) + (c) ①の合計数			十数(a)		②の合計	十数(b)	③の合計	十数(c)	)
				必修	_	科目	必修	_	科目	必修	一 科目	必修	_	科目
				選択	_	科目	選択	_	科目	選択	一 科目	選択	_	科目
		0	λ	自由	_	科目	自由	_	科目	自由	一 科目	自由	_	科目
				計	_	科目	計	_	科目	計	<b>一</b> 科目	計	-	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
  - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

  - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平塚准教授及び三原准教授が担当する予定であった科目の実施前の辞任であり、時間割編成にも支障をきたすことは無く、 特に訂正等で学生へ周知する必要も無かった。担当予定であった科目については、現専任教員間で担当計画を見直し実施するため、学生 の履修等への影響はない。

(注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を 記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留意事項等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時(29年8月)	該当なし		
設置計画履行状況調 査 時	<b>I</b>		
設置計画履行状況調 査 時	!		
設置計画履行状況調査時			

- (注)・「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(<u>学校法人の</u> <u>寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等 について、具体的に記入し、<u>報告年度を( ) 書き</u>で付記してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

## 7 その他全般的事項

<国際地域創造学部 国際地域創造学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 修了要件単位数	① 変更なし
② 施設·設備	② 変更なし

(注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

### ① 実施体制

a 委員会の設置状況

琉球大学国際地域創造学部教育委員会規程

(設置)

第1条 琉球大学国際地域創造学部の教育課程の編成、大学教育の改善等について審議するとともに、全学教育 委員会と連携し、共通教育等の円滑な運営を図るため、琉球大学国際地域創造学部(以下「委員会」という。) を置く。

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

開催状況については、各プログラムから選出された2、3名をもって組織され、副学部長が必要に応じて召集し、 その議長となる。本委員会は、FD活動にも取り組んでおり、本学部教員全員を対象とするFDを開催 予定としている。

- c 委員会の審議事項等
  - (1)教育課程の編成及び改善に関すること
  - (2)教育の自己点検・評価及び改善等に関すること
  - (3) 学部教育に係る教育方法等の改善(FD)に関すること
  - (4) シラバスに関すること
  - (5) 学生による授業評価に関すること
  - (6) 共通教育等に係る授業科目の提供等に関すること (7) その他教育に関すること

### ② 実施状況

- a 実施内容
  - 授業方法について研究会等を予定。
  - 新任教員のための研修会(「琉球大学新任研修」全学にて4月に実施)
- b 実施方法

教授会及び各プログラム内にて実施予定

- c 開催状況(教員の参加状況含む)
  - 9月以降実施予定。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 該当なし。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
a 実施の有無及び実施時期
未実施。第1回目を前期終了直前に予定。
b 教員や学生への公開状況,方法等
該当なし。
(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
(3) 自己点検・評価等に関する事項
① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
グローバルとローカルを併せ持つ視野によって地域社会における現代的課題の解決や国内外の産業・文化の振興に
寄与できる人材を育成するため法文学部の4専攻、観光産業科学部の2学科の組織を再編して1学科5プログラムの
「国際地域創造学部」を立ち上げ、新学部の入試も大きな問題もなく順調に推移し、新学部が動き出した。
② 自己点検・評価報告書
0 ± (2 Å) 0 ± #0
a 公表(予定)時期 
・未定   · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
b 公表方法
・自己点検・評価報告書を刊行する予定
・大学ホームページ上に公開予定
③ 認証評価を受ける計画
・平成29年度に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の評価を受審済み。次回受審年度については検討中。
(注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
また, 「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については, できるだけ具体的な根拠を 含めて記入してください。
なお,「② 自己点検・評価報告書」については,当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書につ
いて記入してください。
(4) 情報公表に関する事項
(T/ IFHXAXに対する事項
〇 設置計画履行状況報告書
a ホームページに公表(予定)の有無 ( (有 ・ 無 )
b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期 ( 平成30年 9月頃 )

- (注)・「a ホームページに公表(予定)有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
  - 「b 公表 (予定) 有の場合の公表 (予定) 時期」には、「a ホームページに公表 (予定) 有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

- 1 調査対象大学等の概要等
- (1) 設置者

国立大学法人 琉球大学

- (2) 大 学 名 **琉球大学**
- (3) 大学の位置

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
  - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。
- (4) 管理運営組織

職	名	設	置	時	変	更	状	況	備	考
学	長	J	シロ ハ 「城 雪 25年4月	雀						
学 部 長		石	、ラ マザ 原 昌 30年4月	英						

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ( )書きで記入してください。
  - (例) 平成29年度に報告済の内容 → (29) 平成30年度に報告する内容 → (30)
  - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
  - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
  - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

### (5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) · 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
  - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表 を追加してください。
  - ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)

## (5) 一① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1
国際地域創造学部 国際地域創造学科 学士(経営学) 学士(経済学) 学士(人文学)	経済学関係 文学関係	4年	80人	3年次 12人	344人	

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。
  - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
  - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

### (5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象	象年度	平成 3	0年度	平成3	1 年度	平成3	2年度	平成 3	3年度	平均入学定員	備	考
区分		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超 過 率	VFI	79
		80人	- 人	7	Y	7	Y	7	Y			
A 入学!	定員	( -	- ) - ]	( [	)	) [	)	( [	)			
志願者数	数	495 ( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( )	( )	( )	( )	( )	( )			
受験者数	数	378 ( – ) [ – ]	( - ) [ - ]	( )	( )	( )	( )	( )	( )	1.01倍		
合格者数	数	85 ( – ) [ – ]	( - ) [ - ]	( )	( )	( )	( )	( )	( )			
B 入学	者数	81 ( - ) [ - ]	( - )	( )	( )	( )	( )	( )	( )			
入学定員超 B/A		1. (	01									

- (注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ ( )内には、編入学の状況について<u>外数で</u>記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - 転入学生は記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。

## (5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成 3	O年度	平成	3 1年月	度	平成	3	2年	度	平成	3	3年	度	備	考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入	≱ その他の	)学期	春季入	.学	その他の	の学期	春季入	学	その他	の学期	1/用	<b>5</b>
		81	_													
	1 年次	[ - ]			] [	]		]		]	[	]	[	]		
		( - )	( - )	( )	(	)	(	)	(	)						
	2 年次			[	] [	]	[	]	[	]	[	]	[	]		
				( )	(	)	(	)	(	)	(	)	(	)		
							,	-	_	,	_		_			
	3 年次						L (	)	L (	)	(	)	(	)		
						/										
	4 年次							/			[	]	]	]		
							_				(	)	(	)		
	=1	8	1	г		,	г			,	r			7		
	計	( -	- )	L (		)	L (			)	L (			)		

- (注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
  - ・( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。

### (5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	左学老粉(b)	退学者数(a)		内訳		主な退学理由
対象年度	在于有数(D)	赵于有奴(d)	入学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数	工な巡子程田
平成30年度	81 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
平成31年度	1	,	平成30年度	人	人	
干成の「牛皮	, ,	^	平成31年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
平成33年度		人	平成31年度	人	人	
十成33年度	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	^	平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合 計	81 人	0 人				

- (注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。<u>(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要は</u>ありません。)
  - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・ 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」) により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための 準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

### (5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

# 平成30年度の退学者数(a) = 0 81 = 0.00 % 【平成31年度 平成31年度の退学者数(a) = 0 = #DIV/0! % 【平成32年度 ② 2 #DIV/0! % 平成32年度の退学者数(a) = 0 = #DIV/0! %

【平成33年度】

平成32年度の在学者数(b)

【平成30年度】

 平成33年度の退学者数(a)
 =
 0
 =
 #DIV/0!
 %

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

## <共通教育科目>

## (1)一① 授業科目表

## 【認可時又は届出時】

## 【平成30年度】

				単位数	女	専	任教	員等0	)配	置	兼任	Г					Ĺ	単位数	数	Ę	<b>卓任</b> 教	女員等	の配	置	Τ
科目 区分	授業科目の名称	配 当年次	必	選	自	教	准	講	助	助			科目区を		授業科目の名称	配当 年次	必	選	自	教	准	講	助	助	1
		, ,	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担						修	択	由	授	教 授	師	教	手	L
	人間と哲学の知	1 · 2 · 3 · 4		2							兼2			-	人間と哲学の知	1.2.3.4		2							I
	人間と世界	1.2.3.4		2							兼2		ı		人間と世界	1.2.3.4		2							
	思考の論理入門	1-2-3-4		2							兼1		ı		思考の論理入門	1-2-3-4		2							
	思考の論理	1-2-3-4		2							兼1		ı		思考の論理	1-2-3-4		2							
	西洋思想とインドの思想	1-2-3-4		2							兼1		ı		西洋思想とインドの思想	1-2-3-4		2							
	西洋思想と日本・中国の思想	1-2-3-4		2							兼1		ı		西洋思想と日本・中国の思想	1-2-3-4		2							
	生き方の探究	1-2-3-4		2							兼1		ı		生き方の探究	1-2-3-4		2							ı
	人間と倫理	1-2-3-4		2							兼1		ı		人間と倫理	1-2-3-4		2							ı
	環境の哲学	1-2-3-4		2							兼1		ı		環境の哲学	1-2-3-4		2							ı
	心の哲学	1-2-3-4		2							兼1		ı		心の哲学	1-2-3-4		2							ı
	心の科学	1-2-3-4		2							兼1		ı		心の科学 ・ ===== たる	1-2-3-4		2							ı
	人間関係論	1-2-3-4		2							兼1		ı		人間関係論	1-2-3-4		2							ı
	心の実験室	1-2-3-4		2							兼1		ı		心の実験室	1-2-3-4		2							ı
	アジアの人生観	1-2-3-4		2							兼1		ı		アジアの人生観	1-2-3-4		2							
	科学技術の倫理	1.2.3.4		2							兼1		ı		科学技術の倫理	1-2-3-4		2							ı
	生命倫理	1-2-3-4		2							兼1		ı		生命倫理	1-2-3-4		2							ı
	「私」の哲学	1-2-3-4		2							兼1		ı		私」の哲学	1-2-3-4		2							ı
	人間と宗教	1-2-3-4	1	2							兼1		J		人間と宗教	1-2-3-4		2		1	1				١
	人間観と教育	1-2-3-4	1	2							兼1		1		人間観と教育	1-2-3-4	Ī	2		1					١
	近代日本の社会と表現	1-2-3-4	1	2							兼1		J		近代日本の社会と表現	1-2-3-4		2		1	1				
	日本古典文学の世界	1.2.3.4	1	2							兼1		J		日本古典文学の世界	1.2.3.4	Ī	2		1					١
	文学の楽しみ	1.2.3.4		2							兼1		ı		文学の楽しみ	1.2.3.4		2							
	小説の社会学	1.2.3.4		2							兼1		ı		小説の社会学	1.2.3.4		2							
	ことばの生態	1.2.3.4		2							兼1		ı		ことばの生態	1.2.3.4		2							
Y	ことばの構造と意味	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		ı	7	ことばの構造と意味	1.2.3.4		2							
文	日本語のしくみ	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		ı	文	日本語のしくみ	1.2.3.4		2							
系	日本語のはたらき	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				日本語のはたらき	1.2.3.4		2							
科目	中国古典文学の世界	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			科   目	中国古典文学の世界	1.2.3.4		2							
_	20世紀の中国文学	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		ı	<u>'</u>	20世紀の中国文学	1.2.3.4		2							
	アメリカの文学と社会の誕生	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		ı	- 1	アメリカの文学と社会の誕生	1.2.3.4		2							
	アメリカの文学と近代社会	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		ı	- 1	アメリカの文学と近代社会	1.2.3.4		2							
	歴史を掘る	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		ı	J	歴史を掘る	1 · 2 · 3 · 4		2							
	東洋の歴史と文化	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		ı	]	東洋の歴史と文化	1.2.3.4		2							
	西洋の歴史と文化	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		ı	i	西洋の歴史と文化	1 - 2 - 3 - 4		2							
	日本の歴史と文化	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1		ı		日本の歴史と文化	1-2-3-4		2							
	朝鮮の歴史と文化	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		ı	1	朝鮮の歴史と文化	1-2-3-4		2							
	考古学入門	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1		ı	;	考古学入門	1.2.3.4		2							
	宗教と世界	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1		ı	,	宗教と世界	1.2.3.4		2							
	音楽の世界	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1		ı	i	音楽の世界	1 - 2 - 3 - 4		2							
	美術の世界	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1		ı	-	美術の世界	1-2-3-4		2							
	オーケストラの楽しみ	1-2-3-4		2							兼1		ı	,	オーケストラの楽しみ	1-2-3-4		2							
	コーラルアンサンブルの楽しみ	1.2.3.4		2							兼1		ı		コーラルアンサンブルの楽しみ	1.2.3.4		2							
	楽しく学ぶギター弾き語りI	1.2.3.4		2							兼1		ı		楽しく学ぶギター弾き語り I	1.2.3.4		2							
	楽しく学ぶギター弾き語りⅡ	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		ı		楽しく学ぶギター弾き語りⅡ	1.2.3.4		2							
	ステージスタッフ総合活動	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		ı		ステージスタッフ総合活動	1.2.3.4		2							
	美術って何?	1.2.3.4	1	2							兼1		J		ペナーンペラック総 c / / 画画 美術って何?	1.2.3.4	Ī	2		1					
	美術と社会	1.2.3.4	1	2							兼1		J		美術と社会	1.2.3.4	Ī	2		1					١
	美術 C社会 色彩の世界	1.2.3.4	1	2							兼1		J		実術と社会 色彩の世界	1.2.3.4	Ī	2		1					١
	陶芸の世界	1.2.3.4	1	2							兼1		J		B⇒の世界	1.2.3.4	Ī	2		1					١
	比較思想文化論	1.2.3.4	1								兼1		J		□云の世外 比較思想文化論	1.2.3.4		2		1	1				
	日本語研究入門	1.2.3.4	1	2								教	,		工	1.2.3.4				1	1				ı
			1	2							兼1	養	Ē					2		1	1				ı
	人文系特別講義I	1 2 2 4	1	2							兼1	邻	Ę		人文系特別講義 I	1 2 2 4		2		1	1				
	人文系特別講義Ⅱ	1 . 2 . 3 . 4	Ͱ	2							兼1	垣	۲	_	人文系特別講義 Ⅱ	1 . 2 . 3 . 4	<del> </del>	2		Ͱ	1	1		-	4
	法と社会	1 2 3 4	1	2							兼1		1		まと社会	1.2.3.4	Ī	2		1					
	憲法概論	1 2 3 4	1	2							兼1		1		憲法概論	1.2.3.4	Ī	2		1					
	現代政治の課題	1 2 3 4	1	2							兼1		1		現代政治の課題	1.2.3.4	Ī	2		1					
	日本の政治	1-2-3-4	1	2							兼1		1		日本の政治	1-2-3-4	Ī	2		1					
	戦争と平和の諸問題	1-2-3-4	1	2							兼1		J		戦争と平和の諸問題	1-2-3-4	Ī	2		1					
	地域と生活	1.2.3.4	1	2							兼1		J		地域と生活	1.2.3.4	Ī	2		1					
	現代社会のしくみ	1 · 2 · 3 · 4	1	2							兼1		J		現代社会のしくみ	1.2.3.4		2		1	1				
	マスコミと社会	1 · 2 · 3 · 4	1	2							兼1		J		マスコミと社会	1.2.3.4		2		1	1				
	人類文化の比較	1 · 2 · 3 · 4	1	2							兼1		J		人類文化の比較	1-2-3-4		2		1	1				
社		1 · 2 · 3 · 4	1	2							兼1			_	現代経済のしくみ	1.2.3.4		2		1	1				ļ
会系	経済の歴史	1 · 2 · 3 · 4	1	2							兼1			系	経済の歴史	1.2.3.4		2		1	1				١
	現代経営のしくみ	1 · 2 · 3 · 4	1	2							兼1			科	現代経営のしくみ	1 · 2 · 3 · 4		2		1	1			1	1
科														目 :				2							

4目	(4)	配当		单位数			任教				兼任	<b>≨</b> cl	目	retained - · · ·	配当		单位数					の配		兼任
区分	授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担		分	授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助数	助手	兼担
I	情報メディアと創造性	1.2.3.4	195	2		IX	ΙX	Прi	软	T	兼1			情報メディアと創造性	1.2.3.4	1/35	2		1×	1x	Pili	拟	Ŧ	兼
	現代会計のしくみ	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			現代会計のしくみ	1 - 2 - 3 - 4		2							兼
	現代経済の諸問題	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			現代経済の諸問題	1-2-3-4		2							兼
	大学教育論	1.2.3.4		2							兼1			大学教育論	1.2.3.4		2							兼
	教育政策史	1.2.3.4		2							兼1			教育政策史	1-2-3-4		2							兼
	ベンチャー起業入門	1 2 3 4		2							兼1			ベンチャー起業入門	1.2.3.4		2							兼
	ベンチャー起業実践 社会系特別講義 I	1·2·3·4 1·2·3·4		2							兼1 兼1			ベンチャー起業実践 社会系特別講義 I	1.2.3.4		2							兼兼
	社会系特別講義Ⅱ	1.2.3.4		2							兼1			社会系特別講義Ⅱ	1.2.3.4		2							兼
	大気の科学	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			大気の科学	1.2.3.4		2							兼
	地球の科学	1.2.3.4		2							兼1			地球の科学	1.2.3.4		2							兼
	海洋の科学	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			海洋の科学	1-2-3-4		2							兼
	宇宙の科学	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			宇宙の科学	1 - 2 - 3 - 4		2							兼
	科学の光と影	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			科学の光と影	1 · 2 · 3 · 4		2							兼
	統計と社会	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			統計と社会	1 - 2 - 3 - 4		2							兼
	数理の構造	1.2.3.4		2							兼1			数理の構造	1.2.3.4		2							兼
	数の文化	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			数の文化	1 - 2 - 3 - 4		2							兼
	時間と空間	1.2.3.4		2							兼1			時間と空間	1.2.3.4		2							兼
	人間と物理学	1.2.3.4		2							兼1			人間と物理学	1-2-3-4		2							兼
1.	生活の化学	1.2.3.4		2							兼1			生活の化学	1-2-3-4		2							兼
自然	分子の世界	1.2.3.4		2		Ī					兼1	1	自然	分子の世界	1.2.3.4		2							兼
系	生物の生活生命の科学	1.2.3.4		2							兼1		系	生物の生活	1.2.3.4		2			ĺ				兼
科目	生命の科学パースの世界	1.2.3.4		2		Ī					兼1 <del></del>	1	科目	生命の科学パースの世界	1.2.3.4		2							兼
	バースの世界 都市環境と計画	1·2·3·4 1·2·3·4		2							兼1 兼1		ľ	バースの世界 都市環境と計画	1.2.3.4		2			ĺ				兼兼
	郁巾環境と計画 ランドスケープ論	1.2.3.4		2		Ī					兼1	1	1	郁甲環境C計画 ランドスケープ論	1.2.3.4		2							兼
	環境デザイン論	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			環境デザイン論	1.2.3.4		2							兼
	地球環境と科学技術	1.2.3.4		2							兼1			地球環境と科学技術	1.2.3.4		2							兼
	天体観測を通して学ぶ宇宙	1.2.3.4		2							兼1			天体観測を通して学ぶ宇宙	1.2.3.4		2							兼
	自然環境と土木工学	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			自然環境と土木工学	1-2-3-4		2							兼
	生物資源利用とサイエンス	1.2.3.4		2							兼1			生物資源利用とサイエンス	1 · 2 · 3 · 4		2							兼
	食料・農村・環境概論	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			食料・農村・環境概論	1-2-3-4		2							兼
	ヒトの健康科学	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			ヒトの健康科学	1 - 2 - 3 - 4		2							兼
	自然系特別講義 I	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			自然系特別講義 I	1 · 2 · 3 · 4		2							兼
	自然系特別講義Ⅱ	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			自然系特別講義Ⅱ	1 - 2 - 3 - 4		2							兼
健	健康・スポーツ科学	1.2.3.4		2							兼2		健	健康・スポーツ科学	1 · 2 · 3 · 4		2							兼
康	運動・スポーツ科学演習	1.2.3.4		2							兼64		康	運動・スポーツ科学演習	1.2.3.4		2							兼(
	脳の発達と人間	1.2.3.4		2							兼1			脳の発達と人間	1.2.3.4		2							兼
	認識の仕組み	1.2.3.4		2							兼1			認識の仕組み	1-2-3-4		2							兼
	環太平洋地域の文化	1.2.3.4		2							兼1			環太平洋地域の文化	1.2.3.4		2							兼
	ヨーロッパの文化と社会	1.2.3.4		2							兼1			ヨーロッパの文化と社会	1-2-3-4		2							兼
	ヨーロッパの歴史と伝統	1.2.3.4		2							兼1			ヨーロッパの歴史と伝統	1.2.3.4		2							兼
	アメリカの文化と社会	1 2 2 3 4		2							兼1			アメリカの文化と社会	1.2.3.4		2							兼
	現代青年の心とその病理科学と社会	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1 兼1			現代青年の心とその病理 科学と社会	1.2.3.4		2							兼
	住まいの科学	1.2.3.4		2							兼1			住まいの科学	1.2.3.4		2							兼兼
	環境の保全	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			環境の保全	1 · 2 · 3 · 4		2							兼
	環境問題	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			環境問題	1.2.3.4		2							兼
I	熱帯の科学	1 · 2 · 3 · 4		2		Ī					兼1	1	1	熱帯の科学	1.2.3.4		2							兼
I	情報科学概論	1.2.3.4		2							兼1		1	情報科学概論	1.2.3.4		2			ĺ				兼
	ヒトの科学と人間の医学	1.2.3.4		2							兼1		1	ヒトの科学と人間の医学	1.2.3.4		2			ĺ				兼
	動物実験の基礎	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			動物実験の基礎	1 - 2 - 3 - 4		2							兼
1	生命科学入門	1 · 2 · 3 · 4		2		Ī					兼1	1	1	生命科学入門	1 - 2 - 3 - 4		2							兼
1	大学とは何か-大学の自治と大 学人の責任を考える-	1.2.3.4		4		Ī					兼1	1	1	大学とは何か-大学の自治と大 学人の責任を考える-	1 · 2 · 3 · 4		4							兼
1	学人の員社を考える- 先端情報工学概論	1-2-3-4		4		Ī					兼1	1	1	学人の負任を考える- 先端情報工学概論	1 · 2 · 3 · 4		4							兼
1	死と哲学の知	1.2.3.4		2		Ī					兼1	1	1	死を哲学の知	1.2.3.4		2							床
1	科学と擬似科学	1.2.3.4		2		Ī					兼1	1	1	科学と擬似科学	1.2.3.4		2							兼
1	キャリア概論	1 · 2 · 3 · 4		2		Ī					兼1	1	1	キャリア概論	1.2.3.4		2							兼
1	人口と食糧	1.2.3.4		2		Ī					兼1	1	1	人口と食糧	1.2.3.4		2							兼
	ボランティア入門	1.2.3.4		2							兼1		1	ボランティア入門	1.2.3.4		2			ĺ				兼
1	職業と人生	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		1	職業と人生	1 · 2 · 3 · 4		2			ĺ				身
1	囲碁の世界	1 · 2 · 3 · 4		2		Ī					兼1	1	1	囲碁の世界	1 · 2 · 3 · 4		2							秉
1	災害と安全	1 · 2 · 3 · 4		2		Ī					兼1	1	1	災害と安全	1 - 2 - 3 - 4		2							秉
<b>I</b> _	生活空間のビジョン	1 · 2 · 3 · 4		2		Ī					兼1	1	<b>I</b> _	生活空間のビジョン	1 - 2 - 3 - 4		2							秉
般	地域企業(自治体)お題解決プ	1 · 2 · 3 · 4		2		Ī					兼1	1	般	地域企業(自治体)お題解決プ	1.2.3.4		2							身
総合	ログラム					Ī						1	総合	ログラム										1
合科	若者の雇用環境	1 · 2 · 3 · 4		2		Ī					兼1	1	合科	若者の雇用環境	1.2.3.4		2							<b>‡</b>
Ħ	キャリア形成入門	1 2 3 4		2		Ī					兼1	1	目	キャリア形成入門	1.2.3.4		2							<b>‡</b>
1	ボランティア体験学習	1.2.3.4		2		Ī					兼1	1	1	ボランティア体験学習	1.2.3.4		2							東
1	キャリアと学生生活	1.2.3.4		2		Ī					兼1 <del></del>		1	キャリアと学生生活	1.2.3.4		2							東
	環境インターンシップ 総合環境学概論	1 · 2 · 3 · 4		2		Ī					兼1 <del></del>	1	1	環境インターンシップ 総合環境学概論	1.2.3.4		2							兼
		7.3.4		2	i	r .		i	i		兼1	1	1	100口垛况于似::::	1.2.3.4		2	ı	•	ı	ı	1	1	兼
	総合環境子(株舗 エンカレッジメント										兼1			エンカレッジメント	1.2.3.4		2							兼

				Ě	单位类	Į.	専	任教	員等	の配	置	兼任	Г					į	単位	数	専	任教	員等	の配	置	兼任
科区		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼		科 区:		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
h		生活習慣病予防および健康増	1.2.3.4	修	択	由	授	授	師	教	手	担	F	1		生活習慣病予防および健康増	1.2.3.4	修	択	由	授	授	師	教	手	<u>担</u> 兼1
		進 大学で何を学ぶか	1.2.3.4		2							兼1 兼1				進 大学で何を学ぶか	1.2.3.4		2							兼1
		観光への扉~観光学入門	1.2.3.4		2							兼1				観光への扉~観光学入門	1.2.3.4		2							兼1
		海外文化研修A(英語圈)	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				海外文化研修A(英語圈)	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1
		海外文化研修B(中国語圈)	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				海外文化研修B(中国語圈)	1.2.3.4		2							兼1
			1.2.3.4		4							兼1				海外文化研修C(スペイン語圏)	1-2-3-4		4							兼1
			1 · 2 · 3 · 4		4							兼1 兼1				海外文化研修D(フランス語圏) 海外文化研修E(ドイツ語圏)	1.2.3.4		4							兼1 兼1
		環境と文学	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				環境と文学	1.2.3.4		2							兼1
		現代アジア論	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				現代アジア論	1-2-3-4		2							兼1
		女性と社会	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				女性と社会	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1
総		異文化コミュニケーション入門	1.2.3.4		2							兼1		総		異文化コミュニケーション入門	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1
合領			1 · 2 · 3 · 4		2							兼1 兼1		合領		キャリアデザインとジェンダー 地域システム計画論	1.2.3.4		2							兼1 兼1
域		情報セキュリティ概論	1.2.3.4		2							兼1		域		情報セキュリティ概論	1.2.3.4		2							兼1
		環境エネルギー計画	1.2.3.4		2							兼1				環境エネルギー計画	1.2.3.4		2							兼1
		環境影響評価概論	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				環境影響評価概論	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1
		海外職場体験	1.2.3.4		2							兼1				海外職場体験	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1
		総合特別講義 I 総合特別講義 II	1·2·3·4 1·2·3·4		2							兼1 兼1				総合特別講義 I 総合特別講義 Ⅱ	1.2.3.4		2							兼1 兼1
		総合特別講義Ⅲ	1.2.3.4		2							兼1				総合特別講義Ⅲ	1.2.3.4		2							兼1
	_	現代社会の課題-21世紀への	1 · 2 · 3 · 4	Н	2							兼1		ŀ	_	現代社会の課題-21世紀への	1.2.3.4		2							兼1
	高年	挑戦一													高年	挑戦一 倫理総合討論										
	次総	倫理総合討論 地震と防災	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1 兼1			次総	無理総合討議 地震と防災	1.2.3.4		2							兼1 兼1
	合	大学と産業の振興	1.2.3.4		2							兼1			合	大学と産業の振興	1.2.3.4		2							兼1
	科目	総合環境論	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			科目	総合環境論	1-2-3-4		2							兼1
		キャリアデザイン実践	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1		ļ		キャリアデザイン実践	1.2.3.4		2							兼1
		平和論	1.2.3.4		2							兼1				平和論	1 2 2 4		2							兼1
		核の科学適応の心理	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1 兼1				核の科学 適応の心理	1.2.3.4		2							兼1 兼1
		沖縄の基地と戦跡I	1.2.3.4		2							兼1				沖縄の基地と戦跡I	1.2.3.4		2							兼1
		沖縄の基地と戦跡Ⅱ	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				沖縄の基地と戦跡Ⅱ	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1
		近代沖縄の社会と表現	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				近代沖縄の社会と表現	1-2-3-4		2							兼1
		琉球の文学	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				琉球の文学	1.2.3.4		2							兼1
		地域の科学 地域文化論	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1 兼1				地域の科学 地域文化論	1.2.3.4		2							兼1 兼1
		琉球の自然	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				琉球の自然	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1
		琉球の自然保護	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				琉球の自然保護	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1
		沖縄のサンゴ礁	1.2.3.4		2							兼1				沖縄のサンゴ礁	1-2-3-4		2							兼1
		琉球弧の自然誌	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				琉球弧の自然誌	1.2.3.4		2							兼1
		琉球の地理 沖縄の農業・農村と農地水環境	1.2.3.4		2							兼1 兼1				琉球の地理 沖縄の農業・農村と農地水環境	1.2.3.4		2							兼1 兼1
		ことばと文化	1.2.3.4		2							兼1				ことばと文化	1.2.3.4		2							兼1
	琉大	現代の国際関係	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			琉大	現代の国際関係	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1
	特	琉球アジア研究入門	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			特	琉球アジア研究入門	1-2-3-4		2							兼1
	色科	移民論	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			色科	移民論	1.2.3.4		2							兼1
	目	沖縄の政治と社会 三線入門	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1 兼1			目	沖縄の政治と社会 三線入門	1.2.3.4		2							兼1 兼1
		うちな一ぐちあしび	1.2.3.4		2							兼1				ー**ハロ うちなーぐちあしび	1.2.3.4		2							兼1
		亜熱帯ー西表の自然	1.2.3.4		2							兼1				亜熱帯-西表の自然	1.2.3.4		2							兼1
		沖縄の学力と教育	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1 				沖縄の学力と教育	1.2.3.4		2							兼1
		琉球語入門Ⅰ	1.2.3.4		2							兼1 <del></del>				琉球語入門 I	1.2.3.4		2							兼1 <del></del>
		琉球語入門II 沖縄の染めと織り	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1 兼1				琉球語入門Ⅱ 沖縄の染めと織り	1.2.3.4		2							兼1 兼1
		沖縄の歴史入門	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				沖縄の歴史入門	1.2.3.4		2							兼1
		琉球学入門	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				琉球学入門	1.2.3.4		2							兼1
		琉球の自然と人	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1 				琉球の自然と人	1.2.3.4		2							兼1
		現代沖縄史	1 2 2 4		2							兼1				現代沖縄史	1.2.3.4		2							兼1
		現代沖縄地域論 地域課題フィールドワーク演習	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1 兼1				現代沖縄地域論 地域課題フィールドワーク演習	1.2.3.4		2							兼1 兼1
		琉大特色特別講義 I	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				琉大特色特別講義 I	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1
		琉大特色特別講義 Ⅱ	1.2.3.4		2							兼1				琉大特色特別講義Ⅱ	1.2.3.4		2							兼1
Ш		琉大特色特別講義Ⅲ	1 · 2 · 3 · 4	Ш	2							兼1	L	_		琉大特色特別講義Ⅲ	1.2.3.4		2		Ш					兼1
	情報	情報科学演習	1 • 2 • 3 • 4		2							兼1			情報	情報科学演習	1.2.3.4		2							兼1
	书区	日本語表現法入門 大学英語	1 · 2 · 3 · 4	$\vdash$	4		-	-		-	-	兼1 兼1		ŀ	≠IX	日本語表現法入門 大学英語	1.2.3.4	-	4		$\vdash$					兼1 兼1
		英語講読演習 中級	1.2.3.4		2							兼1				入子英語 英語講読演習 中級	1.2.3.4		2							兼1
		英語講読演習 上級	1.2.3.4		2							兼1				英語講読演習 上級	1.2.3.4		2							兼1
		英会話演習 中級	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				英会話演習 中級	1.2.3.4		2							兼1
		英会話演習 上級	1 • 2 • 3 • 4		2							兼1				英会話演習 上級	1.2.3.4		2							兼1
		英作文演習 中級 英作文演習 上級	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1 兼1				英作文演習 中級 英作文演習 上級	1.2.3.4		2							兼1 兼1
		英語プレゼンテーション演習中級			2							兼1				英語プレゼンテーション演習中級			2							兼1
	1	1			- 1	l l		•	1	ı	1			1		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						•			ı l	

			Ĺ	単位数	女	車	任教	員等	の配	置	兼					j	単位	数	車	任教	八員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	配 当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・		↓目 ②分	授業科目の名称	配 当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
			修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担					修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	英語プレゼンテーション演習上級			2							兼1			英語プレゼンテーション演習上級			2							兼1
	TOEIC演習	1-2-3-4		2							兼1			TOEIC演習	1.2.3.4		2							兼1
	TOEFL演習	1-2-3-4		2							兼1			TOEFL演習	1.2.3.4		2							兼1
	英検準1級演習	1 2 3 4		2							兼1			英検準1級演習	1.2.3.4		2							兼1
	特定英語課題演習I	1 2 3 4		2							兼1			特定英語課題演習I	1.2.3.4		2							兼1
	特定英語課題演習Ⅱ	1 2 3 4		2							兼1			特定英語課題演習Ⅱ	1.2.3.4		2							兼1
	ドイツ語入門 I	1-2-3-4		2							兼1			ドイツ語入門 I	1.2.3.4		2							兼1
	ドイツ語入門Ⅱ	1 2 3 4		2							兼1			ドイツ語入門Ⅱ	1.2.3.4		2							兼1
	ドイツ語入門皿	1 2 3 4		2							兼1			ドイツ語入門皿	1.2.3.4		2							兼1
	ドイツ語入門IV	1 2 3 4		2							兼1			ドイツ語入門IV	1 2 3 4		2							兼1
	ドイツ語会話入門 I	1 2 3 4		2							兼1			ドイツ語会話入門 I	1.2.3.4		2							兼1
	ドイツ語会話入門Ⅱ	1 2 3 4		2							兼1			ドイツ語会話入門Ⅱ	1.2.3.4		2							兼1
	インテンシブドイツ語 I インテンシブドイツ語 II	1·2·3·4 1·2·3·4		4							兼1			インテンシブドイツ語 I インテンシブドイツ語 II	1 · 2 · 3 · 4		4							兼1
	インテンシブドイツ語皿	1.2.3.4		2							兼1 兼1			インテンシブドイツ語皿	1.2.3.4		4							兼1 兼1
	インテンシブドイツ語Ⅳ	1.2.3.4		2							兼1			インテンシブドイツ語Ⅳ	1.2.3.4		2							兼1
	ドイツ語圏文化入門	1.2.3.4		2							兼1			ドイツ語圏文化入門	1.2.3.4		2							兼1
	フランス語入門 I	1.2.3.4		2							兼1			フランス語入門 I	1.2.3.4		2							兼1
	フランス語入門Ⅱ	1.2.3.4		2							兼1			フランス語入門Ⅱ	1.2.3.4		2							兼1
	フランス語入門皿	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			フランス語入門Ⅲ	1.2.3.4		2							兼1
	フランス語入門IV	1.2.3.4	Ī	2							兼1		1	フランス語入門Ⅲ	1.2.3.4	1	2		1					兼1
	フランス語会話入門 I	1.2.3.4	Ī	2							兼1		1	フランス語入口IV フランス語会話入門 I	1.2.3.4	1	2		1					兼1
	フランス語会話入門Ⅱ	1.2.3.4	Ī	2							兼1		l	フランス語会話入門Ⅱ	1.2.3.4	1	2		Ī					兼1
	フランス語伝話入門 II インテンシブフランス語 I	1.2.3.4	Ī	4									l	ノランス譜宏語入門 II インテンシブフランス語 I	1.2.3.4	1	4		Ī					
	インテンシブフランス語 Ⅱ	1.2.3.4	Ī	4							兼1 兼1		l	インテンシブフランス語 I	1.2.3.4	1	4		Ī					兼1 兼1
	インテンシブフランス語皿	1.2.3.4	Ī	2							兼1		1	インテンシブフランス語皿	1.2.3.4	1	2		1					兼1
	インテンシブフランス語™	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			インテンシブフランス語™	1.2.3.4		2							兼1
	フランス語圏文化入門	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1			フランス語圏文化入門	1.2.3.4		2							兼1
	スペイン語入門 I	1.2.3.4		2							兼1			スペイン語入門 I	1.2.3.4		2							兼1
	スペイン語入門Ⅱ	1.2.3.4		2							兼1			スペイン語入門Ⅱ	1.2.3.4		2							兼1
基幹外	スペイン語入門皿	1.2.3.4		2							兼1	基	外	スペイン語入門皿	1.2.3.4		2							兼1
幹 外領 国		1.2.3.4		2							兼1	幹領	国	スペイン語入門IV	1.2.3.4		2							兼1
域 語	= .º () == ( = T ] == T	1.2.3.4		2							兼1	域		スペイン語会話入門 I	1.2.3.4		2							兼1
科目		1.2.3.4		2							兼1		科目	スペイン語会話入門Ⅱ	1.2.3.4		2							兼1
. ["	インテンシブスペイン語 I	1.2.3.4		4							兼1		ľ	インテンシブスペイン語 I	1.2.3.4		4							兼1
	インテンシブスペイン語 I	1.2.3.4		4										インテンシブスペイン語 Ⅱ	1.2.3.4		4							兼1
	インテンシブスペイン語皿	1.2.3.4		2							兼1			インテンシブスペイン語皿	1.2.3.4									兼1
	インテンシブスペイン語Ⅳ	1.2.3.4		2							兼1			インテンシブスペイン語Ⅲ	1.2.3.4		2							兼1
	スペイン語圏文化入門	1.2.3.4		2							兼1 兼1			スペイン語圏文化入門	1.2.3.4		2							兼1
	中国語基礎 I	1.2.3.4		4							兼1			中国語基礎Ⅰ	1.2.3.4		4							兼1
	中国語基礎Ⅱ	1.2.3.4		4							兼1			中国語基礎Ⅱ	1.2.3.4		4							兼1
	中国語李級	1.2.3.4		4							兼1			中国語李媛工	1.2.3.4		4							兼1
		1.2.3.4																						
	中国語講読中国語演習	1.2.3.4		2							兼1 兼1			中国語講読中国語演習	1.2.3.4		2							兼1 兼1
	中国語上級	1.2.3.4		2							兼1			中国語演習中国語上級	1.2.3.4		2							兼1
	中国語生滅													中国語生滅中国語特演			2							
	中国語会話	1 2 2 4		2							兼1			中国語符為中国語会話	1 2 2 4									兼1
	時事中国語	1 2 2 4		2							兼1			時事中国語	1 2 2 4		2							兼1
	中国語作文	1·2·3·4 1·2·3·4	Ī	2							兼1		l	中国語作文	1.2.3.4	1	2		Ī					兼1
	実践中国語	1.2.3.4	Ī	2							兼1 <del></del>		l	実践中国語	1·2·3·4 1·2·3·4	1	2		Ī					兼1 兼1
	東政中国語 朝鮮語基礎 I		Ī	2							兼1 <del></del>		l	東廷中国語 朝鮮語基礎 I		1			Ī					
	朝鮮語基礎Ⅱ	1·2·3·4 1·2·3·4	Ī	4							兼1 兼1		l	朝鮮語基礎Ⅱ	1·2·3·4 1·2·3·4	1	4		Ī					兼1 兼1
	朝鮮語中級	1.2.3.4	Ī	4							兼1		l	朝鮮語中級	1.2.3.4	1	4		Ī					兼1
	朝鮮語講読	1.2.3.4	Ī	2							兼1		l	朝鮮語講読	1.2.3.4	1	2		Ī					兼1
	朝鮮語演習	1.2.3.4	Ī	2							兼1		l	朝鮮語演習	1.2.3.4	1	2		Ī					兼1
	インドネシア語基礎 I	1 · 2 · 3 · 4		4							兼1			インドネシア語基礎 I	1 · 2 · 3 · 4		4							兼1
	インドネシア語基礎 II	1.2.3.4		4							兼1			インドネシア語基礎 I	1.2.3.4		4							兼1
	タイ語基礎 I	1.2.3.4		4							兼1			タイ語基礎Ⅰ	1.2.3.4		4							兼1
	タイ語基礎Ⅱ	1.2.3.4		4							兼1			タイ語基礎Ⅱ	1.2.3.4		4							兼1
	ヴェトナム語基礎 I	1.2.3.4		4							兼1			ヴェトナム語基礎 I	1.2.3.4		4							兼1
	ヴェトナム語基礎Ⅱ ヴェトナム語中級	1.2.3.4	Ī	4							兼1 <del></del>		l	ヴェトナム語基礎 II ヴェトナム語中級	1.2.3.4	1	4		Ī					兼1
		1.2.3.4	Ī	4							兼1		l		1.2.3.4	1	4		Ī					兼1
	ラテン語入門 I	1.2.3.4	Ī	2							兼1		l	ラテン語入門 I	1.2.3.4	1	2		Ī					兼1
	ラテン語入門Ⅱ	1.2.3.4	Ī	2							兼1 <b>*</b> 1		l	ラテン語入門Ⅱ	1.2.3.4	1	2		Ī					兼1
	ギリシャ語入門Ⅰ	1 2 2 4	Ī	2							兼1		l	ギリシャ語入門Ⅰ	1 2 2 4	1	2		Ī					兼1
	ギリシャ語入門Ⅱ	1 2 3 4	Ī	2							兼1		l	ギリシャ語入門Ⅱ	1 2 3 4	1	2		Ī					兼1
	ロシア語入門 I	1 2 3 4	Ī	2							兼1		l	ロシア語入門 I	1.2.3.4	1	2		Ī					兼1
	ロシア語入門Ⅱ	1 2 3 4	Ī	2							兼1		l	ロシア語入門Ⅱ	1.2.3.4	1	2		Ī					兼1
	サンスクリット語入門 I	1 2 3 4	Ī	2							兼1		l	サンスクリット語入門 I	1.2.3.4	1	2		Ī					兼1
	サンスクリット語入門Ⅱ	1 2 3 4	Ī	2							兼1		l	サンスクリット語入門Ⅱ	1.2.3.4	1	2		Ī					兼1
	ブラジル・ポルトガル語入門 I	1 2 3 4	Ī	2							兼1		l	ブラジル・ポルトガル語入門 I	1.2.3.4	1	2		Ī					兼1
—	ブラジル・ポルトガル語入門II 日本語IA	1.2.3.4	<u> </u>	2		-		-	├		兼1 兼1		1	ブラジル・ポルトガル語入門 II 日本語 I A	1.2.3.4	1	2		<del>-</del>		1			兼1 兼1
				2					4								,							• <del>30</del> -1

				Ĺ	单位数	故	専	任教	員等	の配	置	兼任	lſ					į	単位数	故	専	任教	員等	の配	置	兼任
科 区	分	授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担		科区		授業科目の名称	配 当 年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
		日本語IC	1.2.3.4	199	2	Щ	18	18	ılı	圦		兼1	l			日本語IC	1.2.3.4	195	2	Ш	18	18	l did	73	-	兼1
		日本語IA	1.2.3.4		2							兼1				日本語ⅡA	1.2.3.4		2							兼1
		日本語IB	1.2.3.4		2							兼1				日本語IB	1.2.3.4		2							兼1
		日本語IC	1.2.3.4		2							兼1				日本語IC	1.2.3.4		2							兼1
		日本語ⅢA	1.2.3.4		2							兼1				日本語ⅢA	1.2.3.4		2							兼1
		日本語ⅢB	1.2.3.4		2							兼1				日本語ⅢB	1.2.3.4		2							兼1
		日本語ⅢC	1.2.3.4		2							兼1				日本語ⅢC	1.2.3.4		2							兼1
日		日本語IVA	1.2.3.4		2							兼1		日	日	日本語IVA	1.2.3.4		2							兼1
本語	日本語	日本語IVB	1.2.3.4		2							兼1		本	本	日本語IVB	1.2.3.4		2							兼1
語		日本語IVC	1.2.3.4		2							兼1		語	語	日本語IVC	1.2.3.4		2							兼1
日	日	日本語V	1.2.3.4		2							兼1		日	· B	日本語Ⅴ	1.2.3.4		2							兼1
本事		日本語Ⅵ	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1		本	本	日本語Ⅵ	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1
事情	事	沖縄事情I	1 · 2 · 3 · 4		1							兼1		事情	事情	沖縄事情 I	1 - 2 - 3 - 4		1							兼1
科	本事情科	沖縄事情Ⅱ	1 · 2 · 3 · 4		1							兼1		作 科		沖縄事情Ⅱ	1 - 2 - 3 - 4		1							兼1
目	目	日本事情 I	1 · 2 · 3 · 4		1							兼1				日本事情 I	1 - 2 - 3 - 4		1							兼1
		日本事情Ⅱ	1 · 2 · 3 · 4		1							兼1				日本事情Ⅱ	1 - 2 - 3 - 4		1							兼1
		日本語 I D	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				日本語 I D	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1
		日本語ID	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				日本語IID	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1
		日本語IE	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				日本語IE	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1
		日本語ⅡE	1 · 2 · 3 · 4		2							兼1				日本語ⅡE	1 - 2 - 3 - 4		2							兼1
1		ビジネス日本語 I	1.2.3.4		1							兼1				ビジネス日本語 I	1.2.3.4		1							兼1
1		ビジネス日本語 Ⅱ	1.2.3.4		1							兼1				ビジネス日本語 Ⅱ	1.2.3.4		1							兼1
1		日本·沖縄文化 I	1.2.3.4		1							兼1				日本·沖縄文化 I	1.2.3.4		1							兼1
		日本・沖縄文化Ⅱ	1 - 2 - 3 - 4		1							兼1				日本・沖縄文化Ⅱ	1 - 2 - 3 - 4		1							兼1

- (注)・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
  その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
  ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
  ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
  ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度がら平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

# 2 授業科目の概要

<国際地域創造学部 国際地域創造学科 夜間主コース>

## (1)一① 授業科目表

## 【認可時又は届出時】

## 【平成30年度】

科目	15 # 51 P = 5 5	配当		単位数					の配		兼任		科目	塩素なりできる	配当		単位数			任教				兼任
区分	授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	兼担		区分	授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	兼担
	基礎演習	1前	119	扒	Щ	2	<u>按</u> 1	師	教	<del>-</del>	担	1		基礎演習	1前	1珍	扒	Ш	2	1	師	教	<del> </del>	担
	経営学入門	1前				1	1							経営学入門	1前				1	1				
学	経済学概論	1前				1					兼1		学	経済学概論	1前				1					兼
部	メディアの英語	1前				1							部	メディアの英語	1前				1					兼
共通	マーケティング入門	1後				2							共通	マーケティング入門	1後				2					
#	社会科学のための統計入門	1後					1						基盤	社会科学のための統計入門	1後					1				
専	日本経済入門	1後				1							専	日本経済入門	1後					1				
門 科	実用英語演習 I	1後				1							門科	実用英語演習 I	1後				1					
<b>1</b>	自然地理学概論	2前・後				1	1						Ħ	自然地理学概論	2前・後				1	1				
専	経済地理学	2前・後				1							専	経済地理学	2前・後				1					
門基	考古学 I	2前・後				1							門基	考古学 I	2前・後				1					
盤力	社会人類学 I	2前・後				1							盤力	社会人類学 I	2前・後				1					
科	世界史概論(東洋史)	2前・後				1							科	世界史概論(東洋史)	2前・後				1					
目	世界史概論(西洋史)	2前・後				1	1						目	世界史概論(西洋史)	2前・後				1	1				
	日本史概論	2前・後					1							日本史概論	2前・後					1			Ī	1
	民俗学 I	2前・後				1								民俗学 I	2前・後				1					
	簿記入門	1前		4		1	2	1						簿記入門	1前		4		2	1	2			
	組織行動論	2後, 3·4 前·後		2			1							組織行動論	2後, 3·4 前·後		2			1				
経堂	経営戦略論	3・4前・後		2		1							経営	経営戦略論	3.4前.後		2		1					
営プロ	経営組織論	2後, 3・4		2		1							プ	経営組織論	2後, 3·4		2		1					
ログラ	観光情報論	前·後 2後,3·4		2		'		1					ログ	観光情報論	前·後 2後,3·4		2		ľ	1				
ラム		前・後 2後、3・4						'					ラム		前·後 2後, 3·4					'				
専	観光マネジメン コーポレートファイナンス理	前·後		2		1							専	観光マネジメン コーポレートファイナンス理	前·後		2							
門 科	論編	3-4		2			1						門科	論編	3-4		2		1					
目	サプライチェーン・マネジメ ント	3-4		2		1							目	サプライチェーン・マネジメ ント論	3.4		2		1					
基	広告論	3-4		2		1							基	広告論	3-4		2		1					
礎科	観光マーケティング論	3-4		2		1							礎科	観光マーケティング論	3-4		2		1					
н П	会計学	2後,3·4 前·後		2							兼1		<u>=</u>	会計学	2後, 3·4 前·後		2			1				
	税法基礎	3.4		2		1								税法基礎	3.4		2		1					
	管理会計基礎論	3-4		2		·		1						管理会計基礎論	3.4		2		Ů		1			
	人的資源管理論	2後, 3・4		2			1	-						人的資源管理論	2後, 3-4		2			1				┢
		前・後					'								前・後					'				
経	競争戦略論	3·4 2後,3·4		2		1							経	競争戦略論	3·4 2後, 3·4		2		1					
営プ	観光事業論	前後		2		1							営プ	観光事業論	前後		2		1					
	まちづくり地域興し論	2		2				1						まちづくり地域興し論	2		2			1				
グラ	マーケティング実践研究	2		2		1							グラ	マーケティング実践研究	2		2		1					
/、	コーポレートファイナンス実 践編	3·4前·後		2			1						あり	コーポレートファイナンス実 践編	3・4前・後		2		1					1
門	物流サービス論	3·4前·後		2		1							門	物流サービス論	3-4前・後		2		1					1
科目	財務会計	3·4前·後		2							兼1		科目	財務会計	3・4前・後		2		1					1
$\overline{}$	管理会計応用論	3·4前·後		2				1					一(応	管理会計応用論	3-4前・後		2				1			1
用	インターンシップ	3前		2		1							用	インターンシップ	3前		2		1					1
科日	サービスマネジメント論	2後, 3・4		2		1							科目	サービスマネジメント論	2後, 3·4		2		1					1
_		前·後	0										ن		前·後	2								1
	キャリア開発演習	2後	2			1	_	_						キャリア開発演習	2後	2			1	_	_			1
1.th	卒業研究	4後	2			7	3	2				_	,tat.	卒業研究	4後	2			8	3	2			L
域	地域・国際実践力演習 I	3前	2			7	3	2					地域	地域・国際実践力演習I	3前	2			8	3	2			1
カ・ 科 国	地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			7	3	2					カ・ 科国	地域・国際実践力演習 Ⅱ	3後	2			8	3	2			1
目 際	地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			7	3	2					目際	地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			8	3	2			1
実践	地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			7	3	2					実践	地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			8	3	2			1
	地域経済入門	1・2前		2							兼1			地域経済入門	1・2前		2		1					Ī
経済	国際経済入門	1・2前		2		1							経済	国際経済入門	1・2前		2		1					
学	経済史入門	1・2前		2			1						学	経済史入門	1-2前		2		l	1				
						1	'						プロ						1	'				1
グェ	社会政策入門	1・2前		2		1							グラ	社会政策入門	1-2前		2		1					
ム	沖縄経済入門	1・2前・後		2		1							フム	沖縄経済入門	1-2前-後		2		1				Ī	1
	基礎統計学	2前		2	i l		1		l			1		基礎統計学	2前		2			1	l	1	1	1

			Ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任				<u>1</u>	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼	科 E 区 ź		配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
	47 ** ** ( ** T#)	200	修		由		授	師	教	手	担		AT THE SECOND / 44 TEE		修		由	授	授	師	教	手	担
	経済数学(基礎) 経済数学(応用)	2①		2		1							経済数学 (基礎) 経済数学 (応用)	2① 2②		2		1					
	ミクロ経済学(基礎)	23		2		'	1						ミクロ経済学(基礎)	23		2		ļ '	1				
	ミクロ経済学(応用)	24		2			1						ミクロ経済学(応用)	24		2			1				
				2			1									2			1				
	マクロ経済学(基礎)	2③		2			1						マクロ経済学(基礎) マクロ経済学(応用)	2③		2			1				
	マクロ経済学(応用) 日本経済史	2後,3前・		2			1							2後,3前・		2			1				
		後 2後,3前・		2			1						日本経済史 西洋経済史	後 2後,3前・		2			'	1			
専	西洋経済史	後 2後,3前・					1					専		後 2後,3前・					1	<b>'</b>			
門科	経済政策論	後 2後,3前・		2			'					門科	経済政策論	後 2後,3前・		2			'				
目(	財政学金融論	後 2後,3前・		2		1	1					目(	財政学 金融論	後 2後,3前・		2		1	1				
基礎		後 2後,3前・				1	1					基礎	計量経済学	後 2後,3前・				1	'				
科目	計量経済学	後 2後,3前・		2		1						科目		後 2後,3前・		2		1					
1)	国際経済学	後 2後,3前・		2		1						)	国際経済学	後 2後,3前・		2		1					
	ゲーム理論	後 2後,3前・		2		,	1						ゲーム理論	後 2後,3前・		2			1				***
	環境経済学	後 2後,3前・		2		1							環境経済学	後 2後,3前・		2							兼1
	労働経済学	後 2後,3前・		2		1	,						労働経済学	後 2後,3前・		2		1					
	公共経済学	後 2後,3前・		2			1						公共経済学	後 2後,3前・		2			1				
	開発経済学	後 2後,3前・		2			1						開発経済学	後 2後,3前・		2			1				
	社会政策論	後 2後,3前・		2		1							社会政策論	後 2後,3前·		2		1					
	法と経済学	後 2後,3前・		2		1							法と経済学	後 2後,3前・		2		1					
	情報処理実習	後		2		1							情報処理実習	後		2		1					
	地域政策論	3-4前・後		2			1						地域政策論	3-4前-後		2			1				
経	都市経済学	3-4前・後		2		1						経	都市経済学	3-4前・後		2		1	١.				
済学プ	ファイナンス理論	3-4前・後		2			1					済 学	ファイナンス理論	3-4前・後		2			1				
	応用統計学	3-4前・後		2			1					プロ	応用統計学	3.4前.後		2			1				
グラ	応用計量経済学	3-4前・後		2		1						グラ	応用計量経済学	3・4前・後		2		1					
より	社会経済史	3-4前・後		2			1					ム専	社会経済史	3・4前・後		2				1			
·門 科	国際マクロ経済学	3-4前・後		2		1						門科	国際マクロ経済学	3-4前・後		2		1					
目	島嶼経済学	3-4前・後		2		1						目	島嶼経済学	3-4前・後		2							兼1
応	教育経済学	3-4前・後		2		1						応	教育経済学	3-4前・後		2		1	١.				
用科	地方財政論	3-4前・後		2			1					用科	地方財政論	3-4前・後		2			1				
目	アジア経済論	3-4前・後		2			1					目	アジア経済論	3-4前・後		2			1				
	応用金融論	3-4前・後	_	2		1	_						応用金融論	3・4前・後		2		1	_				
44h	<b>卒業研究</b>	4後	2			8	7					1	卒業研究 h	4後	2			8	7				
地域	心头 国际天政刀灰目 1	3前	2			8	7					, ti	花	3前	2			8	7				
力 科国		3後	2			8	7					力 科 [	1	3後	2			8	7				
実	地域·国際実践力演習Ⅲ	4前	2			8	7					日日	於 地域·国際実践力演習Ⅲ	4前	2			8	7				
践	地域·国際実践力演習Ⅳ	4後	2			8	7					E	地域·国際実践力演習Ⅳ	4後	2			8	7				
	実用英語演習 Ⅱ	1・2後	2			1					兼2		実用英語演習Ⅱ	1・2後	2			1					兼2
	リーディング I	2前	2				1						リーディングI	2前	2			1					
国	英文法演習	1後	2			1						国	英文法演習	1後	2			1					
際言	英米文学概論	1前	2			1						際言	英米文学概論	1前	2			1					
語文	異文化理解	1前	2				1					語文	異文化理解		2				1				
化プ	ライティング I	1後	2				1				兼3	化プ	ライティング I	1後	2				1				兼3
	ライティングⅡ ナーラリフミュニケーション	3後	2				1				兼3		ライティングⅡ ナーラルコミュニケーション	3後	2				1				兼3
グラ	オーラルコミュニケーション I	1後	2			1					兼3	グラ	オーラルコミュニケーション	1後	2			1					兼3
ム専	オーラルコミュニケーション I	2後	2			1					兼3	事	オーラルコミュニケーション	2後	2			1					兼3
門科	上級英語演習	3前	2			1					兼3	門科	上級英語演習	3前	2			1					兼3
目 (	イギリス文学概論	2前	2			1						目	イギリス文学概論	2前	2			1					
基	アメリカ文学概論	2後	2			1						基礎	アメリカ文学概論	2後	2			1					
礎科	言語コミュニケーション概論 I 言語コミュニケーション概論	2前	2			1	1					礎科	言語コミュニケーション概論 I	2前	2			2					
目 )	言語コミュニケーション概論 II 言語コミュニケーション概論	2後	2			1	2					目 ~	言語コミュニケーション概論 II	2後	2			1	1				
	言語コミュニケーション概論 皿 マカデミックプレゼンテー	2後	2			1							言語コミュニケーション概論	2後	2			1					
	アカデミックプレゼンテー ション I	2後	2				1				兼2		アカデミックプレゼンテー ション I	2後	2				1				兼2
	アカデミックプレゼンテー ションⅡ	3後	2				1				兼2		アカデミックプレゼンテー ションⅡ	3後	2				1				兼2
	リーディング <b>I</b>	3前	2				1						リーディングⅡ	3前	2			1					
	学外実地研修	3・4前・後		2		1	1						学外実地研修	3-4前・後		2		1	1				
	アメリカ研究概説	3・4前・後		2				1		l			アメリカ研究概説	3-4前・後		2			1	l			

			į	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任	
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼	
			修	択	由	授	授	師	教	手	担	III
	アメリカ研究演習	2.3.4		2		1		1				
	英語の音声構造	3・4前・後		2			1					
	英語の文構造	3・4前・後		2		1						
	英語学習論 I	3・4前・後		2			1					
	英語学習論Ⅱ	3・4前・後		2			1					
	英語圏の言語政策と言語権	3・4前・後		2		1						
	英語コミュニケーションの多 様性	3·4前·後		2			1					
国	異文化実地研修A	3・4前・後		2			1					
際言	異文化実地研修B	3・4前・後		2			1					
語文	イギリス文学研究 I	3前		2		1						
化プ	イギリス文学研究Ⅱ	3後		2		1						
っ グ	イギリス文化論	3後		2		2	1					
ラ	アメリカ文学研究 I	3-4		2		1						
ム 専	アメリカ文学研究Ⅱ	3前		2		1						
門科	アメリカ文学研究Ⅲ	3後		2		1						
目	英米言語文化特殊講義 I	4前		2		1						
応	英米言語文化特殊講義Ⅱ	3・4前・後		2		1						
用科	英米言語文化特殊講義Ⅲ	3・4前・後		2		1						
∄	英米言語文化特殊講義IV	3・4前・後		2		1						
	英語資格試験演習	3・4前・後	2			1						
	英語科教育法A	2後		2			1					
	英語科教育法B	3前		2		1						
	英語科教育法C	3後		2		'	1					
	英語科教育法D	4前		2		1	2					
	教職実践演習	4後		2			2					
	卒業研究	4後	2	-		9	8	1				
地	地域·国際実践力演習 I	3前	2			9	8	<u> </u>				
域 力・	地域·国際実践力演習 II	3後	2			9	8					
科国			2			9	8					
目際実		4前				_						
践	地域·国際実践力演習Ⅳ	4後	2			9	8					

科目   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大	教	事	任・兼担
アメリカ研究演習         2・3・4         2         1         振         振         師           東語の音声構造         3・4前・後         2         1         1           1           1           2         1           1           2         1           1             2         1            3・4前・後         2         1           3・4前・後         2         1           1           3・4前・後         2         1           3・4前・後         2         1           3・4前・後         2         1           3・4前・後         2         1            1             3・4前・後         2         1            1            1                1               1	数	手	
英語の音声構造     3-4前-後     2       英語の文構造     3-4前-後     2       支語学習論 I     3-4前-後     2       英語学習論 I     3-4前-後     2       英語學習論 I     3-4前-後     2       英語四の言語政策と言語機 英語コミュニケーションの多 様性     3-4前-後     2       異文化実地研修 A     3-4前-後     2       異文化実地研修 B     3-4前-後     2       イギリス文学研究 I     3歳     2       イギリス文学研究 I     3後     2       イギリス文学研究 I     3・4     2       アメリカ文学研究 I     3・4     2       東来言語文化特殊講義 I     4前     2       東来言語文化特殊講義 I     3・4前・後     2       東来言語文化特殊講義 I     3・4前・後     2       東来言語文化特殊講義 I     3・4前・後     2       東東書語文化特殊講義 I     3・4前・後     2       東東書語文化特殊講義 I     3・4前・後     2       日     1     1       東京語文化特殊講義 I     3・4前・後     2       日     1     1       東京語文化特殊講義 I     3・4前・後     2       日     1     1       東大書語文化特殊講義 I <td></td> <td></td> <td></td>			
英語の文構造     3・4前・後     2     1       英語学習論 I     3・4前・後     2     1       英語四言語政策と言語権 英語コミュニケーションの多様性     3・4前・後     2     1       要 文化実地研修A     3・4前・後     2     1       異文化実地研修B     3・4前・後     2     1       イギリス文学研究 I     3歳     2     1       イギリス文学研究 I     3後     2     1       イギリス文学研究 I     3・4     2     1       アメリカ文学研究 I     3・4     2     1       英米書語文化特殊講義 I     4前     2     1       英米書語文化特殊講義 I     3・4前・後     2     1			
英語学習論 I     3-4前-後     2     1       英語四の言語政策と言語権 英語コミュニケーションの多 核性     3-4前-後     2     1       異文化実地研修 A     3-4前-後     2     1       異文化実地研修 B     3-4前-後     2     1       女代フス文学研究 I     3歳     2     1       イギリス文学研究 I     3歳     2     1       イギリス文学研究 I     3歳     2     1       アメリカ文学研究 I     3・4     2     1       英米書語文化特殊講義 I     4前     2     1       英米書語文化特殊講義 I     3・4前・後     2     1			
英語学習論Ⅱ     3-4前-後     2       英語回の言語政策と言語権 英語コミュニケーションの多 核性     3-4前-後     2       国際 言語文化実地研修A     3-4前-後     2       異文化実地研修B     3-4前-後     2       イギリス文学研究Ⅱ     3後     2       イギリス文学研究Ⅱ     3後     2       アメリカ文学研究Ⅱ     3・4     2       アメリカ文学研究Ⅱ     3・4     2       アメリカ文学研究Ⅱ     3・6     2       アメリカ文学研究Ⅱ     3・1       アメリカ文学研究Ⅲ     3・2     1       アメリカ文学研究Ⅲ     3・2     1       アメリカ文学研究Ⅲ     3・4前・役     2     1       英米書語文化特殊講義Ⅱ     3・4前・役     2     1       英米書語文化特殊講義Ⅲ     3・4前・役     2     1       英米書語文化特殊講義Ⅲ     3・4前・役     2     1       英米書語文化特殊講義Ⅲ     3・4前・役     2     1       英米書語文化特殊講義Ⅱ     3・4前・役     2     1			
英語圏の言語政策と書語機     3・4前・後     2     1       英語コミュニケーションの多様性     3・4前・後     2     1       異文化実地研修A     3・4前・後     2     1       異文化実地研修B     3・4前・後     2     1       イギリス文学研究I     3歳     2     1       イギリス文化論     3・4     2     2       アメリカ文学研究I     3・4     2     1       英米書語文化特殊講義II     4前     2     1       英米書語文化特殊講義II     3・4前・後     2     1       英米書語文化特殊講義II     3・4前・後     2     1       英米書語文化特殊講義II     3・4前・後     2     1       英米書語文化特殊講義II     3・4前・後     2     1			
英語コミュニケーションの多様性     3・4前・後     2     1       異文化実地研修A     3・4前・後     2     1       異文化実地研修B     3・4前・後     2     1       イギリス文学研究I     3歳     2     1       イギリス文学研究I     3後     2     2       アメリカ文学研究I     3・4     2     1       アメリカ文学研究I     3・6     2     1       アメリカ文学研究I     3・2     1       アメリカ文学研究I     3・2     1       アメリカ文学研究I     3・2     1       英米雷語文化特殊講義I     4前     2     1       英米雷語文化特殊講義II     3・4前・後     2     1       英米雷語文化特殊講義II     3・4前・後     2     1       英米雷語文化特殊講義II     3・4前・後     2     1       英米雷語文化特殊講義II     3・4前・後     2     1			
様性 3・前・彼 2 1 1			
際言語文化実地研修日     3・4前・後     2       文化実地研修日     3・4前・後     2       イギリス文学研究I     3歳     2       イギリス文学研究I     3後     2       イギリス文学研究I     3後     2       アメリカ文学研究I     3・4     2       アメリカ文学研究I     3     2       アメリカ文学研究I     3     2       アメリカ文学研究I     3     2       アメリカ文学研究I     3     2       大米書語文化特殊講義I     4     4       英米書語文化特殊講義II     3・4前・後     2       英米書語文化特殊講義II     3・4前・後     2       大米書語文化特殊講義II     3・4前・後     2       大米書語文化特殊講義II     3・4前・後     2       1     1			
Table   Ta			
文     イギリス文学研究 I     3前     2     1       イギリス文学研究 I     3後     2     2       イギリス文化施     3後     2     2       アメリカ文学研究 I     3n     2     1       アメリカ文学研究 I     3m     2     1       アメリカ文学研究 I     3位     2     1       アメリカ文学研究 I     3位     2     1       英米書語文化特殊講義 I     4m     2     1       英米書語文化特殊講義 I     3・4前・後     2     1       英米書語文化特殊講義 I     3・4前・後     2     1       英米書語文化特殊講義 I     3・4前・後     2     1			
プ イギリス文化論 3後 2 2 7 7 メリカ文学研究 I 3・4 2 1 1 7 メリカ文学研究 I 3・6 2 1 1 7 メリカ文学研究 I 3・6 2 1 1 7 メリカ文学研究 I 3・6 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
ログラ イギリス文化論     3後     2     2       ブメリカ文学研究 I     3・4     2     1       アメリカ文学研究 I     3前     2     1       アメリカ文学研究 I     3億     2     1       アメリカ文学研究 I     3後     2     1       英米富語文化特殊講義 I     4前     2     1       英米富語文化特殊講義 I     3・4前・後     2     1       英米富語文化特殊講義 I     3・4前・後     2     1       英米富語文化特殊講義 I     3・4前・後     2     1			
ラ アメリカ文学研究 I     3・4     2     1       東門科 アメリカ文学研究 I     3前     2     1       レ アメリカ文学研究 I     3前     2     1       東米書語文化特殊講義 I     4前     2     1       東米書語文化特殊講義 I     3・4前・後     2     1			
専門     アメリカ文学研究Ⅱ     3前     2     1       科目     アメリカ文学研究Ⅲ     3後     2     1       基米書語文化特殊講義Ⅱ     4前     2     1       成用     共米書語文化特殊講義Ⅲ     3・4前・後     2     1       英米書語文化特殊講義Ⅲ     3・4前・後     2     1       英米書語文化特殊講義Ⅳ     3・4前・後     2     1			
科 同 日 日 (応 用料 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日			
英米書語文化特殊講義   4前   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1			
用			
科 目 三 英米富語文化特殊講義II     3·4前·後     2     1       英米富語文化特殊講義IV     3·4前·後     2     1			
英米言語文化特殊講義Ⅳ 3·4前·後 2 1			
# 医 後 体 好 於 读 平			
英語資格試験演習 3·4前·後 2 1 1			
英語科教育法A 2後 2 1			
英語科教育法B 3前 2 1			
英語科教育法C 3後 2 1			
英語科教育法D 4前 2 1 <b>1</b>			
教職実践演習 4後 2 <b>1 1</b>			
卒業研究   4後   2   10   5			ì
地域·国際実践力演習 I 3前 2 10 5			
7 · 地域・国際実践力演習 I 3後 2 I 10 5 科 国			
目際 地域·国際実践力演習皿 4前 2 10 5			
実 践 地域·国際実践力演習Ⅳ 4後 2 10 5			

- (注)・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任, 兼担教員が担当する科目を含む。) を黒字で記載してください。
  - その上で、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字</u>としてください。
  - ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、

平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

### 【平成30年度】

- (注)・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。

変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、

平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

### (2) 授業科目数

	設置時の計画								変更状況										備考	
必	必修 選択		ļ	自由		計(A)		必修		選択		自由		計			υπ νσ			
36	科目	104	科目	0	科目	140	科目	[	36 0	科目	10	04 0	科目	0	0	科目	14	10 0	科目	

(注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目滅の場合:△1)

### (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1						
2	該当なし					
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

### (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1						
2	該当なし					
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし		

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び 「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	0	_	0	9
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	140	_	U	7

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分					内					7	容			備考
(1)		区	分		専	用	1	共		用		共用する 学校等の			計		
校		校台	き敷 地	ի		537, 7	770 m²			0 r	n		0	m <sup>®</sup>	537,	770 m <sup>4</sup>	
1X		運動	場用地	ļ		93, 2	80 m <sup>2</sup> 0 m <sup>2</sup>			ที่	0 m²			93,	280 m <sup>2</sup>		
地		小	計	•		631, 0	50 m <sup>2</sup>			0 r	ที่	0 m²			631,	050 m <sup>2</sup>	
等		そ	の他	5, 949,			149 m <sup>2</sup>			0 r	n <sup>†</sup>	0 m²			5, 949,	449 m <sup>2</sup>	
3		合	計	計 6, 580,			199 m <sup>2</sup>			0 r			0	m <sup>®</sup>	6, 580,	499 m <sup>2</sup>	
					専	用	1	共		用		共用する 学校等の			計		
(2) 校			舎			171, 4	158 m²			0 r	ที		0	m <sup>®</sup>	171,	458 m <sup>2</sup>	
					( 171	, 458	m³)	(	0	m³)	(	0	m³)	(	171, 458	m³)	
				講	義室		演習	室		実験実	習室	情報外	<b>心理学習</b>	施設	語学学習	施設	大学全体
(3) 教		室	等		120	室		162 3	室		644 室	<u> </u>	2	28 室		7 室	
											1	(補助	助職員		(補助職員	0人)	
(4) 専	(4) 専任教員研究室 新記					f設学部等		i				室		数		_	
						大学全体 学術雑誌				657			室				
(5)	亲	新設学	部等	5									機械・器	機械・器具 標 本			
(5)		の名	尓	しつ				〔うち外国書〕 電子ジャー:種 〔うち外国									学部単位での特定不能な ため、大学全体の数
557				m 			7 560 11								点	点 280	
書	国際 部	際地域創造学 985,777 [301,911]			27, 560 (13, 710) 27, 560 (13, 710)							2, 340		280 )			
設備							7, 560 (13, 710)		+-	6, 319 (6, 317)						280	
PHS		計			7 (301, 911		7, 560 [1						( 2, 34		280 )		
				300, 77	面		青	[13,710] 6,319 [6,317] 閲覧座席数			7,	収	納可			大学全体	
(6) 図		書	館				11, 370	mî		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		028 席		11.7		886 冊	1
					面	ŧ	責			1	本育館以	外のスポ	L ピーツ施	設の概要			大学全体
(7) 体		育	館				5, 473	m 野	球	場 場	1	面		テニスコ-	<b>一ト10</b> 百	<u> </u>	†
		AT	D	ζ.	分	開設	<b>と年度</b>	完成年	度	区	分	開設前	前年度	開設年月	度 完	成年度	
(8)			教員 1	人当り	研究費等	_	- 千円	_	千円	図書則	購入費	_	千円	_ =	千円	- 千円	国費による
経費の積り及		積り	共 同	研 3	光費等	_	- 千円	_	千円	設備則	構入費	_	千円	_ =	千円 -	- 千円	<u> </u>
維持方	ī法	学生 1	人当り	第	1 年次	第	2年次	ģ	第3年	F次	第4年	手次	第5	5年次 第6年次		<u> </u>	
	の 概 要 学生1人当り 納付金				一 千円		<b>一 千</b>	円	_	千円	_	- 千円 - 千円				一 千円	]
		学生	納付金	以外の約	推持方法の	概要		•		•		-					

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
  - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

# 4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	琉	球大	学						備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学定 員	編入学定 員	収 容定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設年 度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍			
【学部】			人						
法文学部									
総合社会システム学科 (昼間主コース)	4	-	-	-	学士 (法学、経済 学、政策科 学・国際関係 論)	-	平成9年度	沖縄県中頭郡西原町 字千原1番地	平成30年より学生募 集停止
総合社会システム学科 (夜間主コース)	4	-	-	-	学士 (法学、経済 学、政策科 学・国際関係 論)	_	平成9年度	同上	平成30年より学生募 集停止
人間科学科	4	_	-	-	学士	-	平成9年度	同上	平成30年より学生募 集停止
国際言語文化学科 (昼間主コース)	4	-	-	-	学士	-	平成9年度	同上	平成30年より学生募 集停止
国際言語文化学科 (夜間主コース)	4	-	-	-	学士	-	平成9年度	同上	平成30年より学生募 集停止
人文社会学部									
国際法政学科	4	80	3年次 4	80	学士 (法学、政策 科学・国際関 係論)	1. 03	平成30年度	同上	
人間社会学科	4	80	3年次 4	80	学士	1. 02	平成30年度	同上	
琉球アジア文化学科	4	40	3年次 4	40	224	1.00	平成30年度	同上	
観光産業科学部									
観光科学科	4	_	_	_	学士	_	平成20年度	同上	平成30年より学生募 集停止
産業経営学科 (昼間主コース)	4	-		-	学士	_	平成20年度	同上	平成30年より学生募 集停止
産業経営学科 (夜間主コース)	4	-	-	_	学士(経営学)	-	平成20年度	同上	平成30年より学生募 集停止
国際地域創造学部									
<u>国際地域創造学科</u> <u>(昼間主コース)</u>	4	265	3年次 8	265	学士 (観光学、経 営学、経済 学、人文学)	1.00	平成30年度	同上	
国際地域創造学科 (夜間主コース)	4	80	3年次 12	80	学士 (経営学、経 済学、人文 学)	1. 01	平成30年度	同上	
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	140	-	480	学士	1. 03	平成11年度	同上	平成29年度 入学定員増(40人)
生涯教育課程	4	-	-	-	学士	-	平成11年度	同上	平成29年より学生募 集停止
理学部									
数理科学科	4	40	-	160	学士	1. 02	平成8年度	同上	
物質地球科学科	4	65	-	260	学士	1. 05	平成8年度	同上	
海洋自然科学科	4	95	-	380	学士	1. 01	平成8年度	同上	

医学部				 			ſ	1	 
医学科	6	112	2年次	687	学士	1. 00	昭和54年度	沖縄県中頭郡西原町	平成30年度
			5		学士			字上原207番地	入学定員増(2人)
保健学科	4	60	-	240	(保健学)	1.00	昭和56年度	同上	
工学部									
機械システム工学科 (昼間主コース)	4	_	-	-	学士 <sup>(工学)</sup>	-	平成5年度	沖縄県中頭郡西原町 字千原1番地	平成29年より学生募 集停止
機械システム工学科 (夜間主コース)	4	-	-	-	学士 <sup>(工学)</sup>	-	平成5年度	同上	平成29年より学生募 集停止
環境建設工学科	4	-	-	-	<b>学士</b> (工学)	-	平成5年度	同上	平成29年より学生募 集停止
電気電子工学科 (昼間主コース)	4	-	-	-	学士 <sup>(工学)</sup>	-	平成5年度	同上	平成29年より学生募 集停止
電気電子工学科 (夜間主コース)	4	-	-	-	学士 <sup>(工学)</sup>	-	平成5年度	同上	平成29年より学生募 集停止
情報工学科	4	-	-	-	学士 <sup>(工学)</sup>	-	平成5年度	同上	平成29年より学生募 集停止
工学科	4	350	-	700	<b>学士</b> <sup>(工学)</sup>	1.03	平成29年度	同上	
農学部									
亜熱帯地域農学科	4	35	-	140	学士	1.00	平成21年度	同上	
亜熱帯農林環境科学科	4	35	-	140	学士	1.00	平成21年度	同上	
地域農業工学科	4	25	-	100	学士	1.03	平成21年度	同上	
<b>亜熱帯生物資源科学科</b>	4	45	3年次 5	170	学士	1. 01	平成21年度	同上	平成29年度 入学定員増(10人)
【大学院】 人文社会科学研究科 〈博士前期課程〉									
総合社会システム専攻	2	17	-	34	修士	0. 58	平成13年度	同上	
人間科学専攻	2	16	-	32	学、経済学、会学、教学、理学、学、学、学、哲学、生学、 地文学、地理 生物 (大学、地理)	0. 71	平成13年度	同上	
国際言語文化専攻	2	12	-	24	学、言語科学、学術)	1.08	平成13年度	同上	
〈博士後期課程〉									
比較地域文化専攻	3	4	-	12	博士	0. 91	平成18年度	同上	
<b>観光科学研究科</b> 〈修士課程〉									
観光科学専攻	2	6	-	12	修士	0. 66	平成21年度	同上	
教育学研究科 〈修士課程〉									
学校教育専攻	2	3	_	6	修士	1. 16	平成2年度	同上	
特別支援教育専攻	2	3	_	6	<b>1/9 上</b> (教育学)	0.83	平成18年度	同上	
教科教育専攻	2	12	-	24		1.04	平成2年度	同上	
<専門職学位課程>					±/- π±\				
高度教職実践専攻	2	14	-	28	教職 修士 (專門職)	1.00	平成28年度	同上	
医学研究科									

								-
〈修士課程〉								N 48 8 1 - T 70 - T 70
医科学専攻	2	15	-	30	修士 (医科学)	0. 53	平成16年度	沖縄県中頭郡西原町 字上原207番地
〈博士課程〉								
医学専攻	4	30	-	120	博士	1.06	平成26年度	同上
保健学研究科								
〈博士前期課程〉								
保健学専攻	2	10	_	20	修士 (保健学)	0. 90	昭和61年度	同上
〈博士後期課程〉								
保健学専攻	3	3	-	9	博士 (保健学)	1. 22	平成19年度	同上
理工学研究科								
〈博士前期課程〉								
機械システム工学専攻	2	27	-	54		0. 87	平成9年度	沖縄県中頭郡西原町 字千原1番地
環境建設工学専攻	2	24	-	48		0. 93	平成9年度	同上
電気電子工学専攻	2	24	_	48		1.00	平成9年度	同上
情報工学専攻	2	18	-	36	修士 (理学、エ 学)	1.05	平成9年度	同上
数理科学専攻	2	10	-	20	• •	0. 70	平成10年度	同上
物質地球科学専攻	2	16	-	32		0. 81	平成10年度	同上
海洋自然科学専攻	2	26	-	52		1.05	平成10年度	同上
〈博士後期課程〉								
生産エネルギー工学専攻	3	4	-	12		0. 91	平成9年度	同上
総合知能工学専攻	3	3	-	9	博士 <sup>(理学、エ</sup> 学、学術)	1. 33	平成9年度	同上
海洋環境学専攻	3	5	-	15		1.46	平成10年度	同上
農学研究科								
〈修士課程〉								
亜熱帯農学専攻	2	35	-	70	修士	0. 75	平成23年度	同上
法務研究科 <専門職学位課程>								
法務専攻	3	16	_	48	法務 博士	0. 64	平成16年度	同上
and and		10		10	守 上 (専門職)	0.01		173-

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部,学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(<u>A C対象学部等含む</u>)について、それぞれの学校種ごとに、 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
  - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
  - ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合、<u>入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「一」とし、</u> 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

## 5 教員組織の状況

<国際地域創造学部 国際地域創造学科 夜間主コース>

\ <u></u>	11222		240	J C 2 1	7 12	1911
	_	担当教員表			B	
【認可	可時又	は届出時】		【平原	戊30	年度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名				担当授業科目名
		桑原 浩 (58) <平成30年4月>				桑原 浩 (59) <平成30年4月>
専任	教授	マーケマネジ論 現光大事業一ケティング 観光大事業一ケティング論 神域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I		専任	教授	マーケティング入門 観光士事業の 観光士事業の 観光本業研究 を実現の の の の の の の の の の の の の の の の の の の
		野口 浩 (54) <平成30年4月>				野口 浩 (55) <平成30年4月>
専任	教授	簿記入門 稅法基礎 卒業研究 地域、国際実践力演習Ⅱ 地域、国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅲ		専任	教授	簿記入門 稅法基礎 卒業研究 地域、国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅲ
		與那原 建 (60) <平成30年4月>				與那原 建 (61) <平成30年4月>
専任	教授	経営学入門 経営戦略論 競争戦略論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅲ		専任	教授	経営学入門 経営戦路論 競争戦路論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域、国際実践力演習習Ⅲ 地域、国際実践力演習Ⅲ 地域、国際実践力演習Ⅲ
		橋本 俊作 (58) <平成30年4月>				橋本 俊作 (59) <平成30年4月>
専任	教授	基準は 基準は を表示で を表でで を表で を表		専任	教授	基準では、 基準では 基準では
		知念 肇 (57) <平成30年4月>				知念 肇 (58) <平成30年4月>
専任	教授	物流サービス油 サブライチェン・マネジント マ東球国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習習 地域・国際実践力演習習 地域・国際実践力演習習 地域・国際実践力演習習 地域・国際実践力が演習習		専任	教授	物流サービス論 サブライチェーン・マネジメテ 計 サスシト 中国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II
		大角 玉樹 (58) <平成30年4月>				大角 玉樹 (59) <平成30年4月>
専任	教授	経営組織論 卒業研究 地域 国際実践力演習 I 地域 国際実践力演習 I 地域 国際実践力演習 II 地域 国際実践力演習 II		専任	教授	経営組織論 卒業研 国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II
	_	王 怡人 (52) <平成30年4月>			_	王 怡人 (53) <平成30年4月>
専任	教授	マーケティング入門 広告論 マーケティング実践研究 卒業研究際実践力演習 I 地域 国際実践力演習 I 地域 国際実践力演習 I 地域 国際実践力演習 I 地域 国際実践力演習 I		専任	教授	マーケティング入門 広告論 マーケティング実践研究 マキ研究 学地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II
		牛窪 潔 (62)				牛窪 潔 (63)
専任	教授	<平成30年4月>		専任	教授	<平成30年4月>

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名			担当授業科目名
		大城 郁寛 (62) <平成30年4月>			大城 郁寛 (63) <平成30年4月>
専任	教授	沖縄経済入門 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 IV 卒業研究	専任	教授	沖縄経済入門 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 本域・研究
		越野 泰成 (50) <平成30年4月>			越野 泰成 (51) <平成30年4月>
専任	教授	基礎演習 経済学概論 法と経済際実践力演習 II 地域・国際際実践力演習 II 地域・国際際実践 地域・国際際実践 地域・国際 東実践力演習 IIV 卒業研究	専任	教授	経済学概論 法と経済学 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 本域・国際 学践力演習 II 本域・国際
		徳島 武 (53) <平成30年4月>			徳島 武 (54) <平成30年4月>
専任	教授	国際経済入門 国際経済学 地域・国際マクロを実践力演習 II 地域・国際家実践力演習 II 地域・国際家実践力演習 III 地域・国際家実践力演習 III 地域・国際家実践力演習 IV 平 集研究	専任	教授	国際経済入門 国際経済学 国際マクロ際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II や域・国際
		高畑 明尚 (55) <平成30年4月>			高畑 明尚 (56) <平成30年4月>
専任	教授	社会政策論 社会政策為門 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 I 地域、国際 東 東 東 政 東 政 東 政 東 政 東 政 東 政 東 政 東 政 東 政 東 政 東 政 東 政 東 成 政 東 政 東 政 成 政 政 成 政 政 政 成 政 政 成 政 成 政 成 政 成 成 成 成 成 成 成 成 成 成 成 成 成	専任	教授	社会政策論 社会政策為門 地域、国際実践力演習 II 地域、国際実践力演習 II 地域、国際 東致力演習 III 地域、国際 東致力演習 III 地域、野球、 地域、野球、 地域、野球、 地域、野球、 地域、 大阪、 大阪、 大阪、 大阪、 大阪、 大阪、 大阪、 大阪
		李 好根 (58) <平成30年4月>			李 好根 (59) <平成30年4月>
専任	教授	応用金融論 情報処理実践力演習 I 地域・国際際実践力演習 I 地域・国際際実践力演習 II 地域・国際際実践力演習Ⅲ 地域・国際際実 地域・国際際実	専任	教授	応用金融論 情報処理案習 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際 実践力演習 II 地域・国際 で 表現の で 表現の で 表現の で 表現の で 表現の で 表現の で 表現の で 表現の で 表現の で 表現の で の で の に の に の に の に の に の に の に の に
		獺口 浩一 (41) <平成30年4月>			獺口 浩一 (42) <平成30年4月>
専任	教授	財政学 都市経済学 地域・国際実践力演習 I 地域・国際宗実践力演習 II 地域・国際宗実践力演習 II 地域・国際宗実践力演習 II 本葉研究	専任	教授	地域經濟人門 財政等 都市経済学 地域・国際際実践力演習Ⅱ 地域・国際実実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際 完議力演習Ⅳ 本業研究
		石原昌英 (58) <平成30年4月>			石原昌英 (59) <平成30年4月>
専任	教授	英語圏の言語政策と言語権 権地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	専任	教授	英語圏の言語政策と言語 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 本業研究
		兼本円 (59) <平成30年4月>			兼本円 (60) <平成30年4月>
専任	教授	地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 IV 卒業研究	専任	教授	地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅲ 在業研究
		宮平勝行 (53) <平成30年4月>			宮平勝行 (54) <平成30年4月>
専任	教授	言語コミュニケーション 概論Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際宗 で業研究	専任	教授	言語コミュニケーション 調面 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 IV 卒業研究

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名				担当授業科目名
		石川隆士 (51) <平成30年4月>		専任		石川隆士 (52) 〈平成30年4月〉 リーディングI 英米文学概論
専任	教授	英米文学概論 イギリス文化論 イギリス文化論 東来語文記談東語文記談東 東語資和國際実施 地域域・国國際実施 地域域・国國際 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東			教授	イギインス文化機能 イギリス文化機能 イギリス文化等 イギリス文化等 イギリス文化 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型
		吉本靖 (56) <平成30年4月>				吉本靖 (57) <平成30年4月>
専任	教授	英主語編 2 ユーケーション 英主語編 2 ユーケーション 表 2 ユーケーション 表 3 ユーケーション 横 5 表 1 工 東 2 大		専任	教授	英文語、
		東矢光代 (50) <平成30年4月>				東矢光代 (51) <平成30年4月>
専任	教授	メーステンター スター スター スター スター スター スター スター スター スター ス		専任	教授	メディアシックを対す。 デーラルコミューケーショー・ デーラルコミューケーショー・ アーラルコミューケーショー・ アーリー・ アー アーリー・ アー アーリー・ アーリー・ アーリー・ アーリー・ アーリー・ アーリー・ アーリー・ アーリー・ アー アー アーリー・ アー アー アー アー アー アー アー アー アー アー
		豊島麗子 (59) <平成30年4月>			教授	豊島麗子 (60) <平成30年4月>
専任	教授	イギリス文学研究 I イギリス文学研究 I イギリス文学(注) 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実 地域・国際実 で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		専任		本イギリス文学研究 I イギリス文学研究 I イギリス文化論 地域・国際実実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際宗 地域・国際宗 大演習 II 地域・国際宗 大演習 II
		山城 新 (44) <平成30年4月>				山城 新 (45) <平成30年4月>
専任	教授	アメリ (東京 ) 京 東京		専任	教授	実用英語演習 I アメリカ文学研究Ⅲ 英米言語文化特殊講義Ⅳ 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 年 で来研究
		喜納育江 (50) <平成30年4月> アメリカ文学概論				喜納育江 (51) <平成30年4月> アメリカ文学概論
専任	教授	アメリカ文学研究I アメリカ文学研究I アメリカ文学学研究 地域・国際際実践力演習I 地域・国際際実践力演習II 地域・国際 実践力演習II 本業研究		専任	教授	アメリカ文学研究I アメリカ文学研究I アメリカ文学研究力 地域・国国際際実践力演習I 地域・国際際実践力演習II 地域・国際 来 歌子 歌子 歌子 歌子 歌子 歌子 歌子 歌子 歌子 歌子 歌子 歌子 歌子
専任	教授	ヴェーバー・ティル (51) <平成30年4月> 学外実地研修		専任	教授	ヴェーバー・ティル (52) <平成30年4月> 学外実地研修
-		宮内 久光				宮内 久光 (53)
専任	教授	(52) <平成30年4月> 経済地理学		専任	教授	《平成30年4月》 経済地理学
		池田 栄史 (61)				池田 栄史 (62)
専任	教授	<平成30年4月> 考古学 I		専任	教授	<平成30年4月> 考古学 I

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名				担当授業科目名
専任	教授	稲村 務 (50) < 平成30年4月>		専任	教授	稲村 務 (51) < 平成30年4月>
専任	教授	長部 悦弘 (62) 〈平成30年4月〉		専任	教授	長部 悦弘 (63) <平成30年4月>
		世界史概論(東洋史) 宮城 徹 (57)				世界史概論(東洋史) 宮城 徹 (58)
専任	教授	<平成30年4月> 世界史概論(西洋史)		専任	教授	<平成30年4月> 世界史概論 (西洋史)
専任	教授	萩原 左人 (55) <平成30年4月> 民俗学 I		専任	教授	萩原 左人 (56) 〈平成30年4月〉
専任	教授	藤田 陽子 (54) <平成30年4月> 環境経済学 島嶼経済学		兼担	教授	藤田 陽子 (55) 《平成30年4月》 環境経済学 島嶼経済学
専任	准教 授	廣瀬 孝(49) 〈平成30年4月〉		専任	教授	廣瀬 孝 (50) 《平成30年4月》
		桑原 和典 (47) <平成30年4月>				桑原 和典 (48) <平成30年4月>
専任	准教授	第記入門 コーポレートファイナン ス理論編 コーポレートファイナン ス実践編 卒業鉄列 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 I		専任	教授	第記入門 コーポレートファイナンス 理論 ポートファイナンス フ実践報 財務表研 東京 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I
		地域·国際実践力演習Ⅳ				地域·国際実践力演習Ⅳ
		岩橋 培樹 (40) <平成30年4月> 経済数学(基礎)				岩橋 培樹 (41) <平成30年4月> 経済数学(基礎)
専任	准教 授	経済数学(応用) 教育経済学 地域・国際家実践力演習Ⅱ 地域・国際家実践力演習Ⅱ 地域・国際家実践力演習Ⅲ 地域、国際家実践力演習Ⅲ 平業研究		専任	教授	経済数学(応用) 教育経済学 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践 地域・国際実践 地域・国際 電型 平 電子 電子 で 電子 で で 来 の で の の の の の の の の の の の の の の の
		杉田 勝弘 (53) <平成30年4月>				杉田 勝弘 (54) <平成30年4月>
専任	准教 授	計量経済学 応用計算経済実践力演習I 地域・国際際実践力演習II 地域・国際際実践力演習II 地域・国際 主題際 主義 地域・電源 管理 地域・電源 管理 を 表 の で の で の で の で の で の で の で の で の の で の で の		専任	教授	計量経済学 応用計量経済実践力演習 I 地域・国際際実践力演習 I 地域・国際際実践力演習 II 地域・国際際実践力演習 IV 中域・電際実践力演習 IV 本業研究
		島袋盛世 (52) <平成30年4月>				島袋盛世 (53) <平成30年4月>
専任	准教授	言語』I = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 =		専任	教授	言語コミュニケーション概算語のコミュニ株造 英語の音楽 表語の音楽 実践力演習 I 財地域・国際際実践 対演習 I 取地域・国際際実践 対演習 I 取地域・国際際実践 対演習 I 取地域・国際際実践 対演習 I 取地域・国際 ア
専任	准教授	武井 弘一 (46) <平成30年4月>		専任	准教授	武井 弘一 (47) <平成30年4月>
<u> </u>						
専任	准教 授	池上 大祐 (38) <平成30年4月> 世界史概論(西洋史)		専任	准教 授	池上 大祐 (39) <平成30年4月> 世界史概論(西洋史)
<u> </u>			l			
	<b>准</b> 都•	多賀 寿史 (47) <平成30年4月>			<b>准</b> 都	多賀 寿史 (48) <平成30年4月> 簿記入門
専任	准教 授	薄記入門 卒業研究 地域 国際実践力演習 I 地域 国際実践力演習 I 地域 国際実践力演習 I 地域 国際実践力演習 II		専任	准教 授	操品人门 全計学 辛素研究 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 II 地域、国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >		専任・ 兼担・ 兼日 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名				担当授業科目名
		井川 浩輔 (39) <平成30年4月>				井川 浩輔 (40) <平成30年4月>
専任	准教 授	経営学入門 組織行動論 人的資源管理論 卒業研究 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I		専任	准教 授	経営学入門 組織行動論 人的資源管理論 卒業研究 地域、国際実践力演習Ⅱ 地域、国際実践力演習Ⅲ 地域、国際実践力演習Ⅲ 地域、国際実践力演習Ⅲ
		石田 一之 (55) <平成30年4月>				石田 一之 (56) <平成30年4月>
専任	准教 授	経済政策論 地域政策論 地域、国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際宗実践力演習Ⅲ 中本業研究		専任	准教 授	経済政策論 地域政策論 地域、国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際 大政域・国際 大政域・国際 大政域・ 大阪で 大阪で 大阪で 大阪で 大阪で 大阪で 大阪で 大阪で 大阪で 大阪で
		高岡 慎 (42) <平成30年4月>				高岡 慎 (43) <平成30年4月>
専任	准教 授	基礎統計学 社会科学のための統計入 門 応用統計学 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践 地域・国際実践 地域・国際実 大演習 I で 本 で 来 の で 来 の の の の の の の の の の の の の の の		専任	准教 授	基礎統計学 社会科学のための統計入門 応用統計学 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 IV 卒業研究
		宮田 亮 (46) <平成30年4月>				宮田 亮 (47) <平成30年4月>
専任	准教 授	日本経済入門 金融論 ファイナ際天現 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 III 地域・国際 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		専任	准教 授	基礎資置 日本経済入門 会融論 ファイナ国際実践力演習 I 地域・国際際実践力演習 II 地域・国際際実践力演習 II 地域・国際際実践力演習 II で業研究
		石田 三成 (40) <平成30年4月>				石田 三成 (41) <平成30年4月>
専任	准教授	ミクロ経済学(基礎) ミク加経済学(応用) 地方共経済学 地域・国際実践力演習I 地域・国際実践力演習I 地域・国際実践力演習I 地域・国際表演と で 事業研究		専任	准教授	ミクロ経済学(基礎) ミクロ経済学(応用) 地方鉄経済学 地域・国際実践力演習I 地域・国際実践力演習I 地域・国際実践力演習I 地域・国際実践力演習I 地域・国際実践力演習I で
		清水 政行 (35) <平成30年4月>				清水 政行 (36) <平成30年4月>
専任	准教 授	マクロ経済学(基礎) マクロ経済学(応用) 開発経済学(応用) 開発経済学 アジア経済論 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I セ域・国際実践力演習 I 年 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		専任	准教 授	マクロ経済学(基礎) マクロ経済学(応用) 開発経済学 アジア経済論 地域・国際実践力演習 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I を業研究
		堀 勝彦 (45) <平成30年4月>				堀 勝彦 (46) <平成30年4月>
専任	准教 授	ゲーム理論 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II で乗研究		専任	准教 授	ゲーム理論 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 本域・国際実践力演習 II 卒業研究
		星野 高徳 (35) <平成30年4月>				星野 高徳 (36) <平成30年4月>
専任	准教 授	經济史入門 西洋経済史 日本経済史 地域・国際東東陸力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際東実践力演習 II 地域・国際東 東 張 可 の 中 の 中 の 中 の 中 の 中 の の の の の の の の の		専任	准教 授	経済史入門 日本経済史 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 II 地域、国際実践力演習 II 平業研究
		加瀬保子 (46) <平成30年4月>	(46)			加瀬保子 (47) <平成30年4月>
専任	准教 授	異文化理解 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II を楽研究		専任	准教 授	異文化理解 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
			• '			•

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名				担当授業科目名
		Davis Christopher (35) <平成30年4月>	·			Davis Christopher (36) <平成30年4月>
専任	准教授	異文化実地研修 A 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 II 地域、国際実践力演習 II 平域、国際実践力演習 IV 卒業研究		専任	准教授	異文化実地研修A 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 I 地域、国際実践力演習 II 地域、国際実践力演習 II 平 平 等研究
		呉屋英樹 (44) <平成30年4月>				呉屋英樹 (45) <平成30年4月>
専任	准教授	サイン・シンシン コン 日本		専任	准教授	フィー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファ
		高良宣孝 (42) <平成30年4月>				高良宣孝 (43) <平成30年4月>
専任	准教授	英語コミュニケーションの多株性 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実実践力演習 I 地域・国際実実践力演習 I 地域・国際実 ま 対域・国際実 ま 対 が で 来 の を 来 の を を は の を を は の を を は の を と の を と の を り る の る の る の る の る の る の る の る の る の る		専任	准教授	英語コミュニケーションの 多様性 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 本域・電影で表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表
	40	酒井アルベルト清 (41) <平成30年4月>			40	酒井アルベルト清 (42) <平成30年4月>
専任	准教 授		専任	准教 授	学外実地研修 異文化実地研修 B	
専任	准教授		准教授	山里絹子 (39) <平成30年4月> アメリカ研究機能 アメリカ研究機能 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I		
		地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究				地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
		平塚貴晶 (39) <平成30年4月>				
専任	准教 授	英語学習・グロード リーディング II 新学 II リーディング II 基本 II リーディング II 基本 II リーディング II 英語 II 東語 II 国際 東美 II 東京 II				
		三原穂 (45) <平成30年4月月>				
専任	准教 授	実用英語演習 I イギリス文化論 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 IV 卒業研究				
				専任	准教授	羽田 麻美 (37) <平成30年4月>
						自然地理学概論
		宮國 薫子 (54) <平成30年4月>				宮國 薫子 (55) <平成30年4月>
専任	講師	観光情報論 まちづくり地域見し論 卒業研究 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I		専任	准報授	観光情報論 まちづくり地域興し論 卒業研究 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II
		l	•			I.

-			 		
専任・ 兼担・ 衆田 か別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名			担当授業科目名
		福井 眞司 (50) <平成30年4月>			福井 眞司 (51) <平成30年4月>
専任	講師	薄記入門 管理会計 基礎論 管理会計 化 中東·明 国際实践力演習 I 地域・国際实践力演習 I 地域・国際实践力演習 II 地域・国際实践力演習 II	専任	講師	薄記入門 管理会計基礎論 管理会計成用論 本業等。 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅲ
専任	講師	西 圭介 (35) <平成30年4月>	専任	講師	西 圭介 (36) <平成30年4月>
411	Di-3 Di-12		41	Di-J Livip	西洋経済史 社会経済史
専任	講師	野間砂理 (37) <平成30年4月>	専任	講師	野間砂理 (38) <平成30年4月>
-y- lab	mi yest	アメリカ研究概説 アメリカ研究演習	., 1.4.	m / Prif	
					石川 徹 (28) <平成30年4月>
			専任	講師	類記入門 本東研究 地域:國際実践力演習 I 地域:國際実践力演習 I 地域:國際実践力演習 II 地域:國際実践力演習 II 地域:國際実践力演習 II
		Maclean George Robert			Maclean George Robert
兼担	教授	(51) 《平成30年4月》  マ平成30年4月》  ライティングII ライティングII オーラルコミュニケー ションI ションI ションI フーグンコン アージョンI アージョン アージョン アージョン アージョン 大学 大学 展集語演習 I	兼担	教授	(52) 〈平成30年4月> ライティングII ライティングII ライティングII オーラルコミュニケーションI オーラルコミュニケーションII ションII ションII ションII ションII 実際英語演習 II
兼担	教授	Adam Murray (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42)	兼担	教授	Adam Murray (43) <平成30年4月> ライティング I ライティング I オーラルコミュニケーション I アカデミック ブレゼンテーション I アカデミック ブレゼンテーション E 演奏語演習 E 実用英語演習 I
兼担	特任 推授	Kevin Michael Watson (45) (45) (平成30年4月> ライティングエライティングエオーラルコミュニケーションエーケーションエーケーションエーケーションエーテーションエーター (45) (45) (45) (45) (45) (45) (45) (45)	兼担	特任 推授	Kevin Michael Watson (46) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47
兼任	講師	上江洲 由正 (67) < 平成30年4月> 会計学 財務会計	兼任	講師	上江洲 由正 (68) <平成30年4月>
兼任	講師	渡久地 啓 (49) < 平成30年4月> 経済学概論 地域経済入門	兼任	講師	渡久地 啓 (50) <平成30年4月> 経済学概論
		地域経済入門			
兼任	講師	Robert Duckworth (42) <平成30年4月>	兼任	講師	Robert Duckworth (43) <平成30年4月>
		メディアの英語			メディアの英語

 <sup>(</sup>注)・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してくだ。
 ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。
 その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太宇の赤字としてください。** ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時歳の済年齢**を記入してください。
 ・ 専任、兼担、集任の順に記入ささい。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

- いた。 野間砂理講師から山里絹子准教授へ変更。 上江洲由正兼任講師から桑原和典教授及び多賀寿史准教授へ変更。
- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
  ・ <mark>盟可で設置された学部等の享任教員を変更する場合</mark>は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
  - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査 (AC教員審査) を受けてください。AC教員審査を受けずに事任教員として授業等を担当することは出来ません。
  - 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略 となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
  - 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から 平成29年度)の表は適宜削除してください。
- (2) 専任教員数等
- (2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
18	9
名	9

(注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

#### (2) - ② 専仟教員数

	1	役置時の計i	画		現在(報告書提出時)の状況					現在(報告書提出時)の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	
27	24	4	0	55	35	19	3	0	57	27	24	4	0	55	
(35)	(19)	(3)	0	(57)						[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。
  - ・「現在(報告書提出時)の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
  - 「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には、「現在(報告書提出時)の状況」に記入した数字に、数員審査を受審済みであり、 完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。 (記入例:1名減の場合:△1)

## (2) - ③ 年齢構成

年齢構成										
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告書提出時(上記(B))の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数								
65	0	0								
歳	名	名								

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません), および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入
  - し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
  - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在(報告書提出時)の完成年度時の計画(C = 55 設置時の計画(A) 55 設置時の計画(A)

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) 一⑤ 現在(報告書提出時)の状況における定年を延長している教員構成率

報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 = 0 現在(報告書提出時)の状況(B) = 57 %

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## (3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目		後任補充	状況		就任	E辞退	(未就	任)の理由				
			選択	英語学	習論Ⅱ	1										
			選択	メディ	アの英語	1										
			選択	英語科	教育法C	1										
			選択	英語科	教育法D	1										
			選択	リーデ	ィングI	1										
			選択	リーデ	ィングⅡ	1										
1	准教授	平塚貴晶	選択	言語コミュニケ	ァーション概論 Ⅱ	1			他大学	への朝	出の記	ため辞任(	30)			
			選択	教職実	践演習	1										
			必修	地域·国際	実践力演習I	1										
			必修	地域·国際	実践力演習 Ⅱ	1										
			必修	地域·国際	実践力演習Ⅲ	1										
			必修	地域·国際	実践力演習Ⅳ	1										
			必修	卒業	研究	1										
			選択	実用英語	語演習I	1										
			選択	イギリ	ス文化論	1		他大学の転出のため辞任(30)								
			必修	地域・国際	実践力演習I	1										
2	准教授	三原穂	必修	地域·国際	実践力演習Ⅱ	1				他大学の転出のため辞任(30)						
			必修	地域·国際	実践力演習Ⅲ	1										
			必修	地域・国際	実践力演習Ⅳ	1										
			必修	卒業	研究	1										
合計 (D)								後任補充状況の集計(E)								
就任を辞退した教員数		担当科目数の合語	† (a) + (	(b) + (c)	①の合計	十数(a)	)	②の合計	十数(b	)	③の合計	数(여	3)			
			必修	10	科目	必修	10	科目	必修	0	科目	必修	0	科目		
			選択	10	科目	選択	10	科目	選択	0	科目	選択	0	科目		
	2	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目		
			計	20	科目	計	20	科目	計	0	科目	計	0	科目		

- (注) · 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
  - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合, 赤字にて記入するとともに, 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

  - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

## (3) 一② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	番 号 職 位 専任教員氏名 øs · 選択 · 自由の別 担当予定科目				後任補充	状況			辞任等	の理由				
1			該当なし											
							1							
合計 (F)						後任補充状況の集計(G)								
	辞任した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (				(b) + (c)	①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計数			十数(c	)				
				必修	_	科目	必修	_	科目	必修	— 科	业修	_	科目
		_		選択	_	科目	選択	-	科目	選択	一 科	選択	_	科目
	(	0	人	自由	-	科目	自由	_	科目	自由	— 科	自由	_	科目
				計	_	科目	計	_	科目	計	一 科	計	-	科目

- (注) · 一度就任した後に、<u>定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について</u>に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合,赤字にて記入するとともに,「辞任等の理由」

に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。

- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)						後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計	十数(a)	②の合計	十数(b)	③の合言	③の合計数 (c)			
		必修	10	科目	必修	10	必修	0 科	业修	0 科目		
		選択	10	科目	選択	10	選択	0 科	選択	0 科目		
2	人	自由	0	科目	自由	0	自由	0 科	自由	0 科目		
		計	20	科目	計	20	計	0 科	計	0 科目		

## (3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	引職	位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予	定科目	後任補充	状況	辞任等の理由					
1			該当なし						•					
	合計						後任補充状況の集計							
	辞任した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)				(b) + (c)	①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計数			十数(c)	)				
				必修	_	科目	必修	_	科目	必修	一 科目	必修	_	科目
		•		選択	_	科目	選択	_	科目	選択	一 科目	選択	_	科目
		0	, ,	自由	_	科目	自由	_	科目	自由	一 科目	自由	_	科目
				計	_	科目	計	_	科目	計	一 科目	計	_	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
  - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」
  - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
  - ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平塚准教授及び三原准教授が担当する予定であった科目の実施前の辞任であり、時間割編成にも支障をきたすことは無く、 特に訂正等で学生へ周知する必要も無かった。担当予定であった科目については、現専任教員間で担当計画を見直し実施するため、学生 の履修等への影響はない。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を 記入してください。

# 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留意事項等	<b>履行状況</b>	未履行事項について の実施計画
設置時			
	該当なし		
(29年8月)			
設置計画履行状況			
調査時			
設置計画履行状況	1		
調査時			
設置計画履行状況調 査 時	1		
마 보 너			

- (注)・「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(<u>学校法人の</u> <u>寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等 について、具体的に記入し、<u>報告年度を(</u>)<u>書き</u>で付記してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
  - 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

# 7 その他全般的事項

<国際地域創造学部 国際地域創造学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 修了要件単位数	① 変更なし
② 施設·設備	② 変更なし

(注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

## (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

#### ① 実施体制

a 委員会の設置状況

琉球大学国際地域創造学部教育委員会規程

(設置)

第1条 琉球大学国際地域創造学部の教育課程の編成、大学教育の改善等について審議するとともに、全学教育 委員会と連携し、共通教育等の円滑な運営を図るため、琉球大学国際地域創造学部(以下「委員会」という。) を置く。

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

開催状況については、各プログラムから選出された2,3名をもって組織され、副学部長が必要に応じて召集し、 その議長となる。本学部教育委員会は、FD活動にも取り組んでおり、本学部全員を対象とするFDを開催予定 としている。

- c 委員会の審議事項等
  - (1)教育課程の編成及び改善に関すること
  - (2)教育の自己点検・評価及び改善等に関すること
  - (3) 学部教育に係る教育方法等の改善(FD)に関すること
  - (4) シラバスに関すること
  - (5) 学生による授業評価に関すること
  - (6) 共通教育等に係る授業科目の提供等に関すること (7) その他教育に関すること

## ② 実施状況

- a 実施内容
  - ・ 授業方法について研究会等を予定。
  - 新任教員のための研修会(「琉球大学新任研修」全学にて4月に実施)
- b 実施方法

教授会及び各プログラム内にて実施予定。

- c 開催状況(教員の参加状況含む)
  - 9月以降実施予定。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 該当なし。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
a 実施の有無及び実施時期
未実施。第1回目を前期終了直前に予定。
b 教員や学生への公開状況, 方法等
該当なし。
(注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
(3) 自己点検・評価等に関する事項
① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
グローバルとローカルを併せ持つ視野によって地域社会における現代的課題の解決や国内外の産業・文化の振興に
寄与できる人材を育成するため法文学部の4専攻、観光産業科学部の2学科の組織を再編して1学科5プログラムの
「国際地域創造学部」を立ち上げ、新学部の入試も大きな問題もなく順調に推移し、新学部が動き出した。
② 自己点検・評価報告書
ν ± /¬ σ σ ν σ σ σ σ σ σ σ σ σ σ σ σ σ σ σ σ
a 公表(予定)時期
· 未定
b 公表方法
・自己点検・評価報告書を刊行する予定
・大学ホームページ上に公開予定
③ 認証評価を受ける計画
③ 総証計11110で支げる計画 ・平成29年度に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の評価を受審済み。次回受審年度については検討中。
・平成29年度に独立行政法人人子改革文法・子位授予機構の計画を文备済み。次回文备年度にプいては快計中。
【
(注) ・ 設置時の計画の変更(又は不美池)の有無に関わらり記入してください。 また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を
含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書につ
いて記入してください。
(4) 情報公表に関する事項
│
♥ BREHIEIRIJ NルTRO B
a ホームページに公表(予定)の有無 ( 有 ・ 無 )
b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期 ( 平成30年 9月頃 )

- (注)・ 「a ホームページに公表(予定)有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
  - 「b 公表 (予定) 有の場合の公表 (予定) 時期」には、「a ホームページに公表 (予定) 有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。